

# ガス給湯暖房用熱源機



主な機能紹介



各部のなまえとはたらき



安全上のご注意



お使いになる前の準備



給湯を使う



お風呂を入れる



お風呂に入って操作する



お風呂から出たあとに



暖房を使う



便利な使いかた



知っておいてください



## ご愛用の皆様へ

このたびはガス給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。



# 主な機能紹介

## お使いになる前の準備

### ■ 初めてお使いのとき ■

くわしくは  
19ページ

初めて使うときは、次の準備が必要です。

- ① 給水元栓を全開にする
- ② 給湯栓を開け、水が出ることを確認する
- ③ 電源プラグをコンセントに差し込む
- ④ ガス栓を全開にする



### ■ 時計を合わせる ■

くわしくは  
20ページ

現在時刻を合わせます。

(現在時刻を合わせないと予約運転ができません)



## お風呂を入れる

### ■ 自動運転で入れる ■

くわしくは  
24ページ



スイッチ、ポンで湯はりができ、湯はりが終わると音楽と音声でお知らせします。

### ■ 湯量(水位)を調節する ■

くわしくは  
27・29ページ



お好みに合わせて、お風呂の湯量(水位)を設定して湯はりができます。

### ■ 温度を調節する ■

くわしくは  
31ページ



お好みに合わせて、お風呂の温度を設定して湯はりができます。

### ■ 保温時間を変更する ■

くわしくは  
32ページ



お風呂を保温する時間を変更できます。

## 給湯を使う

### 給湯温度を調節する

くわしくは  
21ページ

シャワー・台所・洗面所などの給湯温度を調節します。

### 優先スイッチの使いかた

くわしくは  
23ページ

給湯温度が調節できるリモコンを切り替えます。



## お風呂に入って操作する

### お風呂をあつくる



くわしくは  
33ページ

おいだき運転を行い、お風呂をあつくします。

### お風呂をぬるくする

くわしくは  
34ページ

浴槽に約10リットル注水して、お風呂をぬるくします。



### お湯をふやす



くわしくは  
35ページ

設定温度のお湯を約20リットルふやします。

## お風呂から出たあとに

### お風呂の配管を洗浄する

くわしくは  
37ページ

お風呂のお湯を抜くと配管内に残ったお湯を自動的に排出します。

※全自動タイプのみ

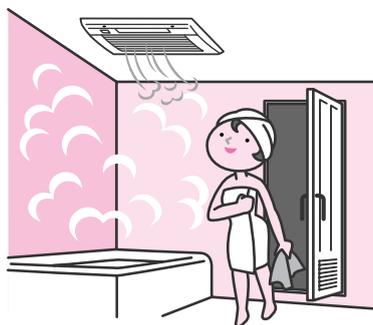


# 主な機能紹介

## 暖房を使う

### ■浴室暖房を使う■

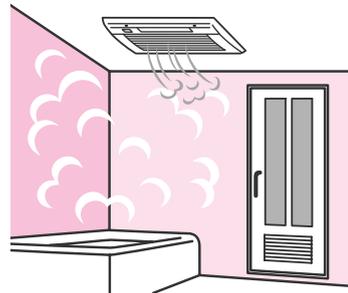
くわしくは  
39ページ



浴室内を暖かくして、お風呂が楽しめます。

### ■浴室暖房を自動 運転と連動する■

くわしくは  
40ページ



お風呂の自動湯はりと同時に浴室内を暖かくします。

### ■暖房の運転音を下げる■

くわしくは  
41ページ



暖房の運転音を小さくします。

### ■暖房の使いかた■

くわしくは  
38ページ

## 便利な使いかた

### ■好きな時間にお風呂を 入れる「予約運転」■

くわしくは  
43ページ



### ■リフレッシュにも効果がある 「ゆらぎのシャワーを使う」■

くわしくは  
45ページ



### ■リモコン表示を節電する「セーブモード」■

くわしくは  
42ページ

### ■音声やメロディーの大きさ(音量)を変更する■

くわしくは  
47ページ

### ■増設リモコンの操作音を消す■

くわしくは  
49ページ



## 詳細もくじ

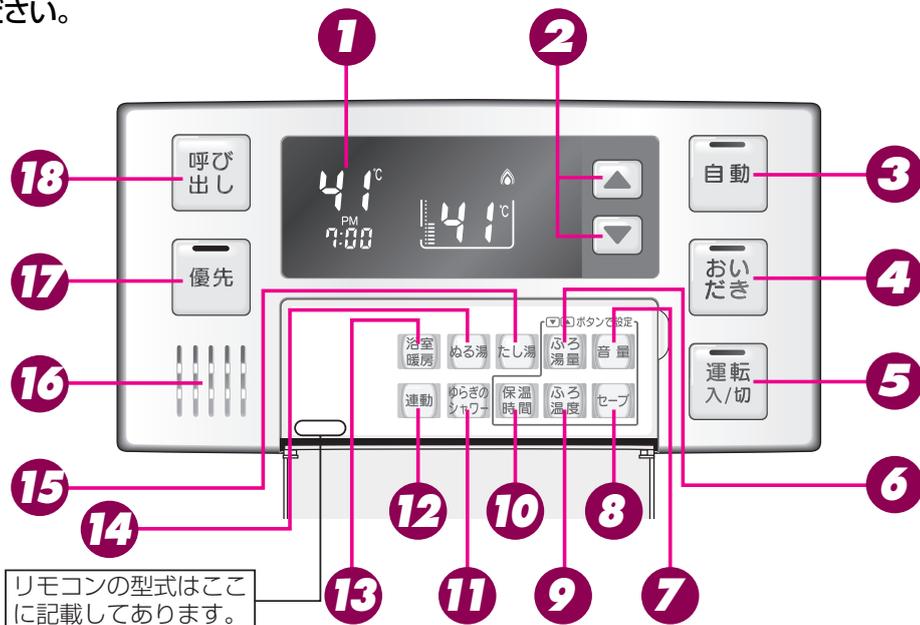
<b>●主な機能紹介</b>	<b>1</b>	<b>●お風呂から出たあとに</b>	<b>37</b>
<b>●各部のなまえとはたらき</b>	<b>5</b>	お風呂の配管を洗浄する	37
浴室リモコン(スイッチ)	5	<b>●暖房を使う</b>	<b>38</b>
浴室リモコン(表示画面)	6	浴室暖房以外の暖房の使いかた	38
台所リモコン(スイッチ)	7	暖房スイッチの使いかた	38
台所リモコン(表示画面)	8	熱源機のリモコンで浴室暖房を使う	39
増設リモコン(スイッチ)	9	浴室暖房を自動運転と連動する	40
増設リモコン(表示画面)	10	暖房の運転音を下げる	41
<b>●安全上のご注意</b>	<b>11</b>	<b>●便利な使いかた</b>	<b>42</b>
<b>●お使いになる前の準備</b>	<b>19</b>	リモコン表示を節電する(セーブモード)	42
初めてお使いのとき	19	お好きな時間にお風呂を入れる(予約運転)	43
時計を合わせる	20	ゆらぎのシャワーを使う	45
<b>●給湯を使う</b>	<b>21</b>	音声やメロディーの大きさ(音量)を変更する	47
給湯温度を調節する	21	増設リモコンの操作音を消す	49
優先スイッチの使いかた	23	<b>●知っておいてください</b>	<b>50</b>
<b>●お風呂を入れる</b>	<b>24</b>	冬期の凍結による破損防止について	50
自動運転でお風呂を入れる	24	点検・お手入れのしかた	57
お風呂の湯量(水位)を調節する(全自動タイプ)	27	長期間使用しない場合は	59
お風呂の湯量(水位)を調節する(自動湯はりタイプ)	29	故障かな?と思ったら	60
お風呂の温度を調節する	31	機器移設の再設定	65
お風呂の保温時間を変更する	32	主な仕様・能力表	66
<b>●お風呂に入って操作する</b>	<b>33</b>	アフターサービスについて	89
お風呂をあつくる(おいだき)	33		
お風呂をぬるくする	34		
お風呂のお湯をふやす	35		
浴室から人を呼びたいとき	36		

# 各部のなまえとはたらき

## 浴室リモコン(スイッチ)

(別売品 BC-120V・BC-120VY・BC-120VN)

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。インターホンリモコンおよび上記型式以外のリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。

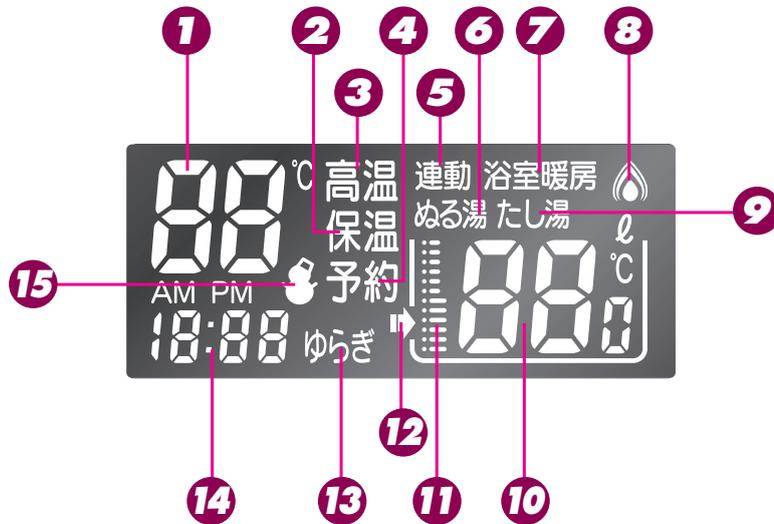


各部のなまえとはたらき

- 1 表示画面**  
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。
- 2 給湯温度スイッチ**  
給湯温度を変えるときに押します。  
また、その他の設定を変えるときにも使います。
- 3 自動スイッチ／ランプ(赤)**  
お風呂に湯はりをするときに押します。  
(24ページ参照)
- 4 おいだきスイッチ／ランプ(黄緑)**  
お風呂のおいだきをするときに押します。  
(33ページ参照)
- 5 運転スイッチ／ランプ(黄緑)**  
お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。
- 6 ふろ湯量スイッチ**  
お風呂への湯はり量を変えるときに使います。  
(27ページ参照)
- 7 音量スイッチ**  
音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるときに使います。(47ページ参照)
- 8 セーブスイッチ**  
画面表示の節電設定を行うときに使います。  
(42ページ参照)
- 9 ふろ温度スイッチ**  
お風呂の温度を変えるときに使います。  
(31ページ参照)
- 10 保温時間スイッチ**  
お風呂の保温時間を変えるときに使います。  
(32ページ参照)
- 11 ゆらぎのシャワースイッチ**  
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。  
(45ページ参照)
- 12 連動スイッチ**  
※浴室リモコンBC-120VYのみあります。  
自動スイッチと連動して浴室暖房するしないを切り替えるときに押します。(40ページ参照)
- 13 浴室暖房スイッチ**  
※浴室リモコンBC-120VYのみあります。  
浴室暖房をするときに押します。(39ページ参照)
- 14 ぬる湯スイッチ**  
お風呂のお湯をぬるくしたいときに押します。  
(34ページ参照)
- 15 たし湯スイッチ**  
お風呂のお湯をふやしたいときに押します。  
(35ページ参照)
- 16 スピーカー**  
ここから音声が出ます。
- 17 優先スイッチ／ランプ(オレンジ)**  
※浴室リモコンBC-120VNにはありません。  
給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。  
(23ページ参照)
- 18 呼び出しスイッチ**  
※浴室リモコンBC-120VNにはありません。  
押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。(このスイッチにランプはありません)  
(36ページ参照)

## 浴室リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



### 1 給湯温度表示(単位℃を含む)

給湯温度のめやすを表示します。

### 2 保温表示

お風呂のお湯を保温中に表示します。

### 3 高温表示(赤)

給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

### 4 予約表示

お風呂の予約をしたときに表示します。

### 5 連動表示

※浴室リモコンBC-120VYのみあります。  
自動スイッチと連動して浴室暖房をするように設定したときに点灯します。

### 6 ぬる湯表示

ぬる湯運転中に点灯します。

### 7 浴室暖房表示

浴室暖房運転中に点灯します。

### 8 燃焼表示(赤)

機器が燃焼しているときに点灯します。

### 9 たし湯表示

たし湯運転中に点灯します。

### 10 ふろ温度表示(単位℃を含む)

お風呂の温度のめやすを表示します。

**ふろ湯量表示(自動湯はりタイプのみ単位ℓを表示)**  
湯量設定時はふろ温度表示が湯量(水位)表示に変わります。

### 11 水位表示

お風呂への湯はり量のめやすを表示します。  
実際の浴槽での水位とは一致しません。

### 12 ふろ運転表示

自動・おいだき・たし湯・ぬる湯運転中およびふろの凍結予防運転中に点灯します。

### 13 ゆらぎ表示

この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できません。

### 14 時刻表示

現在時刻を表示します。(台所リモコン設置時のみ)

### 故障表示

機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(64ページ参照)

### 15 凍結予防表示

機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。(機種によっては点灯しないものもあります)

## お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

## お知らせ

- リモコンの型式名はフタの中にあるスイッチの下に書いてあります。

運転  
入/切

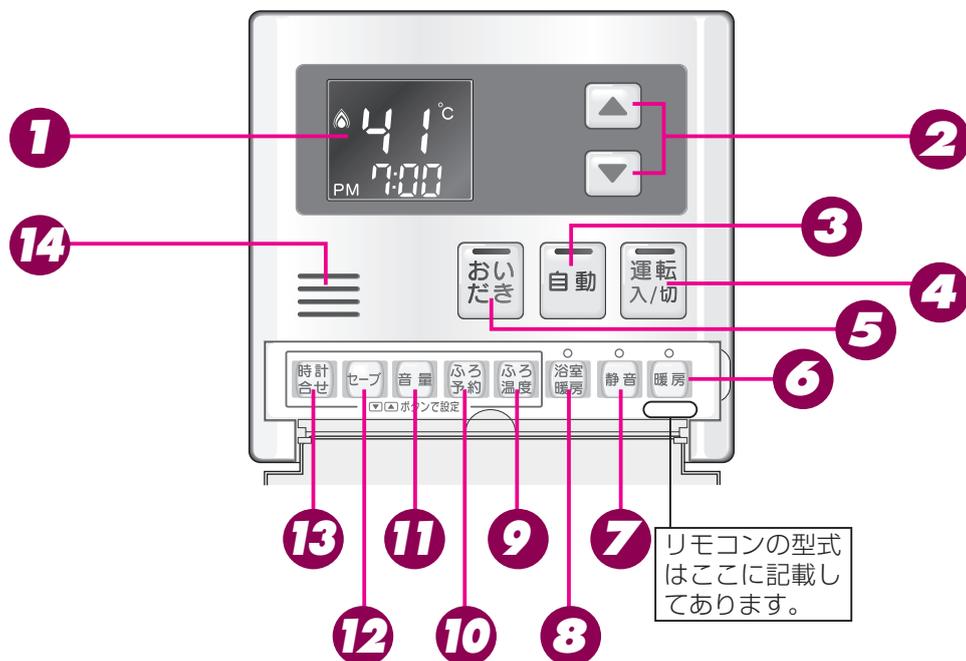
各部のなまえとはたらき

# 各部のなまえとはたらき

## 台所リモコン(スイッチ)

(別売品 MC-120V・MC-120VSY・MC-120VSD)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。インターホンリモコンおよび上記型式以外のリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。



### 1 表示画面

お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

### 2 給湯温度スイッチ

給湯温度を変えるときに押します。

また、その他の設定を変えるときにも使います。

### 3 自動スイッチ／ランプ(赤)

お風呂に湯はりをするときに押します。

(24ページ参照)

### 4 運転スイッチ／ランプ(黄緑)

お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは「入」(表示画面点灯)にします。

### 5 おいだきスイッチ／ランプ(黄緑)

お風呂のおいだきをするときに押します。

(33ページ参照)

### 6 暖房スイッチ／ランプ(オレンジ)

※台所リモコンMC-120VSDのみあります。

暖房をするときに押します。(38ページ参照)

### 7 静音スイッチ／ランプ(黄緑)

※台所リモコンMC-120Vにはありません。

暖房運転の静音に設定するときに押します。

(41ページ参照)

### 8 浴室暖房スイッチ／ランプ(オレンジ)

※台所リモコンMC-120VSYのみあります。

浴室暖房をするときに押します。(39ページ参照)

### 9 ふろ温度スイッチ

お風呂の温度を変えるときに使います。

(31ページ参照)

### 10 ふろ予約スイッチ

お風呂の予約をするときに使います。

(43ページ参照)

### 11 音量スイッチ

音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるときに使います。(47ページ参照)

### 12 セーブスイッチ

画面表示の節電設定を行うときに使います。

(42ページ参照)

### 13 時計合せスイッチ

リモコンの時計を合わせるときに使います。

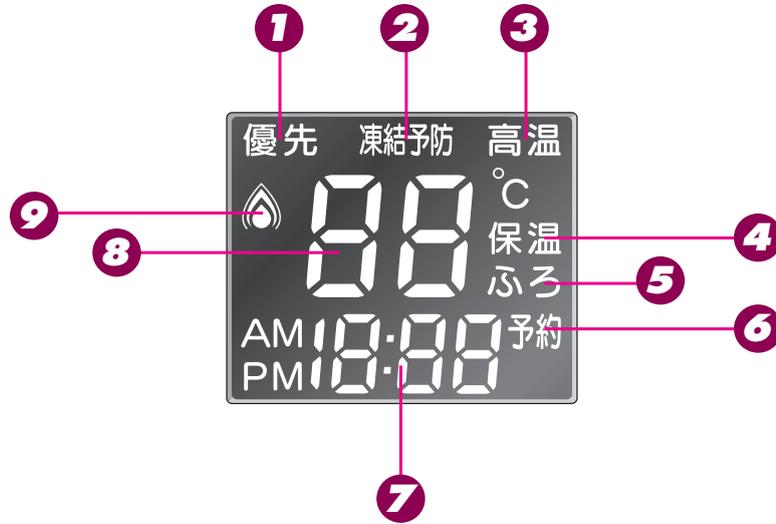
(20ページ参照)

### 14 スピーカー

ここから音声が出ます。

## 台所リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



### 1 優先表示 (オレンジ)

この表示が点灯中は給湯温度が変更されます。

### 2 凍結予防表示

機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。(機種によっては点灯しないものもあります)

### 3 高温表示 (赤)

給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

### 4 保温表示

お風呂のお湯を保温中に点灯します。

### 5 風呂表示 (オレンジ)

お風呂の温度を表示しているときに点灯します。

### 6 予約表示

お風呂の予約をしたときに点灯します。

### 7 時刻表示

現在時刻や予約時刻を表示します。

### 故障表示

機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(64ページ参照)

### 8 給湯・風呂温度表示 (単位℃を含む)

給湯温度のめやすを表示します。

風呂温度設定時は風呂設定温度を表示します。

### 9 燃焼表示 (赤)

機器が燃焼しているときに点灯します。

### お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

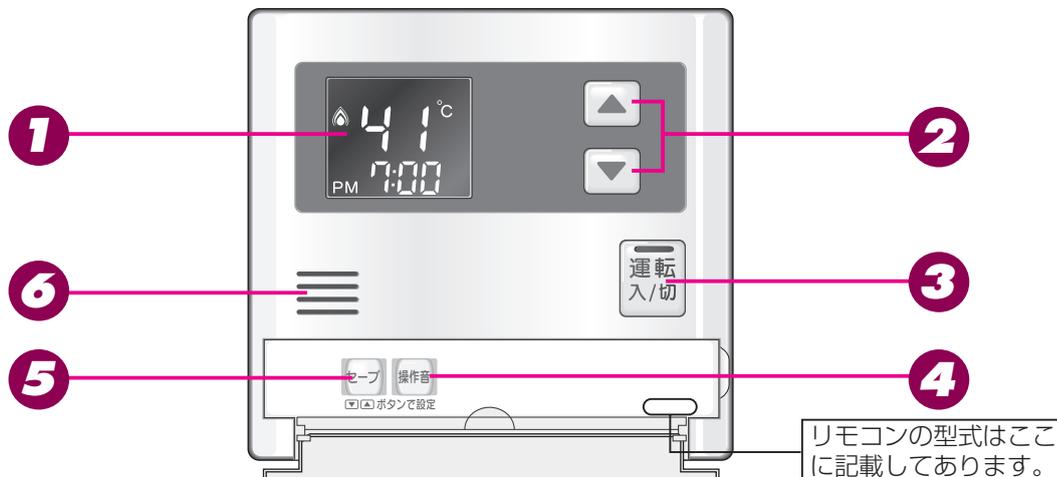
### お知らせ

- リモコンの型式名はフタの中にあるスイッチの下に書いてあります。

# 各部のなまえとはたらき

## 増設リモコン(スイッチ) (別売品 SC-120)

- 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えることができます。インターホンリモコンおよび上記型式以外のリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。



### 1 表示画面

お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

### 2 給湯温度スイッチ

給湯温度を変えるときに押します。

また、その他の設定を変えるときにも使います。

### 3 運転スイッチ/ランプ(黄緑)

お湯を使うときは「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。

### 4 操作音スイッチ

操作音を消すときに使います。(49ページ参照)

### 5 セーブスイッチ

画面表示の節電設定を行うときに使います。(42ページ参照)

### 6 スピーカー

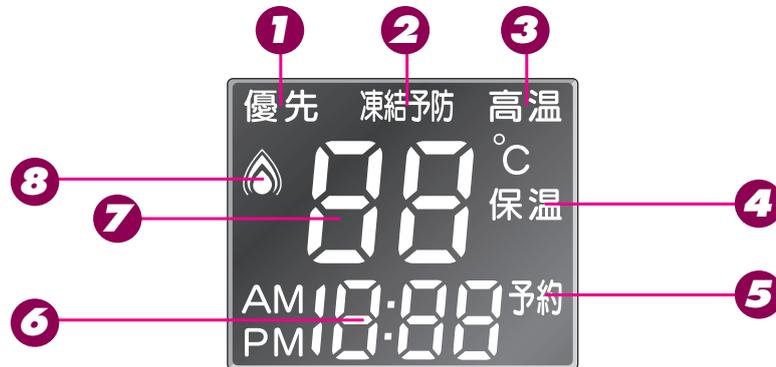
ここから音が出ます。

### お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

## 増設リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



### ① 優先表示 (オレンジ)

この表示が点灯中は給湯温度が変更されます。

### ② 凍結予防表示

機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。(機種によっては点灯しないものもあります)

### ③ 高温表示 (赤)

給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

### ④ 保温表示

お風呂のお湯を保温中に点灯します。

### ⑤ 予約表示

お風呂の予約をしたときに点灯します。

### ⑥ 時刻表示

現在時刻を表示します。

### 故障表示

機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(64ページ参照)

### ⑦ 給湯温度表示 (単位℃を含む)

給湯温度のめやすを表示します。

### ⑧ 燃焼表示 (赤)

機器が燃焼しているときに点灯します。

運転  
入/切

各部のなまえとはたらき

# 安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

## 内容の区分

表示	 危険	 警告	 注意
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

**軽傷：** 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。

**物的損害：** 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

## 絵表示の意味

 一般的な危険 警告 注意	 火災注意	 一般的な禁止
 触れないこと	 めれ手禁止	 分解禁止
 必ず行うこと	 電源プラグを コンセントから抜く	

## 危険

### ガス漏れに気付いたときの処置

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。

②窓や戸を開けガスを外へ出す。

③もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。



屋外で  
電話する

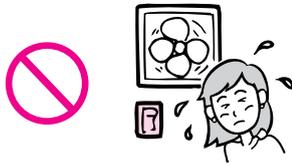
# ⚠ 危険

## ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止



電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止



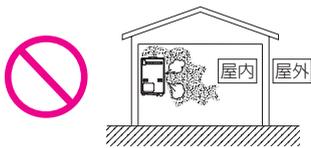
ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止



ガス漏れに気付いたときは、ガス事業者の係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

## 屋外用機器の屋内設置禁止

機器には屋外用と屋内用があります。  
 ※屋外用の機器を屋内や浴室に設置して使用しないでください。  
 不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。



※66～88ページの「主な仕様・能力表」の設置方式欄に「屋内壁掛設置」と記載しているもの以外は屋外用です。

## 給排気管の点検必要

屋内壁掛設置型の場合、給排気管がはずれていたり、鳥の巣やスズで詰まっていないか、ときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒のおそれがあります。

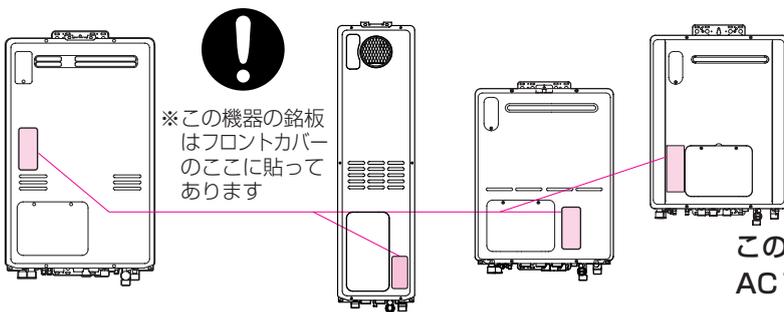


安全上の注意

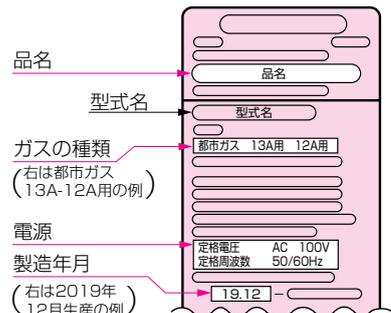
# ⚠ 警告

## 機器の銘板を確認

使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合がありますので使用しないでください。



※下図は銘板の一例です。



この機器はAC100V(50/60Hz)用です。  
 AC100V以外の電源電圧では使用できません。

⚠ 必ず行うこと

⊘ 一般的な禁止

# 安全上のご注意

## 警告

### 工事は資格必要

この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に依頼してください。



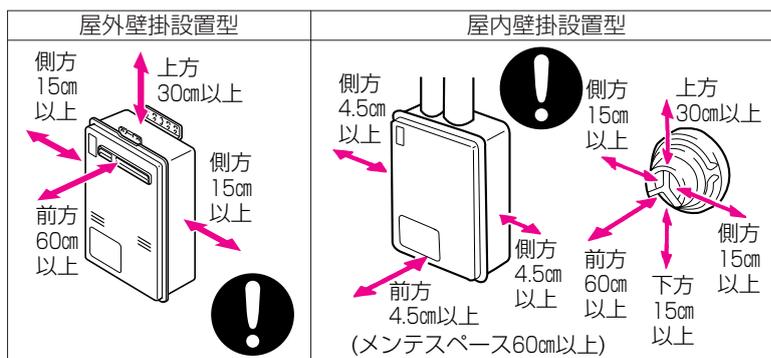
### 機器の改造・分解禁止

絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒などのおそれがあります。また、火災の原因になります。

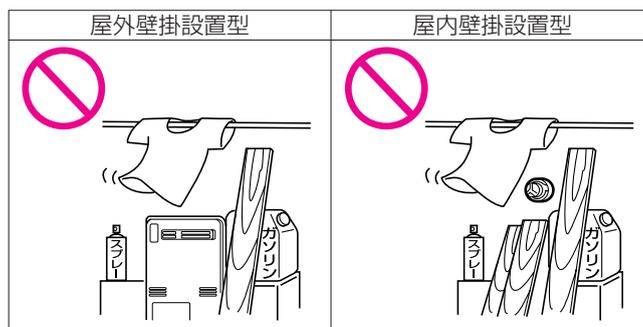


### 火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。
- 機器や排気口・給排気筒トップが洗たく物などでおおわれないようにしてください。
- 機器や排気口・給排気筒トップの周囲には、紙や木材などの燃えやすい物を置かないでください。



- 機器や排気口・給排気筒トップの周囲では、スプレー・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないでください。引火して火災のおそれがあります。
- 機器や排気口・給排気筒トップの周囲にスプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。



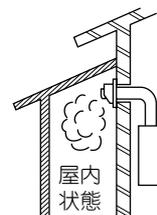
### 囲い設置禁止

屋外用の機器を増改築などによって屋内状態にしないでください。機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



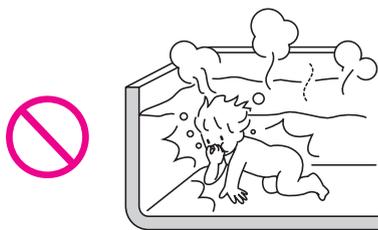
### 給排気筒トップに囲いをしない

増改築などによって給排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。一酸化炭素中毒や火災の原因となります。



## お子様に対する注意

お風呂を沸かしているとき（浴槽に湯はりしているとき）にお子様を浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと思わぬ事故につながる可能性があります。入浴中お子様が浴槽に潜ったりしないようにしてください。特に小さなお子様のいるご家庭では注意が必要です。

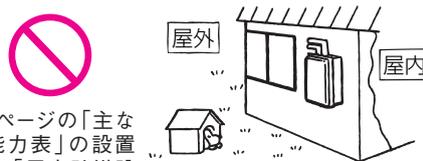


## 屋内用機器の屋外設置禁止

機器には屋内用と屋外用があります。

※屋内用の機器を屋外や浴室内に設置して使用しないでください。

風で炎が機器の外にあふれて火災の原因になります。また、雨水の侵入や炎が風にあおられて故障の原因になります。ただし、設置工事説明書に記載されている条件を満たしている場合は、パイプシャフト内に設置することもできます。詳しくは設置工事説明書をお読みください。



※66～88ページの「主な仕様・能力表」の設置方式欄に「屋内壁掛設置」と記載しているものは屋内用です。

## 機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口・排気口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼のおそれがあります。



## ガス事故防止のために

この機器はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に依頼してください。

## ソーラー接続禁止

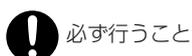
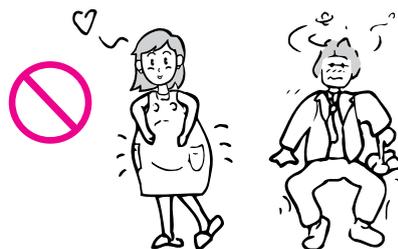
この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは接続しないでください。ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをするおそれがあります。ソーラーシステムとの接続には、別売のソーラー対応ユニットをご使用ください。



## ゆらぎのシャワー使用上の注意

●次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。  
体調をくずすことがあります。

- ①妊娠中の方
- ②医者から入浴を禁じられている方
- ③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
- ④高血圧の方
- ⑤体力の弱っている方
- ⑥体調の悪い方



必ず行うこと



分解禁止



一般的な禁止



安全上の注意

# 安全上のご注意

## 警告

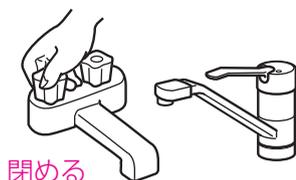
### やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体につけないでください。また、給湯使用時は給湯栓が熱くなりますのでやけどに注意してください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。
- やけど防止のため、お湯を出す前にリモコンの給湯温度表示を確認し、出始めのお湯は体につけないようにして、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用する場合は、配管中に熱いお湯が残っていることがありますのでご注意ください。また、使い始めは正常でも使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。
- 浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合があります。入浴前に必ず浴槽の湯温を手で確かめてから入浴してください。
- おふろ沸かし(沸かし直し)時やおいだき運転中は、循環アダプター付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだきしますので注意してください。
- パネルヒーターの表面にはさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
  - ① 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
  - ② 疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
  - ③ 皮膚や皮膚感覚の弱い方



### 機器の異常に気付いたら

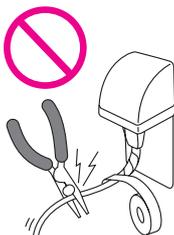
- 使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。
- 異常を感じたときは、「故障かな?と思ったら」(60~64ページ)に従ってください。上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉めてください。
  - ① 給湯栓をすべて閉める。
  - ② 運転スイッチを「切」にする。
  - ③ ガス栓を閉める。



# 警告

## 電気事故防止

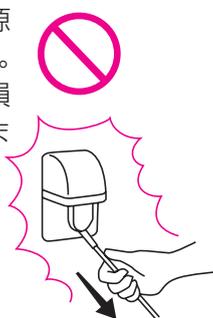
- 電源ケーブルを切断して延長はしないでください。電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因となります。



- 電源プラグは根元まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



- 電源ケーブルを引っばって電源プラグを抜かないでください。電源ケーブルを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



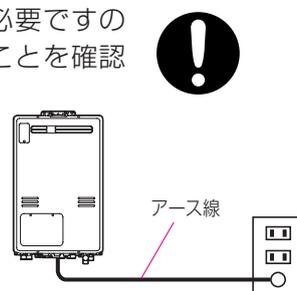
- 電源プラグのほこりなどは定期的に取りてください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。また、雨が降り出している場合は電源プラグを抜かないでください。感電のおそれがあります。



- この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。



安全上のご注意

# 注意

## ご使用上の注意

- 給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。



- 使用中や使用直後は排気口・給排気筒トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。



- 排気口や給排気筒トップに指や棒を入れないでください。故障やけがの原因になります。



- 機器のオーバーフロー口から排出される水は、飲用・調理用・飼育用などに使用しないでください。



必ず行うこと



一般的な禁止



ぬれ手禁止



触れないこと

# 安全上のご注意

## ⚠️ 注意 (RUFH-KMシリーズのみ)

### 使用上のご注意

- この機器の暖房回路方式は密閉式です。暖房回路内の圧力確認、不凍液の点検・交換、膨張タンクのガス封入圧力の確認、逃し弁の作動確認など、点検・お手入れが必要です。57・58ページの「点検・お手入れのしかた」の項をよくお読みになり、必ず行ってください。これらの点検・お手入れを行わないと、機器の故障の原因となります。

### 不凍液の使用と保管について

- この機器は、不凍液専用です。暖房循環液には、必ずリンナイ指定の不凍液を使用し、他の不凍液および水は使用しないでください。また、不凍液は必ず適切な濃度で使用してください。(防錆と凍結予防のため)
- 不凍液を使用しなかったり、リンナイ指定品以外の不凍液の使用・種類の異なる不凍液の混合使用・不適切な濃度での使用による機器や配管まわりの凍結・破損・腐食については保証期間内でも有償修理となります。
- 不凍液は定期的な点検や交換が必要です。57ページの「不凍液の点検と交換(有料)」の項に従い、お買い上げの販売店またはもよりのリンナイへ依頼してください。
- 不凍液は幼児の手の届かない所に保管してください。
- 絶対に飲用しないでください。万一、飲んだ場合には吐かせて、医師の診断を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着したときは、よく水洗いしてください。



## お願い

### リモコンの取り扱いについて

- リモコンはお子様がいたずらしないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- リモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。



### 機器の設置状態の確認

- 機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。
- ①機器は傾いて設置されていませんか？
  - ②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
  - ③棚の下など落下物の危険はありませんか？
  - ④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
  - ⑤近隣の家が騒音(燃焼音・燃焼用送風機・ポンプ回転音など)で迷惑にならない場所に設置してありますか？
  - ⑥排気口や給排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で排気口や給排気筒トップが閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

# お願い

## 機器の設置状態の確認

- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・給排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水や地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることとなりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。
- 屋内壁掛設置型の設置・移動および付帯工事は、法律(特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律)に基づいて行い、工事完了後機器本体と給排気管に右のような法定のステッカー(表示ラベル)を貼ることになっていますので確認してください。  
もし右記のステッカーが貼られていない場合は、施工店に確認してください。設置工事の不備による事故・故障は保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
- この機器は海拔1,000mまで使用できます。1,000mを超える地域で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

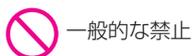
特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名 又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日



安全上の注意

## ご使用上の注意

- お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行うとき以外は電源プラグを抜かないでください。
- 運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。給湯栓から十分に水を流してから使用してください。
- 硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因となることがありますので入浴剤などのご注意文を十分にご参照ください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりお風呂沸かしができません。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理用には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯(洗面器一杯程度)は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。



一般的な禁止



必ず行うこと

# 安全上のご注意

## お願い

### ご使用上の注意

- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。



- 浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、お風呂沸かしができません。



### 雷が発生したときの注意

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、漏電ブレーカを「切」にしてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、このときぬれた手で電源プラグにさわらないでください。感電のおそれがあります。



- 雷が遠ざかったことを確かめてから、漏電ブレーカを「入」にして電源プラグがぬれていないことを確認してコンセントにしっかりと差し込み、時刻・温度などの再設定をしてください。



一般的な禁止



必ず行うこと



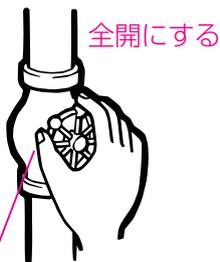
電源プラグをコンセントから抜く

## お使いになる前の準備

## 初めてお使いのとき

### 1 給水元栓を全開にする。

給水元栓は機器の下部にあります。



給水元栓

### 2 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める。

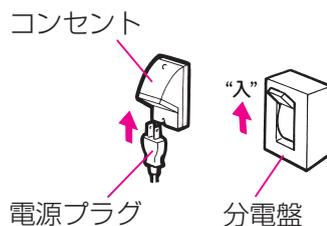
給湯栓はお湯の使用場所にあります。すべての給湯栓について確認してください。  
※サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にした状態で確認してください。



開ける

### 3 電源プラグをコンセントに差し込む。

コンセントは機器付近の壁などにあります。分電盤の専用スイッチを『入』にしてください。



電源プラグ

分電盤

### 4 ガス栓を全開にする。

ガス栓は機器の下部にあります。



ガス栓



注意

サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。



注意

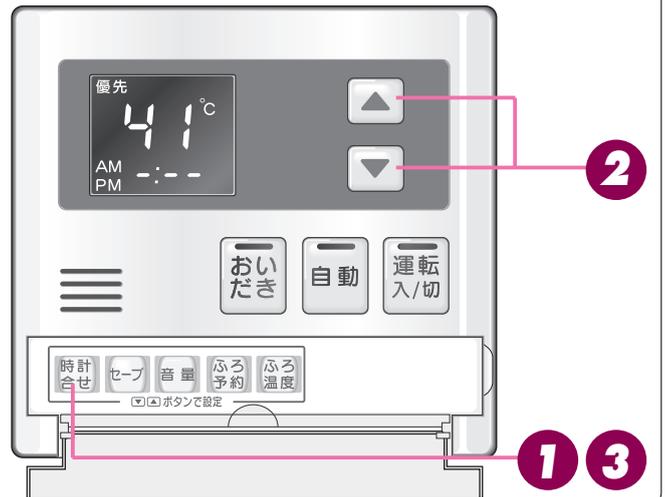
ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

- 台所リモコンで設定します。

## お知らせ

- ・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(予約運転もできません)
- ・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

台所リモコン



- 時刻が設定されていない状態で、 を「入」にしたときは表示画面の時刻表示に「<sup>AM</sup> -:-」が点灯します。

- が「切」または「入」のどちらの状態でも時計合わせができます。

## 1 台所リモコンのフタを開け、

を押す。

- 表示画面の時刻表示に「<sup>AM</sup> 0:00」が点滅します。

## 2 ▼ または ▲ を押して、現在の時刻に合わせる。

▲ を押し続ける：10分単位で進みます。

▼ を押し続ける：10分単位で戻ります。

現在の時刻に近づいたら、1回ずつ押して1分ごと設定します。

## 3 を押す。

- 『設定しました』とお知らせして、設定が完了します。
- を押した瞬間に秒は0秒になります。時報などに合わせて押すと、より正確な時刻になります。
- 時刻合わせが完了すると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。

画面表示／補足

時計合せ



※ を押さなくても、運転スイッチを「切」にしたそのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

※ 運転スイッチを「切」にすると、時計表示は消灯します。

## お願い

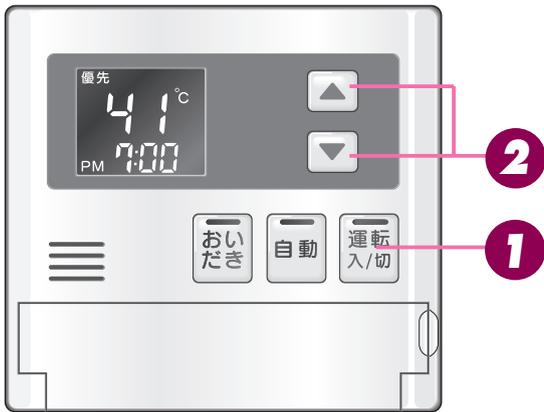
- ・午前(AM)と午後(PM)を間違えないようにご注意ください。
- ・電源プラグが抜けた場合や停電後には <sup>AM</sup> PM -:- の表示になります。再度時刻を合わせてください。



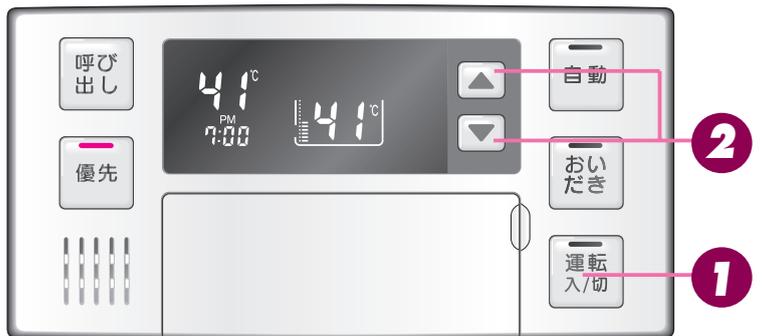
お使いになる前の準備

●どのリモコンでも操作できます。

台所・増設リモコン



浴室リモコン



**1** **運転入/切** を「入」にし、優先表示または優先ランプが点灯していることを確認する。

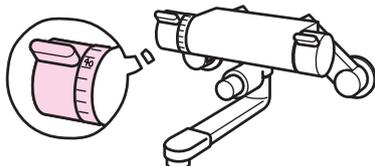
※点灯しないときは23ページをご覧ください。

**2** **▼** または **▲** を押して、給湯温度を設定する。

- **▲** を押すと、温度が上がるメロディーと共に『給湯温度を〇〇℃に設定しました』とお知らせします。
- **▼** を押すと、温度が下がるメロディーと共に『給湯温度を〇〇℃に設定しました』とお知らせします。
- **▼** または **▲** を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。
- 増設リモコンはピッと操作音が鳴るだけで、メロディーや音声はありません。

※サーモスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。このような場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度（ハンドルの温度）より5～10℃高めにしてください。

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。



サーモスタット式水栓の例

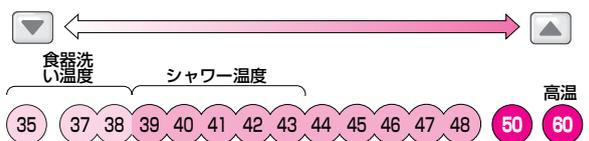
## 画面表示／補足



台所・増設リモコン

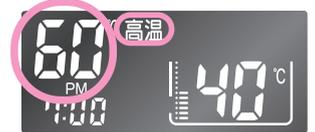
浴室リモコン

優先表示



台所・増設リモコン

浴室リモコン



※調節できる温度は35℃～60℃の15段階です。  
1回スイッチを押すごとに1段階ずつ変わります。  
上図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。

※給湯設定温度を60℃にセットすると『あついお湯が出ます』『給湯温度を60℃に設定しました』とお知らせし、表示画面に「高温」を表示して注意を促します。

※優先権のあるリモコンでのみ設定できます。  
(23ページ参照)

- 給湯栓を開くとお湯が出ます。
- ※お湯を使っている間は、表示画面に右図のような燃焼表示をします。
- ※湯量を絞るすぎる（毎分約2リットル以下にする）とバーナの火が消えます。

### お知らせ

- ・お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- ・給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
- ・お風呂へ湯はり中は、リモコンの表示とは異なる風呂温度のお湯が出ることがあります。
- ・リモコンの運転スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がすることがありますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で異常ではありません。
- ・高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。
- ・停電復帰時は運転スイッチが入っていない状態になり、その後運転スイッチを入れたリモコンに優先が移ります。このとき、それぞれのリモコンの温度設定は停電前と同じ設定です。

### 画面表示／補足



給湯を使う

## 警告

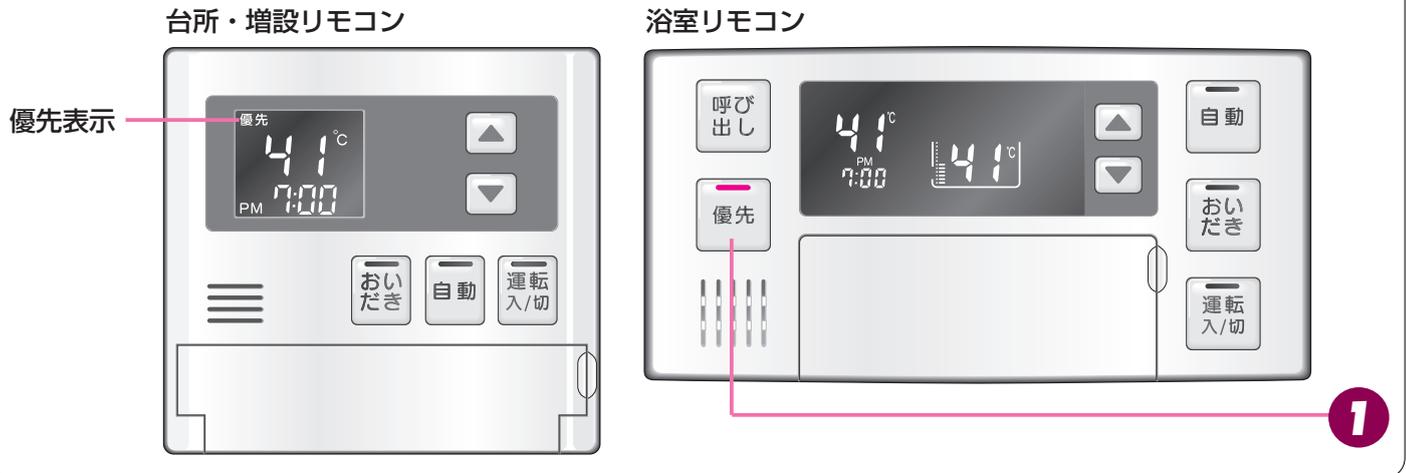
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対にリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でお湯を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

浴室以外の場所の給湯栓からも浴室と同じ温度のお湯を供給します。

(1つの機器に接続されているすべてのリモコンで、常に同一の給湯温度を表示します)

お湯を使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の権利のあるリモコンでしか温度を変えられないようになっており、この給湯温度を変更することができる権利を「優先権 (優先)」と言います。(リモコンを2台以上設置の場合)



## 1 浴室リモコンの「優先」を押す。

- 音声で『給湯温度が変更できます』とお知らせして「優先」のランプ(オレンジ)が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。
- 「優先」を1回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。  
「浴室リモコン」 ↔ 「台所・増設リモコン」
- 優先権の表示  
浴室リモコンが優先：  
「優先」ランプ(オレンジ)が点灯します。  
  
台所・増設リモコンが優先：  
表示画面に「優先」が点灯します。
- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、「運転入/切」をいったん「切」にし、再度「入」にして、表示画面に「優先」の表示を点灯させます。

### ⚠ 警告

- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は優先権を切り替えないでください。

### 画面表示/補足

浴室リモコン



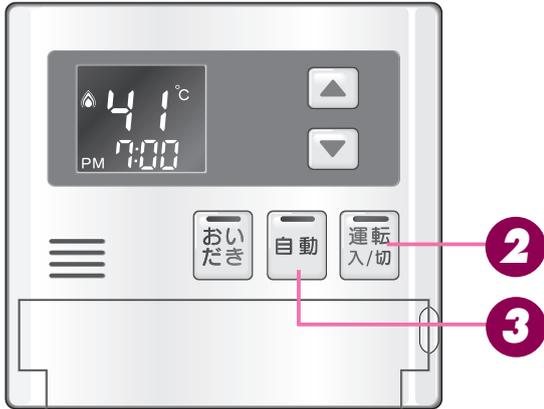
台所・増設リモコン



- 台所・増設リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持ったリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。
- 優先権を持っていないリモコンで、▼または▲を押して、給湯温度を変更しようとする時、『給湯温度は変更できません』とお知らせします。(増設リモコンは音声なし)
- 浴室リモコン1台設置の場合、優先ランプは点灯したままになります。(BC-120VNには優先スイッチ・優先ランプはありません)
- 運転「切」の状態から、「入」にしたときは、「優先」が押された側のリモコンが優先権を持ちます。
- 給湯温度の変更以外は、どちらのリモコンでも優先権に関係なく設定・使用ができます。

●浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。(増設リモコンにはこの機能がありません)

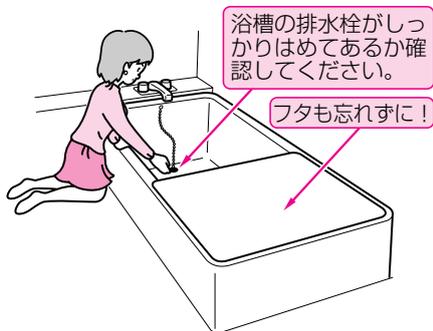
台所リモコン



浴室リモコン



## 1 浴槽に排水栓とフタをする。



## 2 運転入/切のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、 を押します。



画面表示/補足



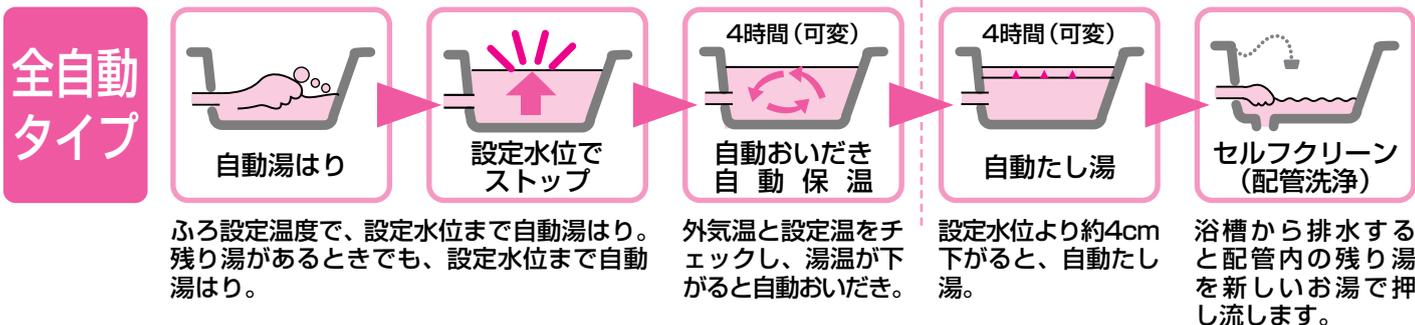
お風呂を入れる

### お知らせ

- ・お風呂の温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、27～32ページをご覧ください。
- ・自動湯はり中やおいだき中には循環アダプターから泡が出てくる場合があります。
- ・全自動タイプの機器は、入浴後に運転スイッチが「入」で自動スイッチが「切」のときに浴槽の排水栓を抜くと、配管洗浄機能(セルフクリーン機能)がはたらきます。(37ページ参照)

## ●全自動タイプと自動湯はりタイプの相違

※全自動タイプ・自動湯はりタイプの品名による区別は66～88ページをご覧ください。



### 3



を押す。

- 『お湯はりをします』とお知らせして のランプ(赤)が点灯し、湯はりを始めます。また、湯はり完了の約5分前にはブザーが鳴り、『残りおよそ5分でお風呂に入れます』とお知らせします。

- 湯はりが終わるとメロディーが鳴り、『お風呂が沸きました』とお知らせします。また、表示画面には右図のような「保温」の表示が出ます。

- 途中で止めたいときは、再度 を押してランプ(赤)を消灯させてください。

### 画面表示/補足



台所リモコン



浴室リモコン



(注) 残り湯があるとき、または、ふろ設定湯量(水位)が少ない(5分以内に湯はりが完了する)ときに自動運転をした場合は、完了5分前のお知らせはしません。

台所リモコン



浴室リモコン



- 保温の表示が出ている間は、約30分(気温によって時間が変化します)ごとにお湯の温度をチェックして温度が下がっていけば自動的においだきし、全自動タイプはお湯が減ると自動的にたし湯します。この保温時間は32ページのお風呂の保温時間を変更する方法で決めます。
- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチランプ(赤)も消えます。保温を途中で止めたいときは、自動スイッチを押してランプ(赤)を消灯させてください。
- 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、おいだきスイッチ(33ページ参照)を押すか、ふろ設定温度を上げてください(31ページ参照)。
- 増設リモコンは完了5分前のお知らせがありません。
- 増設リモコンは湯はりが終わるとブザーが鳴りません。(メロディーや音声によるお知らせはありません)

## 自動湯はりタイプ



自動湯はり

ふろ設定温度で、設定湯量まで自動湯はり。



設定湯量で  
ストップ

外気温と設定温をチェックし、湯温が下がると自動おいだき。



4時間(可変)

自動おいだき  
自動保温



たし湯

お湯を増やしたいときは、「たし湯」スイッチを押すだけで、約20Lのお湯がたされます。

### お知らせ

- ・高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。
- ・夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量(水位)まで水はり後おいだき運転を行うことがあります。また、冬期など気温の低い場合では、ふろ設定温度まで沸き上げるのに時間がかかることがあります。  
※上記のような場合は『残りおよそ5分でお風呂に入れます』とお知らせしてから5分以上たっても湯はりが完了しないことがあります。(機器の異常ではありません)
- ・お風呂の湯はり中に給湯(シャワー)を使用した場合、給水温や給水圧などの条件によっては、給湯栓からお湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともあります。(機器の異常ではありません)。給湯栓やシャワーからお湯が出た場合は、湯はりは一時中断されます。このとき給湯栓やシャワーからは、ふろ設定温度のお湯が出ることもあります。

### 残り湯がある場合の注意 (自動湯はりタイプの場合)



- ・前日の残り湯を沸かし直す場合、自動スイッチを使うと湯量がふえ、お湯があふれることがあります。残り湯の量が十分にあるときの沸かし直しは、おいだきスイッチ(33ページ参照)をお使いください。



- ・残り湯で循環アダプターがかかっている場合、水位が多少バラツキます。  
※特に残り湯の温度がふろ温度設定に近いときは、約6リットルだけ湯はりし、設定した量になりません。



- ・残り湯で循環アダプターがかかっていない場合、残り湯が「なし」と判断して自動運転を行い残り湯の分だけ水位が高くなるため、お湯があふれる場合があります。

### お願い

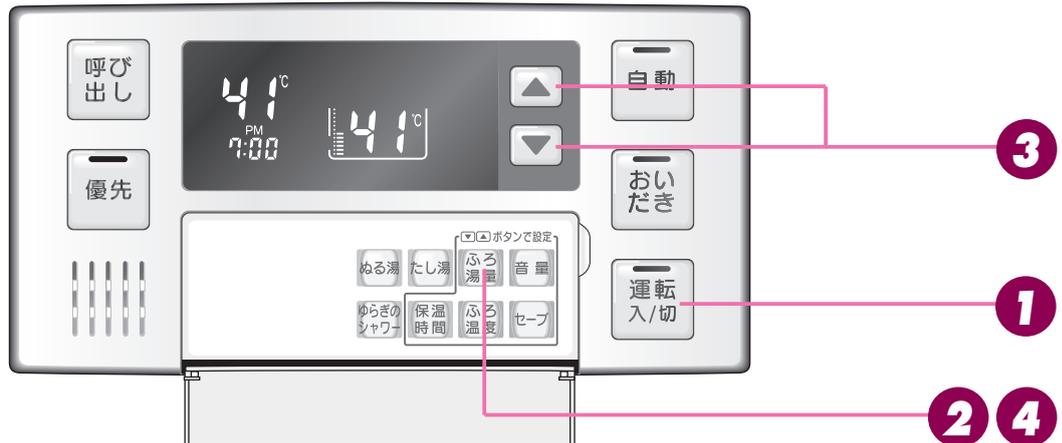
- ・湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。
- ・浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチランプ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。
- ・自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
- ・保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ(35ページ参照)を押してください。約20リットルのお湯をたします。



お風呂を入れる

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



**1** **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。



**2** 浴室リモコンのフタを開け、**ふろ湯量** を押す。

- 右の画面が表示されます。  
画面の数字は次頁の表のレベル数です。



- 全自動タイプでいう湯量(水位)とは、循環アダプターからどれだけ上まで湯はりするかというめやすをいいます。リモコンの水位表示との関係は次頁の通りですが、浴槽の形状などによりバラつきますので、実際の水位とは異なります。
- 工場出荷時には、水位表示はレベル6になっています。

画面表示/補足

# (全自動タイプ)

## 3 ▼ または ▲ を押して、 ふろ湯量を変更する。

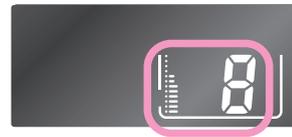
- ▲ : 水位表示が1目盛ずつ上がり、レベル数も1ずつ上がります。  
(上がるメロディーでお知らせします)
- ▼ : 水位表示が1目盛ずつ下がり、レベル数も1ずつ下がります。  
(下がるメロディーでお知らせします)

全自動タイプの水位のめやす		
	洋バス用設定	和バス用設定
	水位表示 A寸法	水位表示 A寸法
	レベル12 29cm	レベル12 43cm
	レベル11 27cm	レベル11 40cm
	レベル10 25cm	レベル10 37cm
	レベル 9 23cm	レベル 9 34cm
	レベル 8 21cm	レベル 8 31cm
	レベル 7 19cm	レベル 7 28cm
	レベル 6 17cm (標準)	レベル 6 25cm (標準)
	レベル 5 15cm	レベル 5 22cm
	レベル 4 13cm	レベル 4 19cm
	レベル 3 11cm	レベル 3 16cm
	レベル 2 9cm	レベル 2 13cm
レベル 1 7cm	レベル 1 10cm	

## 4 ふろ湯量 を押す。

- 『設定しました』とお知らせして、設定が完了します。

### 画面表示／補足



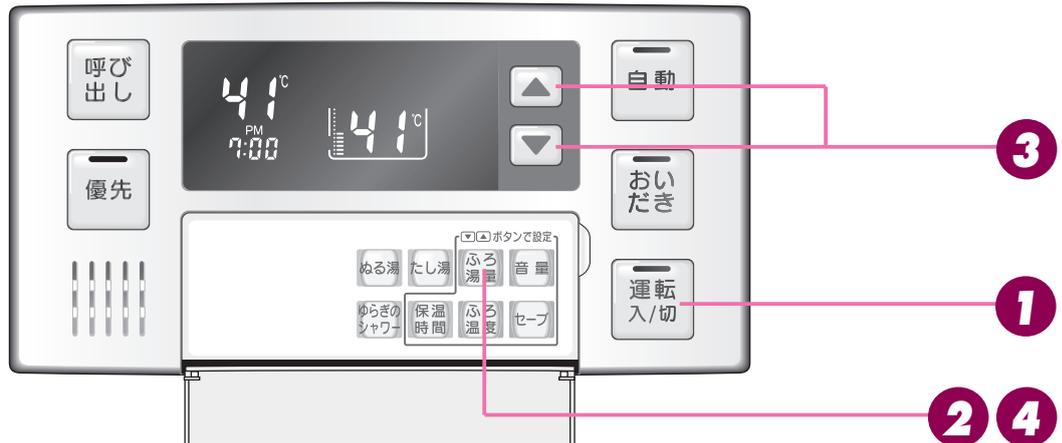
- 左表の寸法はめやすです。浴槽の形状などにより水位が異なります。  
※左表の寸法より数cm多くなる場合もあります。
- 浴槽によっては高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。
- ※洋バス⇔和バスの設定は、熱源機本体で切り替えます。切り替える場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は洋バス用設定になっています。

お風呂を入れる

- ※ を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



**1** **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。



**2** 浴室リモコンのフタを開け、**ふろ湯量** を押す。

- 右の画面が表示されます。  
画面の数字は次頁の表の湯量です。



- 自動湯はりタイプでいう湯量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。
- 工場出荷時には、普通浴槽では200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目で示されます。大浴槽では360リットルになり、水位表示は下から8番目です。

# (自動湯はりタイプ)

## 3 ▼ または ▲ を押して、 ふろ湯量を変更する。

- ▲ : 水位表示が1目盛ずつ上がり、湯量も上がります。  
(上がるメロディーでお知らせします)
- ▼ : 水位表示が1目盛ずつ下がり、湯量も下がります。  
(下がるメロディーでお知らせします)

**自動湯はりタイプの水位のめやす**

水位表示 (下から)	湯量 (リットル)		
	普通浴槽 設定	大浴槽 設定	
表示なし	—	700	
	—	650	
	990	600	
	400	550	
▲ を押すと 増える	12	350	500
↑ 初期設定 →	11	300	450
↓	10	280	400
▼ を押すと 減る	9	260	380
	8	240	360 ← 大浴槽 設定時の 初期設定
	7	220	340
	6	200	320
	5	180	300
	4	160	280
	3	140	260
	2	120	240
	1	100	220
	1	80	—
	1	60	—

## 4 ふろ湯量 を押す。

- 『設定しました』とお知らせして、設定が完了します。

### 画面表示 / 補足



- お子様のイタズラなどを防止するため、普通浴槽設定の場合、400リットルや990リットルおよび80リットルや60リットルに設定するときには、▲ または ▼ を1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。大浴槽設定の場合の550リットル以上にするときも同様です。
- 普通浴槽⇔大浴槽の設定は、熱源機本体で切り替えます。切り替える場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は普通浴槽設定になっています。
- 浴槽の大きさが340リットルを超える場合、浴槽内の温度分布がばらつくことがあります。

お風呂を入れる

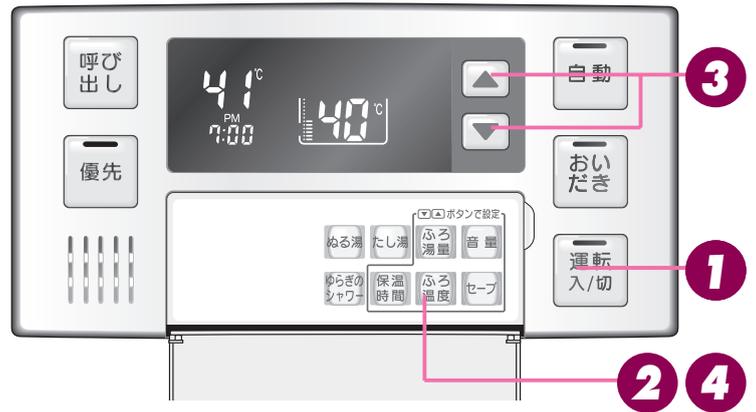
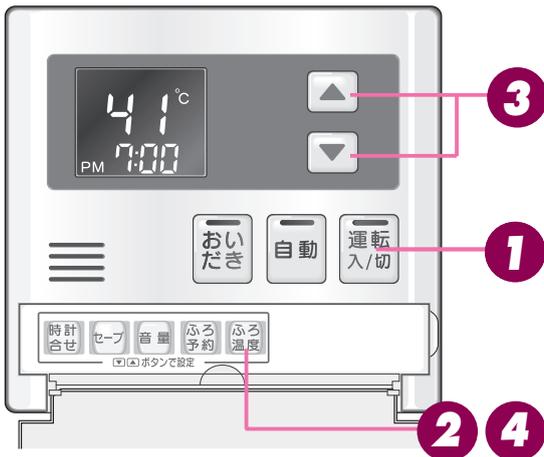
※ ふろ湯量 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

# お風呂の温度を調節する

●台所リモコンまたは浴室リモコンで操作します。(増設リモコンにはこの機能がありません)

台所リモコン

浴室リモコン



**1** **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。

**2** リモコンのフタを開け、**お風呂温度** を押す。

台所リモコンの場合：

- 表示画面にふろの文字が点灯し、給湯温度表示からお風呂温度表示にかわります。

浴室リモコンの場合：

- 表示画面が右図の表示になります。  
※工場出荷時は42℃に設定されています。

**3** **▼** または **▲** を押して、お風呂温度を設定します。

- ▲** を押すと、温度が上がるメロディーと共に『お風呂温度を○○℃に設定しました』とお知らせします。
- ▼** を押すと、温度が下がるメロディーと共に『お風呂温度を○○℃に設定しました』とお知らせします。
- ▼** または **▲** を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたときはスイッチを1回ずつ押してください。

**4** **お風呂温度** を押す。

- 設定が完了します。

## 画面表示/補足



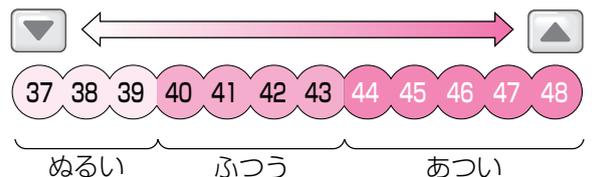
台所リモコン



浴室リモコン



※温度表示はめやすです。

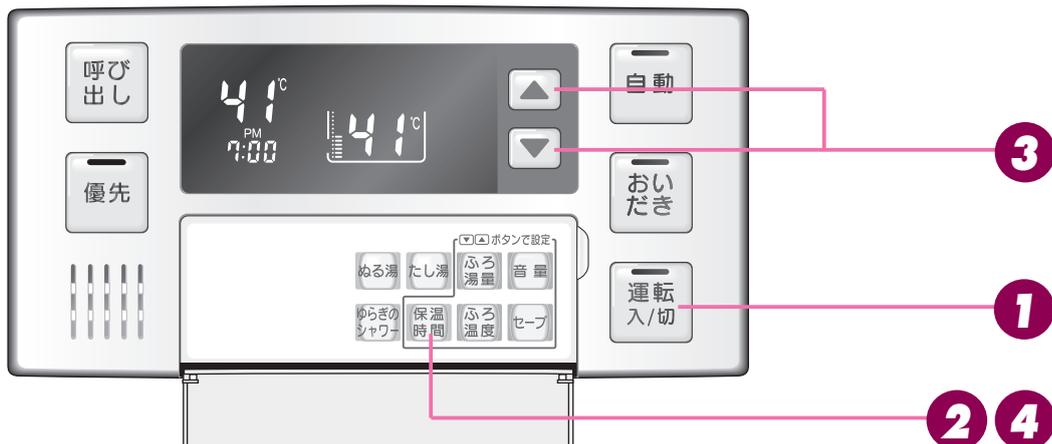


※台所リモコンはふろの文字が消灯し、給湯温度表示にかわります。

※**お風呂温度** を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



**1** **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。

**2** 浴室リモコンのフタを開け、**保温時間** を押す。

- 表示画面に保温時間が表示され「保温」の表示が点滅します。  
※お買い上げの際には4時間に設定されています。

**3** 保温時間が表示されている間に **▼** または **▲** を押して、保温時間を設定する。

- ▼** を押すと、数字が **4→2→1→0→8→6** (単位はすべて時間です)の順に切り替わります。  
●**▲** を押すと、逆順に切り替わります。

**4** **保温時間** を押す。

- 『設定しました』とお知らせして設定が完了します。

画面表示/補足



お風呂を入れる

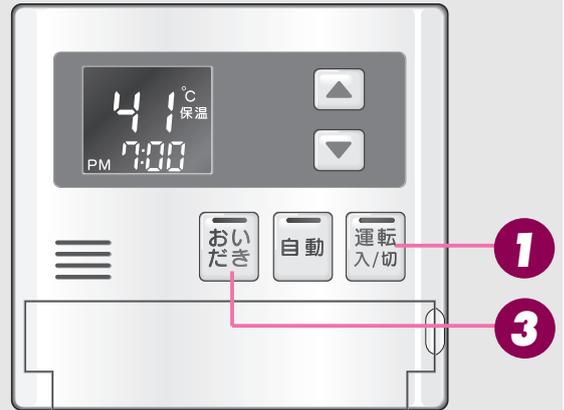
※ **保温時間** を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

- 浴室リモコンで操作します。  
(増設リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



台所リモコンからも操作できます。



**1** **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。

**2** 浴槽に、循環アダプターの上までお湯(水)が入っていることを確認します。

**3** **おいだき** を押す。

- おいだき** のランプ(黄緑)が点灯し、『おいだきをします』とお知らせしておいだきを開始します。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
- ※おいだきは風呂温度にかかわらず約5分間行いますので、風呂設定温度以上になる場合があります。
- 途中で停止したいときは、**おいだき** を押しください。**おいだき** のランプが消灯します。
- ※台所リモコンで操作した場合は、沸き上がると、メロディーが鳴り『お風呂が沸きました』とお知らせします。ただし、自動運転(保温)中はお知らせしません。

## 画面表示/補足



台所リモコン



浴室リモコン



- ※浴室リモコンで操作した場合は、約5分間おいだきして、風呂設定温度以上にならなかったときは、そのまま風呂設定温度までおいだきします。
- ※台所リモコンで操作した場合は、約1分間ポンプ運転した後、風呂設定温度までおいだきします。なお、風呂温度が風呂設定温度以上の場合は、約1分間ポンプ運転後に停止します。

## お願い

おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくることがあります。また循環アダプターからはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

## お知らせ

**循環アダプターの上までお湯(水)が入っていないときにおいだきスイッチを押すと…**

<全自動タイプの場合>

- 浴室リモコンで操作したときは、浴槽に約6リットル湯はりした後、自動運転に切り替わります。

このとき、おいだきスイッチのランプは消灯して自動スイッチのランプが点灯します。

- 台所リモコンで操作したときは、浴槽に約6リットル湯はりし、約10分間ポンプ運転した後、リモコンに「E32」エラーが点滅して停止します。

<自動湯はりタイプの場合>

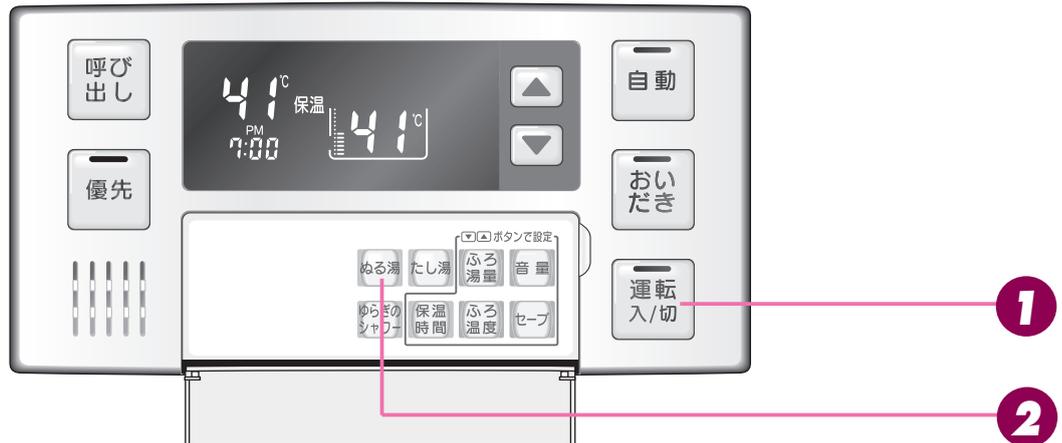
- 浴室リモコン・台所リモコンのどちらで操作した場合でも、浴槽に約6リットル湯はりし、約10分間ポンプ運転した後、リモコンに「E32」エラーが点滅して停止します。

**断水している場合は循環アダプターの上まで水を入れてもおいだきできません。**

断水時においだきスイッチを押すと、循環アダプターから気泡が出て10分後にリモコンに「E32」エラーが点滅して停止する場合があります。

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



**1** **運転入/切**のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切**を押します。

**2** 浴室リモコンのフタを開け、**ぬる湯**を押す。

- 『水をたします』とお知らせして、浴槽に約10リットル注水します。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
- 途中で停止したいときは、**ぬる湯**を押します。

画面表示/補足



**お知らせ**

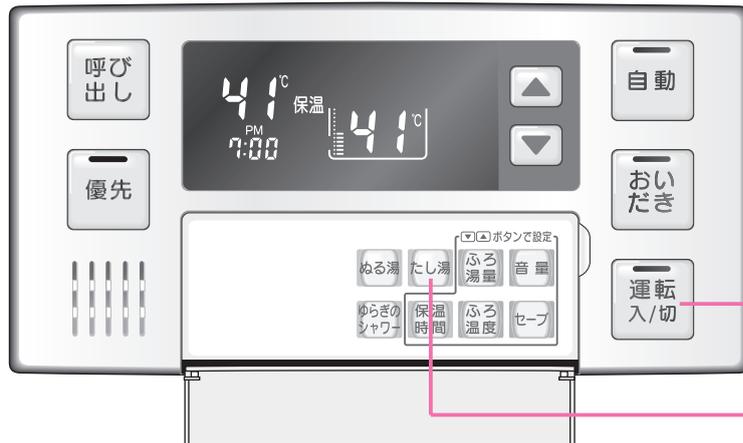
- ・給湯(シャワー)使用中にぬる湯スイッチを押した場合、ぬる湯運転は給湯を止めた後に始まります。
- ・ぬる湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、ぬる湯運転は一時中断される場合があります。また、給湯栓からは水が出ます。
- ・ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。



お風呂に入って操作する

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



**1** **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。

画面表示/補足



**2** 浴室リモコンのフタを開け、**たし湯** を押す。

- 『お湯をたします』とお知らせして、浴槽にふろ設定温度のお湯約20リットルを湯はりします。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
- 途中で停止したいときは、**たし湯** を押します。

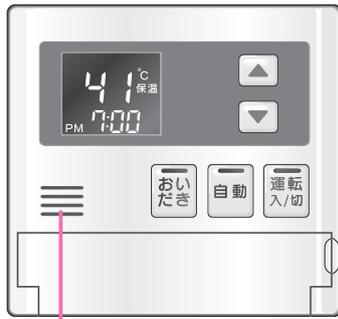


### お知らせ

- 給湯(シャワー)使用中にたし湯スイッチを押した場合、たし湯運転は給湯を止めた後に始まります。
- たし湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、たし湯運転は一時中断される場合があります。また給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ます。
- たし湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。
- 高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

- 浴室リモコンと台所リモコンを設置している場合、浴室リモコンで操作して台所リモコン・増設リモコンで呼び出し音を鳴らすことができます。

台所リモコン・増設リモコン



スピーカー

浴室リモコン



スピーカー

- が「入」「切」どちらの状態でも、呼び出し操作ができます。

## 1 浴室リモコンの を押す。

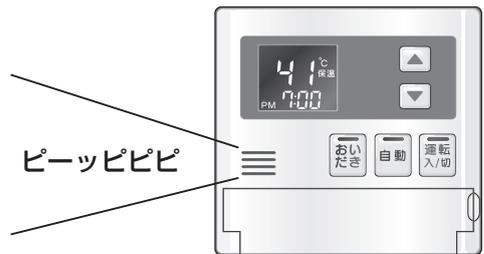
台所リモコンおよび増設リモコンのスピーカー：  
「ピーッピピピ」と5回鳴ります。

浴室リモコンのスピーカー：  
を押している間「ピーッピーッ」と鳴ります。

### 画面表示／補足



台所リモコン・増設リモコン



浴室リモコン



※増設リモコンは操作音を消している場合(49ページ参照)「ピーッピピピ」と鳴りません。



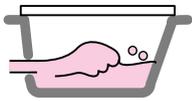
お風呂に入って操作する

# お風呂の配管を洗浄する

●全自動タイプの機器の場合のみご利用いただけます。

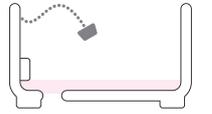
※配管洗浄(セルフクリーン)機能とは、全自動タイプで自動運転や予約運転でお風呂を沸かした後にお風呂のお湯を抜くと、ふろ配管内に残ったお湯を自動で洗い流す機能です。

**1** 自動運転(24ページ参照)または予約運転(43ページ参照)でお風呂を沸かします。

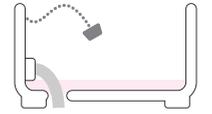


**2** 運転スイッチ「入」、自動スイッチ「切」になっていることを確認します。  
●自動スイッチが「入」になっている場合は、自動スイッチを押して、「切」にしてください。

**3** 自動スイッチを「切」にして1分以上経ってから浴槽の排水栓を抜きます。



**4** 約5リットルのお湯が出てふろ配管内のお湯を押し流します。



## お知らせ

- ・運転スイッチを『切』の状態でも残り湯を排水すると「配管洗浄(セルフクリーン)機能」ははたらきません。
- ・前日から運転スイッチが「入」のままであれば、翌日排水栓を抜いても配管洗浄(セルフクリーン)機能ははたらきません。
- ・配管洗浄(セルフクリーン)運転中は、表示画面に自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。
- ・配管洗浄(セルフクリーン)運転中にお湯を使うと、配管洗浄(セルフクリーン)機能は解除されます。
- ・自動スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後(自動スイッチを「切」にしてから1分以上経過後)にしてください。配管洗浄(セルフクリーン)機能がはたらかない場合があります。



## 画面表示/補足

**1** 運転入/切のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転入/切を押します。



**2** 自動のランプ(赤)が消灯していることを確認する。

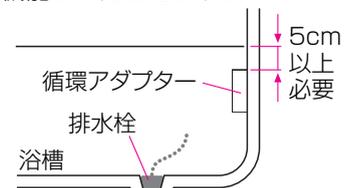
- 消灯していない場合は、自動を押します。



**3** 浴槽の排水栓を抜く。

- 残り湯が循環アダプター付近まで減ると、循環アダプターから約5リットルのお湯が出て配管の汚れを洗い流します。このとき表示画面には、自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。

- 排水栓を抜くときに、循環アダプターの上端より上に約5cm以上の水位があれば配管洗浄(セルフクリーン)機能がはたらきます。



- 自動を「切」にするとしばらくポンプが回ります。浴槽の排水栓を抜くのは「切」にして1分以上経過後(ポンプ停止後)にしてください。

●放熱器や床暖房リモコンで操作します。

## 警告

- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
  - ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
  - ・疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
  - ・皮膚や皮膚感覚の弱い方
- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

## 注意

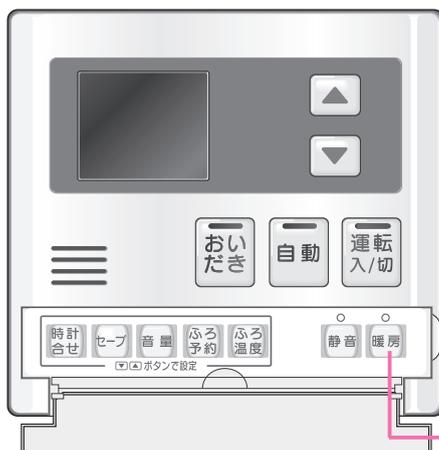
- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

## 1 暖房する部屋の放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。 (放熱器(暖房)の取扱説明書もご覧ください)

- 燃焼中は表示画面に燃焼表示(🔥)が点灯します。

## 暖房スイッチの使いかた 台所リモコンMC-120VSDのみ操作できます。

台所リモコン (MC-120VSD)



放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチの「入」・「切」で機器の暖房運転ができない場合、下記操作で機器を運転します。

- が「入」・「切」どちらの状態でも、 は操作できます。
- ①台所リモコン (MC-120VSD) のフタを開け、 を押す。  
 のランプ (オレンジ) が点灯します。
- ②放熱器の操作をする。

### 画面表示/補足



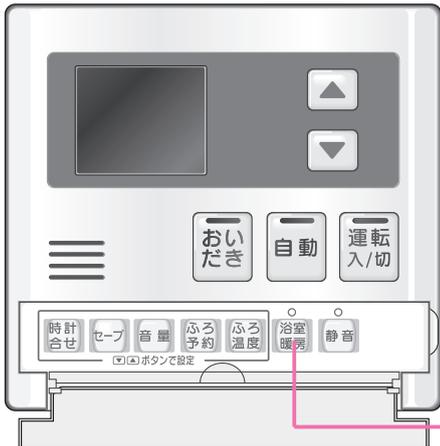
### お知らせ

- HT4205KRSシリーズ・HT3505KRSシリーズ・HT4206KRSシリーズ・HT3506KRSシリーズ・HT2806KRSシリーズ・HT4207KRSシリーズ・HT3507KRSシリーズ・HT2807KRSシリーズ・RVD-Aシリーズ・YRVD-Aシリーズ、HT4206ARSシリーズ・HT3506ARSシリーズ・HT4206BRSシリーズ・HT3506BRSシリーズ・HT2806BRSシリーズの末尾がCM、PM・RUFH-K2403・K2003・K1613シリーズ・YRUFHシリーズ・ERUFHシリーズの場合、給湯と暖房の同時使用時温風温度が変動したり、若干低くなる場合があります。
- 高効率タイプの機器は熱効率がいため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

暖房を使う

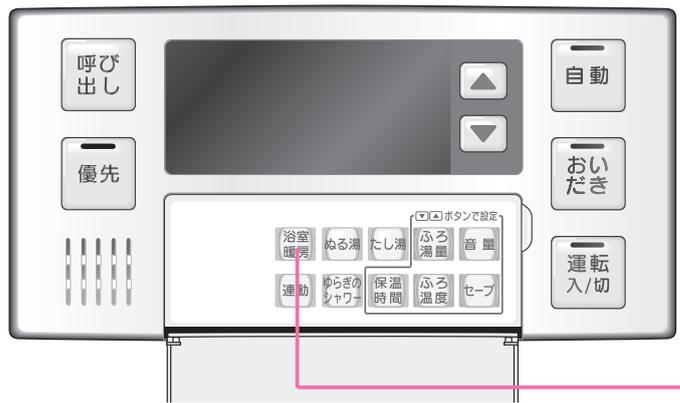
●台所リモコンがMC-120VSYまたは浴室リモコンがBC-120VYの場合のみ操作できます。

台所リモコン (MC-120VSY)



1

浴室リモコン (BC-120VY)



1

●**運転入/切**が「入」「切」どちらの状態でも、**浴室暖房**は操作できます。

## 1 リモコンのフタを開け、

**浴室暖房**を押す。

- 台所リモコンでは**浴室暖房**のランプ(オレンジ)が点灯して、浴室暖房を開始します。浴室リモコンでは右の表示が点灯します。

### 画面表示/補足

台所リモコン



浴室リモコン



※給湯器のリモコンで予備暖房運転を行うためには、システムに対応した浴室暖房機が必要です。

### お知らせ

#### ■浴室暖房機の温度調節は？

- このリモコンでは浴室暖房機の暖房運転を行うことができます。温度調節その他の設定は、浴室暖房機のリモコンで行ってください。
- このリモコンで浴室暖房機の暖房運転を行った場合、ワイヤレスタイプの浴室暖房機のリモコンには何も表示されず「切」のままになっています。温度調節などを行いたい場合は、浴室暖房機のリモコンの運転スイッチも「入」にしてから行ってください。

#### ■浴室暖房をやめたいときは？

- もう一度**浴室暖房**を押すと停止します。

※リモコンの**運転入/切**を「切」にしても浴室暖房は停止しません。

### お願い

- 運転開始は入浴される約30分前から行ってください。
- 浴室暖房時間は、浴室の種類や大きさ・気温や湿度によって異なります。浴室暖房機のリモコンで設定調整してください。

### お知らせ

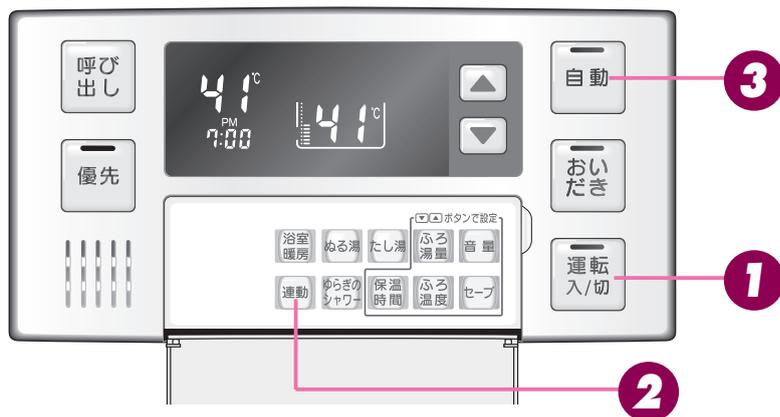
- HT4205KRSシリーズ・HT3505KRSシリーズ・HT4206KRSシリーズ・HT3506KRSシリーズ・HT2806KRSシリーズ・HT4207KRSシリーズ・HT3507KRSシリーズ・HT2807KRSシリーズ・RVD-Aシリーズ・YRVD-Aシリーズ・HT4206ARSシリーズ・HT3506ARSシリーズ・HT4206BRSシリーズ・HT3506BRSシリーズ・HT2806BRSシリーズの末尾がCM、PM・RUFH-K2403・K2003・K1613シリーズ・YRUFHシリーズ・ERUFHシリーズの場合、給湯と暖房の同時使用時温風温度が変動したり、若干低くなる場合があります。
- 高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

# 浴室暖房を自動運転と連動する

●浴室リモコンがBC-120VYの場合のみ操作できます。

- ふろ湯はり運転を開始すると同時に、浴室暖房機の暖房運転を開始（連動）することができます。

浴室リモコン (BC-120VY)



**お願い**

浴室暖房機の暖房時間の変更については、浴室暖房機の取扱説明書をご覧ください。

**1** **連動入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**連動入/切** を押します。

**2** 浴室リモコンのフタを開け、**連動** を押す。

- 表示画面に右の表示が点灯して、設定が完了します。

**お願い**

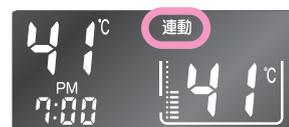
お風呂を沸かすときは、浴槽に排水栓とフタをしてから、**3** の操作を行ってください。

(**3** の操作は台所リモコンでも行えます)

**3** **自動** を押す。

- 『お湯はりをします』とお知らせして、浴槽に湯はりを開始します。
- 浴室暖房機も運転を開始します。

画面表示/補足



※浴室暖房をふろ自動運転と連動するには、システムに対応した浴室暖房機が必要です。

- 連動スイッチの設定は、リモコンの運転スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。



※ **自動** を「切」にした場合も連動して浴室暖房が「切」になります。



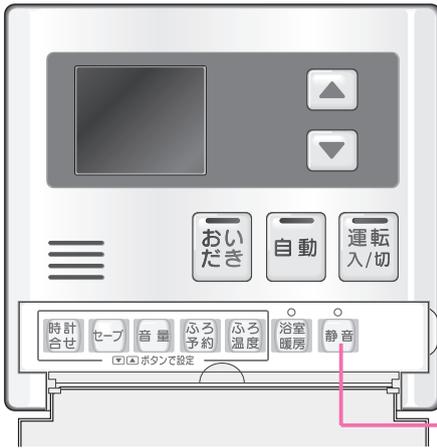
暖房を使う

**お知らせ**

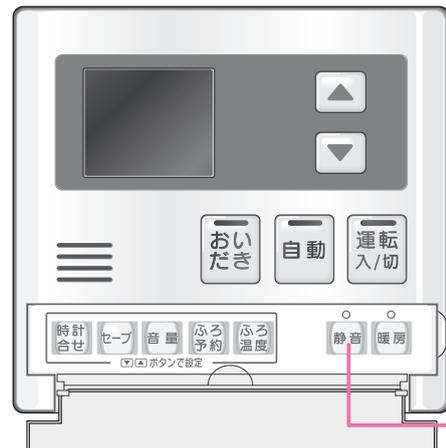
- 連動運転時の浴室暖房機は下記のような運転を行います。
  - 運転時間：浴室暖房リモコンで前回設定したタイマー時間と熱源機保温時間の短い方
  - 風量：自動
  - 温度設定：高
- ※タイマーは30分未満の設定の場合は、30分になります。また、上記と異なる運転を行う浴室暖房機もあります。

- 台所リモコンがMC-120VSYまたはMC-120VSDの場合のみ操作できます。

台所リモコン (MC-120VSY)



台所リモコン (MC-120VSD)



- が「入」「切」どちらの状態でも、は操作できます。

## 1 台所リモコンのフタを開け、

を押す。

- のランプ(黄緑)が点灯して、設定が完了します。
- 再度を押すとのランプ(黄緑)が消灯して、設定が解除されます。

### お知らせ

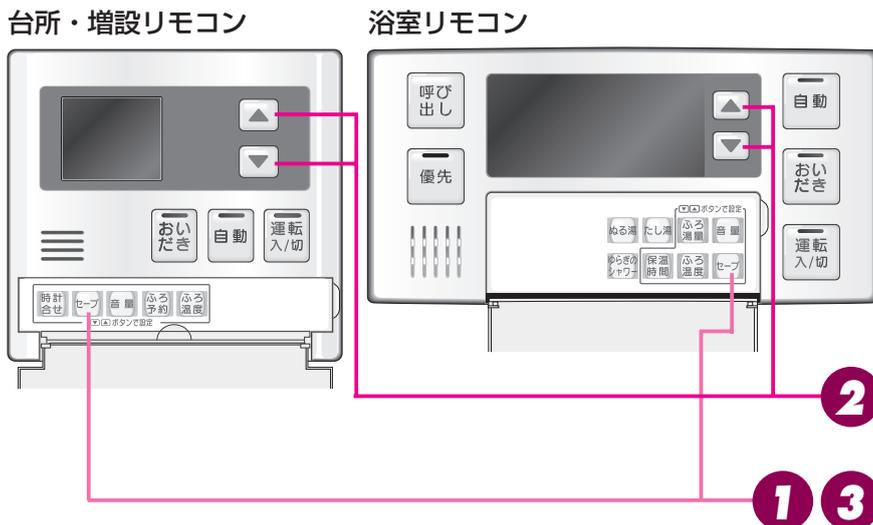
のランプ(黄緑)が点灯中は暖房能力を少し低下させて、運転音を下げます。このとき、暖房の立ち上がりが悪くなる場合があります。

### 画面表示/補足



# リモコン表示を節電する(セーブモード)

- 各リモコンごとに設定できます。
- セーブモードとは、リモコンの待機電力の低減(省電力)を目的とした機能です。セーブモードが「ON」のときは、時間が経過すると自動的に表示画面が消えます。
- お買い上げの際には、セーブモードは「ON(入)」に設定されています。



- 「運転入/切」が「入」「切」どちらの状態でも、「セーブ」は操作できます。

## 1 リモコンのフタを開け、

「セーブ」を押す。

- 表示画面に「ON」または「OFF」が表示されます。

## 2 「OFF」になっている場合は、

「▲」または「▼」を押して「ON」にする。

## 3 「セーブ」を押す。

- 『設定しました』とお知らせして設定が完了します。
- 設定を解除するときは ①～③ の操作で「OFF」にします。

### 画面表示/補足

台所・増設リモコン 浴室リモコン



※「ON」になっている場合は、すでにセーブモードになっています。

※「セーブ」を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

※増設リモコンは音声のお知らせはありません。

### お知らせ

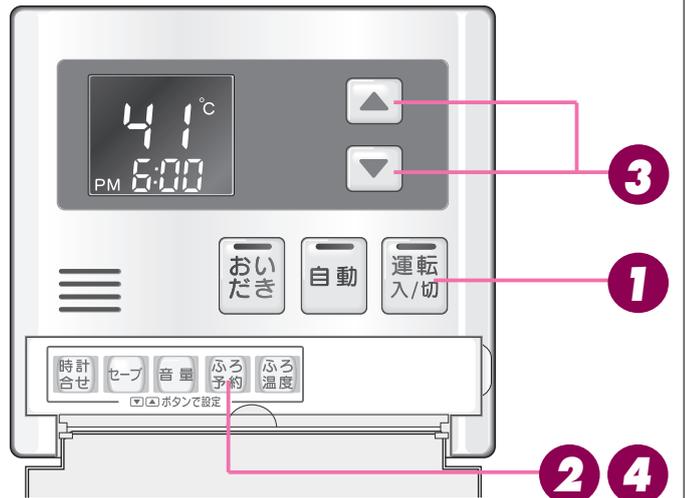
- ・リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えて、「運転入/切」のランプ(黄緑)のみ点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合は、「優先」のランプ(オレンジ)も点灯します。ただし、給湯栓を一度も開けていない状態では、表示画面は消えません。一度給湯を使用してください。機器を再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。
- ※「▼」「▲」「運転入/切」以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
- ・湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため表示の節電(セーブモード)機能ははたらきません。台所リモコンは、予約中も節電(セーブモード)機能ははたらきません。
- ・電源プラグが抜けた場合や停電後には、セーブの設定が「ON」になります。



便利な使いかた

- 台所リモコンで設定します。  
(浴室・増設リモコンにはこの機能がありません)
- 必ず現在時刻設定を行ってから操作してください。  
(20ページ参照)

台所リモコン



**1** **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。

**2** 台所リモコンのフタを開け、**ふろ予約** を押す。

- 表示画面に「予約」表示と予約時間が点滅します。

**3** **▼** または **▲** を押して、予約時刻を設定する。

**お願い**

- 浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
- 予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分後以降に設定してください。30分以内になると、浴槽が大きいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもお風呂への湯はりが完了しないことがあります。

**4** **ふろ予約** を押す。

- 『設定しました』とお知らせして、操作が完了します。時刻表示が現在時刻に戻り、「予約」表示が点灯に変わります。
- 予約を解除したいときは、もう一度、**ふろ予約** を押してください。「予約」表示が消灯します。

画面表示/補足



台所リモコン



※予約時刻のセット方法は、20ページの「時計を合わせる」の**2**を参照ください。

台所リモコン



(午後7:30に設定した画面表示)

台所リモコン



(時刻表示が現在時刻に戻ります)

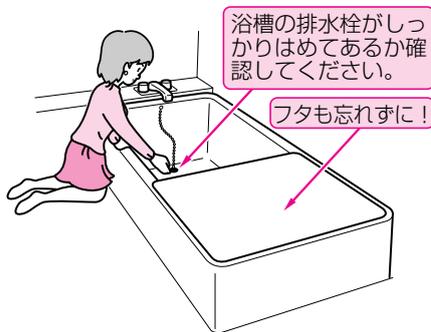
※**ふろ予約** を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

※**運転入/切** を「切」にすると予約が解除されます。

予約中は**運転入/切** を「入」の状態にしておいてください。

# (予約運転)

## 5 浴槽に排水栓とフタをする。



- 湯はりが完了して予約した時刻になるとメロディーが鳴り、音声で『お風呂が沸きました』とお知らせします。このとき表示画面には、右図の画面表示のように「保温」表示が点灯し、保温運転に入ります。

### お知らせ

- ・ **3** の操作で決めた予約時間は を「切」にしても機器が記憶しています。予約時間を確認したいときは、**1 2** の操作を行ってください。
- ・ 毎日同じ時刻に湯はり（お風呂沸かし）をする場合は、予約時刻の30分以上前に、毎日 **1 2 4 5** の操作を行ってください。
- ・ 高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

### 画面表示／補足

台所・増設リモコン



浴室リモコン



※予約運転の場合は、湯はり完了5分前のお知らせはしません。

(注) 予約運転の場合は、予約時刻の約30分前から湯はり運転を開始します。なお、浴槽の大きさや設定湯量・湯はり温度・給水圧・給水温などの条件によっては、湯はり完了時刻と予約時刻がズれることもありますが、異常ではありません。

※浴槽に残り湯があるときに予約運転を行うと、お風呂の沸き上がり時刻に大きなバラツキが出ることがありますが異常ではありません。

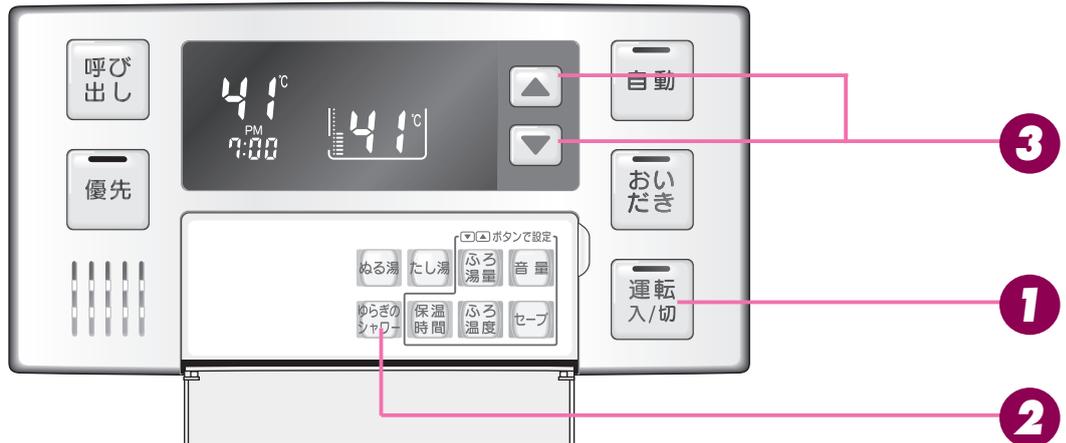
※増設リモコンはブザーでお知らせします。



便利な使いかた

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



**1** **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。

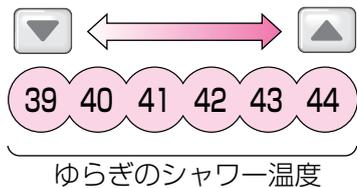
**2** 浴室リモコンのフタを開け、**ゆらぎのシャワー** を押す。

- 表示画面に「ゆらぎ」が表示されます。
- 浴室リモコン以外のリモコンが優先権(23ページ参照)を持っていた場合は、浴室リモコンに優先権が切り替わり、**優先** のランプ(オレンジ)が点灯します。

**3** **▼** または **▲** を押して、シャワーの温度を設定する。

- 設定できる温度は39~44℃の6段階です。

画面表示/補足



※給湯設定温度が上記以外のときに**ゆらぎのシャワー**を押すと、設定温度が35℃・37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

## 4 シャワー栓を開いてゆらぎのシャワーを出す。

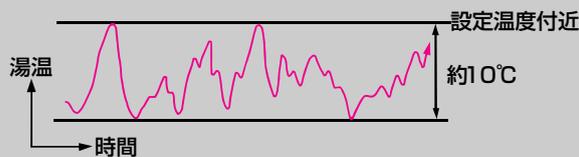
- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は③で設定した温度のお湯が出ます。
- シャワー栓を閉めると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。



※ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

### お知らせ

- ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。
- ※給湯配管の条件によっては、上記の温度間より高めのお湯が出る場合があります。



- 湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。
- 高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

## 警告

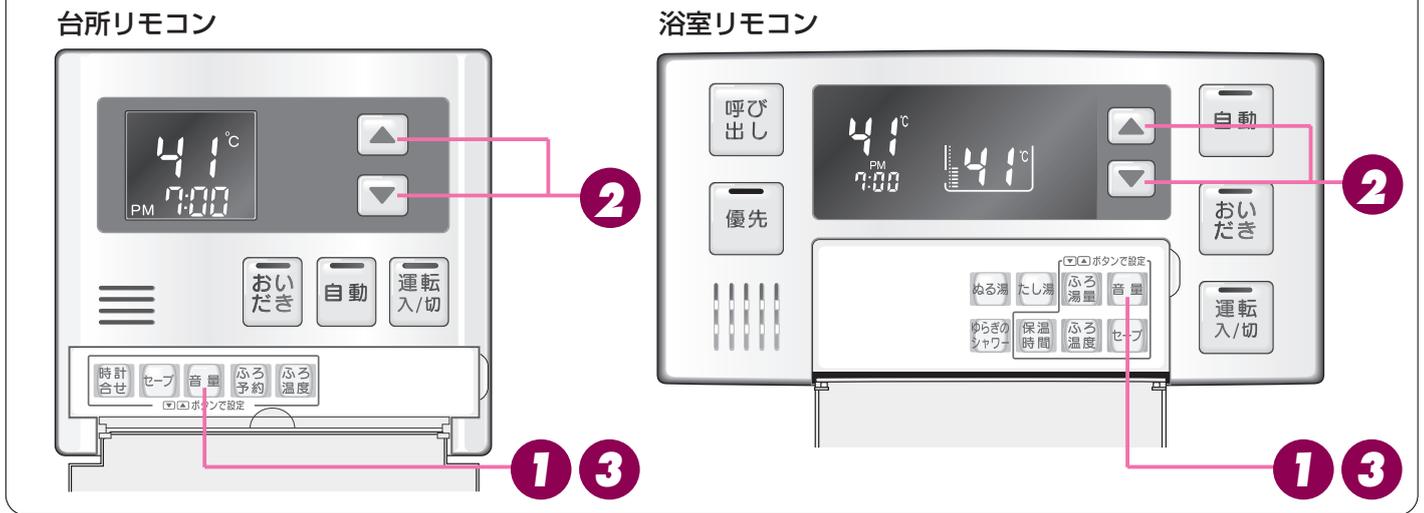
- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
  - 妊娠中の方
  - 医者から入浴を禁じられている方
  - お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  - 高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

## 注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果を得られないことがあります。
- サーモスタート式混合水栓の場合は、サーモスタートを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。



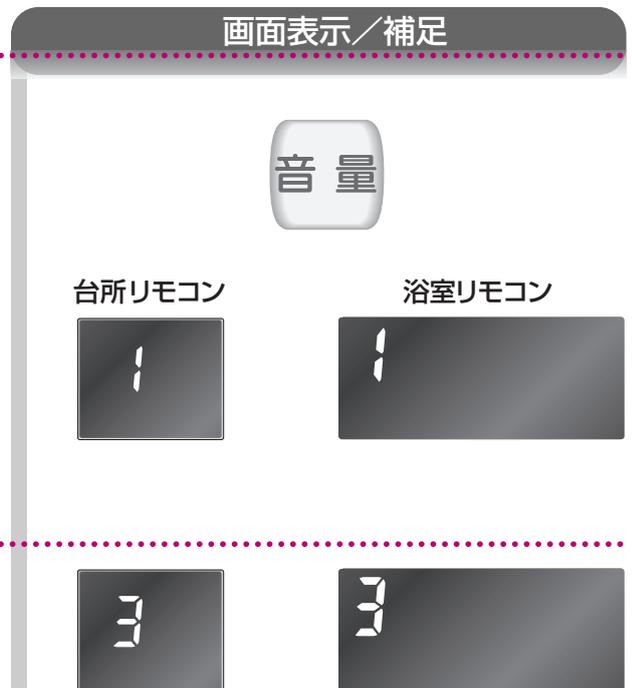
●各リモコンごとに設定できます。(増設リモコンにはこの機能がありません)



● が「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

## 1 リモコンのフタを開け、 を押す。

- 表示画面に音量が「-」「0」「1」「2」「3」で表示されます。



## 2 ▼ または ▲ を押して、音量を 変更する。

- お買い上げの際には中(標準)にセットされています。  
音声と湯はり完了の音楽の音量については、下表のように変わります。

▼ ▲ スイッチを押したときにお知らせする音声	リモコンの表示	音声	湯はり完了の音楽
▲ を押す	(ピッ) 音声は大です	3	大
初期設定	(ピッ) 音声は標準です	2	中
▼ を押す	(ピッ) 音声は小です	1	小
▼ を押す	(ピッ) 音声を消します	0	中 (ブザー音)
▼ を押す	(ピッ) 音を消します	—	なし

- 音声および音を消しても、注意を喚起する音声およびブザー音だけは消すことはできません。

## 3 を押す。

- 設定が完了します。

※ を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

# を変更する

●各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

( )内は同時に出る電子音など、○○℃は設定される温度

操作するスイッチ・条件など		浴室リモコンから出る音声	台所リモコンから出る音声	
浴室リモコンでの操作	運転(「入」にする)	給湯温度が60℃以外 (ピッ)		
		給湯温度が60℃のとき (ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます	
	優先	浴室→台所へ優先切替	給湯設定温度変化なし 台所60℃ (ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
			給湯設定温度変化あり 台所60℃ (ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
		台所→浴室へ優先切替	給湯設定温度変化なし 浴室60℃ (ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
			給湯設定温度変化あり 浴室60℃ (ピッ)給湯温度が変更されました	給湯温度が変更されました
			給湯設定温度変化なし 60℃以外 (ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
			給湯設定温度変化あり 60℃以外 (ピッ)給湯温度が変更できませんでした	あついお湯が出ます
	給湯温度 ▲	(上がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました	
	給湯温度(60℃設定)	浴室リモコン優先のとき (上がるメロディー)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます	
	給湯温度 ▼	(下がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました	
	給湯温度 ▼または▲	台所・増設リモコン優先のとき 給湯温度は変更できません		
	自動	スイッチを押したとき	(ピッ)お湯はりをします	お湯はりをします
		湯はり終了5分前	音量設定大・中・小 (ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でお風呂に入れます	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でお風呂に入れます
			音量設定音声消 (ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)
	自動湯はり終了時	音量設定大・中・小 (音楽)お風呂が沸きました	(音楽)お風呂が沸きました	
	音量設定音声消 (ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)	
	おいだき	スイッチを押したとき	(ピッ)おいだきをします	
	たし湯	スイッチを押したとき	(ピッ)お湯をたします	
	ぬる湯	スイッチを押したとき	(ピッ)水をたします	
ふろ温度	▲	(上がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました		
	▼	(下がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました		
ふろ湯量	▲	(上がるメロディー)		
	▼	(下がるメロディー)		
ゆらぎのシャワー・保温時間・浴室暖房・連動・ふろ温度・ふろ湯量・音量	スイッチを押したとき	(ピッ)		
音量	▲を押す	3	(ピッ)音声は大です	
	初期設定	2	(ピッ)音声は標準です	
	▼を押す	1	(ピッ)音声は小です	
	▼を押す	0	(ピッ)音声を消します	
	▼を押す	—	(ピッ)音を消します	
呼び出し		(押ししている間ピーッピーッ)	(ピーッピッピッと5回)	

操作するスイッチ・条件など		台所リモコンから出る音声	浴室リモコンから出る音声	
台所リモコンでの操作	運転(「入」にする)	給湯温度が60℃以外 (ピッ)		
		給湯温度が60℃のとき (ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます	
	給湯温度 ▲	(上がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました	
	給湯温度(60℃設定)	台所・増設リモコン優先のとき (上がるメロディー)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます	
	給湯温度 ▼	給湯温度を60℃に設定しました		
	給湯温度 ▼または▲	(下がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました	
	自動	浴室リモコン優先のとき スイッチを押したとき	給湯温度は変更できません (ピッ)お湯はりをします	お湯はりをします
		湯はり終了5分前	音量設定大・中・小 (ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でお風呂に入れます	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でお風呂に入れます
			音量設定音声消 (ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)
	自動湯はり終了時	音量設定大・中・小 (音楽)お風呂が沸きました	(音楽)お風呂が沸きました	
	音量設定音声消 (ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)	
	ふろ温度	▲	(上がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました	
		▼	(下がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました	
	音量	▲を押す	3	(ピッ)音声は大です
		初期設定	2	(ピッ)音声は標準です
		▼を押す	1	(ピッ)音声は小です
		▼を押す	0	(ピッ)音声を消します
		▼を押す	—	(ピッ)音を消します
	時計合せ・ふろ予約	スイッチを押したとき	(ピッ)	
	静音・浴室暖房・暖房	スイッチを押したとき	(ピッ)	
おいだき	スイッチを押したとき	(ピッ)おいだきをします	おいだきをします	
	沸き上がり	(音楽)お風呂が沸きました	(音楽)お風呂が沸きました	

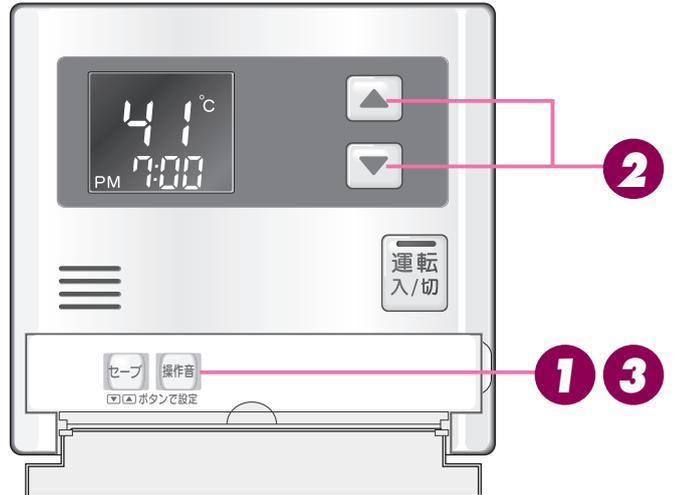


便利な使いかた

## ■操作音を消す(増設リモコン)

- 増設リモコン SC-120 で操作します。  
増設リモコンの操作音を消音にしたいときに使用します。
- お買い上げの際には、音が鳴るように(「ON」)設定されています。

増設リモコン



- が「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

### 1 増設リモコンのフタを開け、 を押す。

- 表示画面に「ON」または「OFF」が表示されます。

画面表示/補足



※「OFF」になっている場合はすでに音を消した設定になっています。

### 2 「ON」になっている場合は、 または を押して「OFF」にする。

- 「OFF」にしたときは「ピッピッ」と鳴り、
- 「ON」にしたときは「ピッピピピ」と鳴ります。

### 3 を押す。

- 設定が完了します。
- 設定を解除するときは ① ~ ③ の操作で「ON」にします。

※ を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

●暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

## ⚠ 注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（-15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その**1**では凍結予防ができません。このような場合には、対策その**2**、その**3**の方法を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

## お願い

暖房の凍結予防について

### <RUFH-KMシリーズ以外の場合>

- ・外気温が0℃近くまで下がってくると、自動的にポンプが運転し、暖房燃焼して暖房水を循環させて、凍結を予防します。（電源プラグをコンセントから抜かないでください。ガス栓も閉めないでください）
- ・「☼」スノーマークがある放熱器は運転つまみをスノーマークに合わせてください。
- ・暖房の凍結予防運転時の暖房燃焼中に排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

### <RUFH-KMシリーズの場合>

- ・この機器は、不凍液専用です。暖房の凍結予防運転は行いません。
- ※不凍液については、57ページの「点検・お手入れのしかた」の項目をよくお読みください。

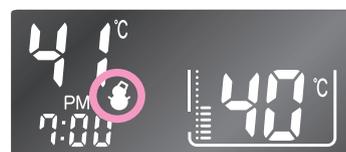
## 対策その**1** 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ側・暖房側…ただし、RUFH-KMシリーズはふろ側のみ、品名末尾にKTが付く機器は暖房側のみ）が組み込まれています。自動ポンプ運転を開始すると、各リモコンの表示画面に浴室リモコンは「☼」表示が、台所・増設リモコンには「凍結予防」表示が出ます。ただし、品名末尾にKTが付く機器は出ません。

台所・増設リモコン



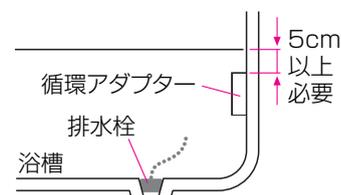
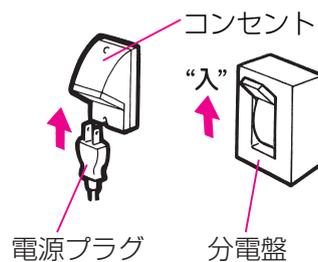
浴室リモコン



### ■お客様に行っていただきたいこと

- 1.電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。
  - 抜けているとヒータ・ポンプとも作動しませんのでご注意ください。
- 2.浴槽の残り湯が循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしておいてください。
  - ※品名にKTが付く機器はポンプ運転を行いませんので、この操作は不要です。
  - 機器が外気温を感知し、自動的にポンプ運転を行います。
  - 浴槽の残り湯が循環アダプターより5cm以上ない場合は、外気温が凍結する温度になる前に浴槽の水をふやして5cm以上になるようにしてください。

ただし、品名にKMが付く機器の場合は、浴室リモコンのぬる湯スイッチを押して残り湯をふやしてください。給湯栓から水をたすと凍結するおそれがあります。



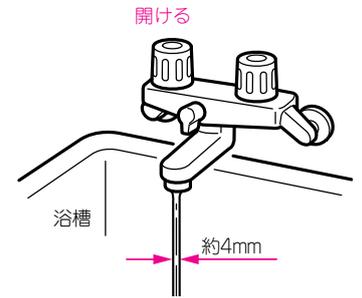
知っておいてください

## 対策その2 給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ・暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、50ページの対策その1同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環アダプターより5cm以上残り湯があることを確認してください。

### ■操作のしかた

- リモコンの運転スイッチを『切』にします。
- ガス栓が全開になっていることを確認してください。(暖房の凍結防止のため)
- 浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。
- ※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
- ※サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
- ※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



(シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽にたまった水につからない位置に置いてください。)

### ⚠ 注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。



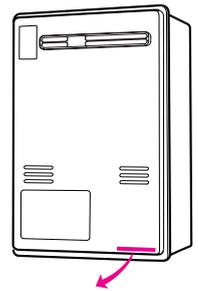
# 対策その3

## 水抜きによる方法 (RUFH-KMシリーズ以外の場合)

● 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※ 使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※ 暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。不凍液注入の有無はフロントカバー右下に貼ってあるラベルで分かります。



不凍液が入っている場合は  
不凍液が入っています  
が貼ってあります。

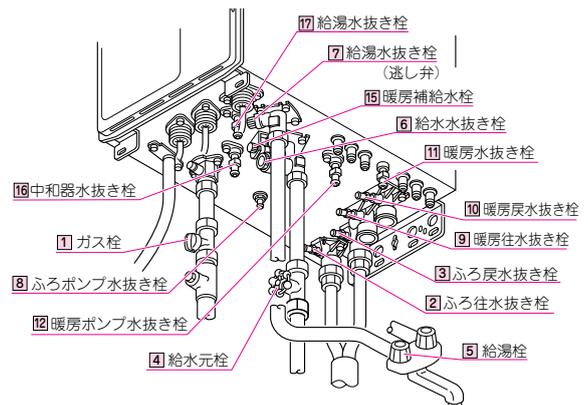
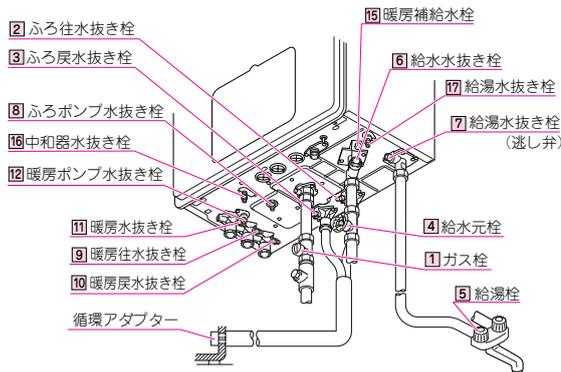
### 給湯側・ふろ側の順で行います。

#### 1. 給湯側の水抜き

- ① リモコンの運転スイッチを『切』にしてください。
- ② ガス栓①を閉めてください。
- ③ 給水元栓④を閉めてください。
- ④ 給湯栓⑤をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
- ⑤ 給水水抜き栓⑥・給湯水抜き栓⑦・⑭（⑭がない機種もあります）をすべて左に回してはすしてください。

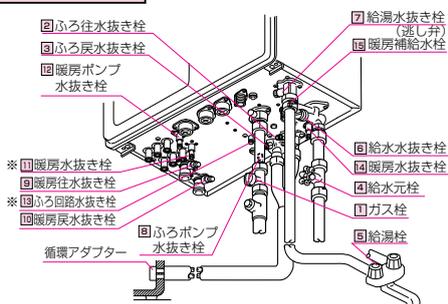
RVD-E2400AW2-1・RVD-E2400SAW2-1  
RVD-E2000AW2-1・RVD-E2000SAW2-1  
HT4209KRSAWCM・HT4209KRSSWCM  
HT3509KRSAWCM・HT3509KRSSWCM  
HWVD-E2400AW・HWVD-E2400SAW

HT4207LRSシリーズ・HT4206LRSシリーズ  
RUFH-SKシリーズ

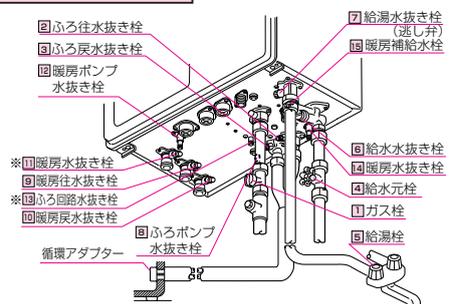


HT-4204ARSシリーズ・RUFH-W2403シリーズ・HT-3504ARSシリーズ・RUFH-W2003シリーズ  
HT4203CRS/CFSSシリーズ・2803CRS/CFSSシリーズ  
HT-4203BRS/BFSシリーズ・2803BRS/BFSシリーズ・RUFH-V2403シリーズ・V1613シリーズ・YRUFHシリーズ  
(※ ⑪暖房水抜き栓・⑬ふろ回路水抜き栓がない機種もあります)

#### 熱動弁内蔵タイプ



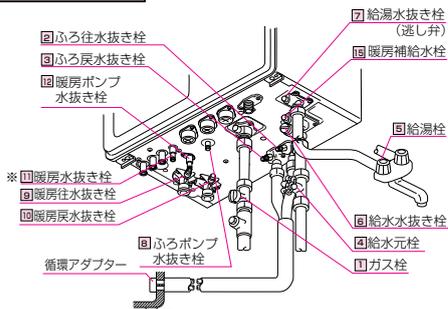
#### 熱動弁外付けタイプ



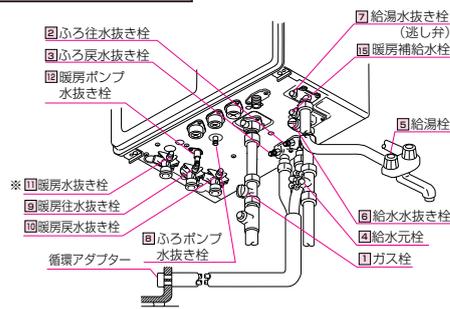
知っておいてください

HT4205KRSシリーズ・HT4206KRSシリーズ・HT4207KRSシリーズ・RVD-A2400シリーズ・YRVD-Aシリーズ・HT3505KRSシリーズ・HT3506KRSシリーズ・HT3507KRSシリーズ  
RVD-A2000シリーズ・HT2806KRSシリーズ・HT2807KRSシリーズ・HWVDシリーズ  
(※11暖房水抜き栓がない機種もあります)

## 熱動弁内蔵タイプ

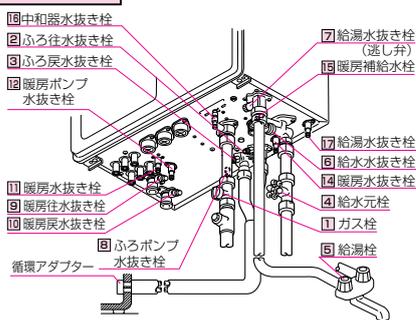


## 熱動弁外付けタイプ

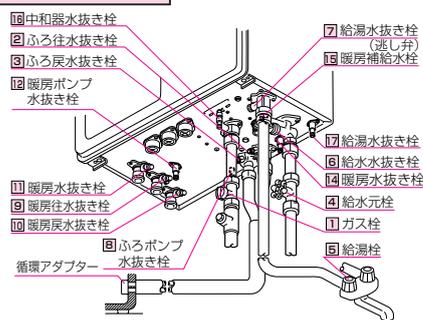


HT-4205BRSシリーズのAW<sub>6</sub>C・SW<sub>6</sub>C・AWC・SWCタイプ・RUFH-K2400(A)シリーズ  
HT-4205CRSシリーズのAWC・SWCタイプ・RUFH-K2401シリーズ・HT-4205BFS<sub>1</sub>/CFS<sub>1</sub>シリーズ  
HT-2805ARSシリーズのSW<sub>3</sub>Cタイプ・RUFH-K1610(A)シリーズ

## 熱動弁内蔵タイプ

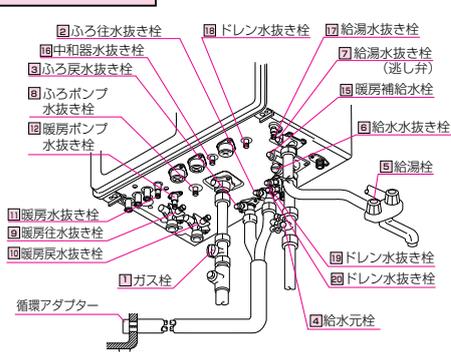


## 熱動弁外付けタイプ

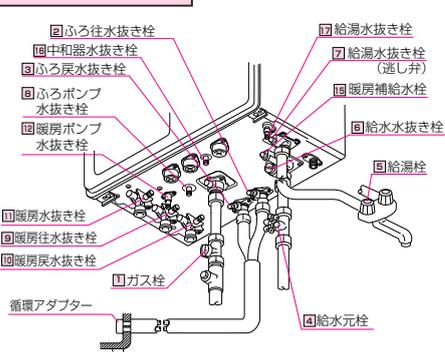


HT4206ARS/BRSシリーズ・RUFH-K2403シリーズ・RUFH-KP2403シリーズ・ERUFHシリーズ  
RUFH-K2402シリーズ・RUFH-KP2402シリーズ・HT3506ARS/BRSシリーズ・RUFH-K2003シリーズ  
HWシリーズ・HT2806BRSシリーズ・RUFH-K1613シリーズ  
(18・19・20ドレン水抜き栓がない機種もあります)

## 熱動弁内蔵タイプ



## 熱動弁外付けタイプ



## 2.ふろ側の水抜き

- ①ガス栓①を開けてください。
  - ②給水元栓④が閉めてあることを確認してください。
  - ③浴槽の水を完全に排水してください。
  - ④浴室リモコンの運転スイッチを押して(『入』にする)ください。※表示画面が点灯します。
  - ⑤浴槽の水がすべて排水されたことを確認してから、浴室リモコンのおいだしスイッチを押して(『入』にする)、3分以上経過後(部品の水抜きのため)に再度おいだしスイッチを押して(『切』にする)ください。
- ※すぐに排水が止まった場合でも、最初においだしスイッチを押してから約3分はそのままにしておいてください。
- ※おいだしスイッチが『入』のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。

- ⑥ふろ往水抜き栓②・ふろ戻水抜き栓③・ふろポンプ水抜き栓⑧・ふろ回路水抜き栓⑬(⑬がない機種もあります)をすべて左に回してはずしてください。
- ⑦中和器水抜き栓⑯・ドレン水抜き栓⑱・⑳をすべて左に回してはずしてください。(⑯・⑱・⑳がない機種もあります)
- ⑧ガス栓①を閉めてください。

### お願い

- ・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。
- ・ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

## ■暖房側の水抜き

※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く(分電盤の専用スイッチを『切』にする)ときのみ行ってください。

不凍液注入の有無はフロントカバー右下に貼ってあるラベルで分かります。

- ①ガス栓①が閉めてあることを確認してください。
- ②給水元栓④が閉めてあることを確認してください。
- ③暖房水抜き栓⑨・⑩・⑪・⑭・暖房ポンプ水抜き栓⑫をすべて左に回してはずしてください。(⑪・⑭がない機種もあります)
- ※リモコン表示画面に故障表示が点滅しますが異常ではありません。
- ④電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを『切』にしてください)

## 《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

### 1. 機器給湯側に通水してください。

- ①給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
- ②給水水抜き栓⑥・給湯水抜き栓⑦・⑰(⑰がない機種もあります)をすべて閉めてください。
- ③給水元栓④を全開にしてください。
- ④給湯栓⑤を開け通水を確認した後、給湯栓⑤を閉めてください。

### 2. 機器ふろ側に通水してください。

- ①ふろ往水抜き栓②・ふろ戻水抜き栓③・ふろポンプ水抜き栓⑧・ふろ回路水抜き栓⑬(⑬がない機種もあります)をすべて閉めてください。
- ②暖房水抜き栓⑨・⑩・⑪・⑭・暖房ポンプ水抜き栓⑫をすべて閉めてください。(⑪・⑭がない機種もあります)
- ③中和器水抜き栓⑯・ドレン水抜き栓⑱・⑳をすべて閉めてください。(⑯・⑱・⑳がない機種もあります)
- ④電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを『入』にしてください)
- ⑤ガス栓①を全開にしてください。
- ⑥リモコンの運転スイッチを押して(『入』にする)ください。※表示画面が点灯します。
- ⑦リモコンの自動スイッチを押す(『入』にする)と自動的に注水されます。  
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。
- ⑧もう一度自動スイッチを押す(『切』にする)と、湯はりを中止します。  
※通水後初めて暖房・自動・おいだきを使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示「543」が点滅する場合は暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し電源を一旦「切」にした後再度「入」にしてください。

### お願い

再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。



知ってほしいこと

## 対策その3

### 水抜きによる方法 (RUFH-KMシリーズの場合)

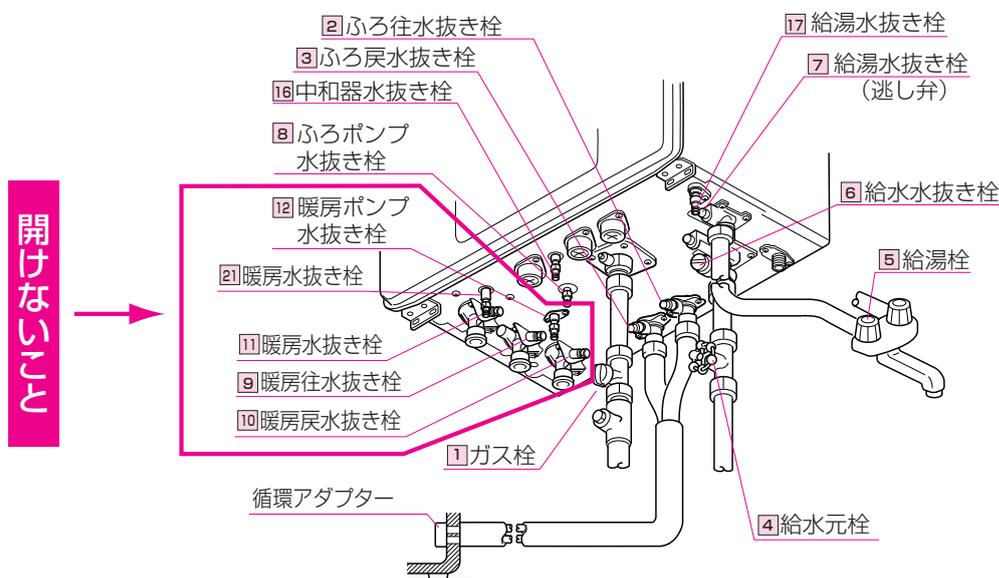
- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。
  - 必要に応じて据置台または配管カバーのフロントカバーを取りはずしてください。(化粧ねじ2本…58ページ参照) また、水抜き終了後は必ず元に戻しておいてください。
- ※使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていますので、行わないでください。

#### 給湯側・ふろ側の順で行います。

##### 1. 給湯側の水抜き

- ① リモコンの運転スイッチを『切』にしてください。
- ② ガス栓①を閉めてください。
- ③ 給水元栓④を閉めてください。
- ④ 給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
- ⑤ 給水水抜き栓⑥・給湯水抜き栓⑦・⑭をすべて左に回してはずしてください。



##### 2. ふろ側の水抜き

- ① ガス栓①を開けてください。  
※水抜き動作の中で暖房が燃焼する動作がありますので、ガス栓①を閉じていると、エラー停止し水抜きができません。
- ② 給水元栓④が閉めてあることを確認してください。
- ③ 浴槽の水を完全に排水してください。
- ④ 浴室リモコン運転スイッチを押して(『入』にする)ください。※表示画面が点灯します。
- ⑤ 浴槽の水がすべて排水されたことを確認してから、浴室リモコンのおいだしスイッチを押して(『入』にする)、3分以上経過後(部品の水抜きのため)に再度おいだしスイッチを押して(『切』にする)ください。  
※すぐに排水が止まった場合でも、最初においだしスイッチを押してから約3分はそのままにしておいてください。  
※おいだしスイッチが『入』のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。運転スイッチを一旦『切』にし、再度『入』にすると、故障表示を消すことができます。



- ⑥ふろ往水抜き栓②・ふろ戻水抜き栓③・ふろポンプ水抜き栓⑧をすべて左に回してはずしてください。
- ⑦中和器水抜き栓⑩を左に回してはずしてください。
- ⑧ガス栓①を閉めてください。
- ⑨電源プラグを抜いてください。  
(分電盤の専用スイッチを『切』にしてください)

**お願い**

- ・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。
- ・ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

- ※暖房側の《水抜き》は、不凍液が入っていますので、行わないでください。
- ※暖房水抜き栓を開けて水抜きすると、暖房が使用できなくなります。誤って抜いてしまった場合はお客様で復旧することができませんので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。(有料)

**《水抜き》をした機器を、次に使うときは…**

**1. 機器給湯側に通水してください。**

- ①給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
- ②給水水抜き栓⑥・給湯水抜き栓⑦・⑩を閉めてください。
- ③給水元栓④を全開にしてください。
- ④給湯栓⑤を開け通水を確認した後、給湯栓⑤を閉めてください。

**2. 機器ふろ側に通水してください。**

- ①ふろ往水抜き栓②・ふろ戻水抜き栓③・ふろポンプ水抜き栓⑧をすべて閉めてください。
- ②中和器水抜き栓⑩を閉めてください。
- ③電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを『入』にしてください)
- ④ガス栓①を全開にしてください。
- ⑤リモコンの自動スイッチを押す(『入』にする)と自動的に注水されます。  
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。
- ⑥もう一度自動スイッチを押す(『切』にする)と、湯はりを中止します。

**お願い**

再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。



知ってあげてください

## 点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず①ガス栓を閉め②電源プラグを抜き③機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。(据置台・配管カバーのフロントカバーは除く)

### ■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器のまわりや排気口・給排気筒トップのそばに燃えやすいものはありませんか？
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部等は年1回程度の定期点検をおすすめします。なお、この機器は給水用具(逆流防止装置)を内蔵しています。給水用具に関しては(社)日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4~6年に1回程度をおすすめします。(有料)
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にお問い合わせください。

#### お願い

水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

#### ●不凍液の点検と交換(有料)

- 不凍液は年に1回は濃度や汚れなどの点検を、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へ依頼してください。
- 不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換のめやすは約2年に1回です。  
※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。
- RUFH-KMシリーズは不凍液専用の機器です。また、使用する不凍液は、必ずリンナイ指定品を使用してください。  
※不凍液を使用しなかったり、リンナイ指定品以外の不凍液の使用・種類の異なる不凍液の混合使用・不適切な濃度での使用による機器や配管まわりの凍結・破損・腐食については保証期間内でも有償修理となります。

## <RUFH-KMシリーズの場合は、下記の内容も点検してください。>

### ●暖房回路内の圧力確認

機器正面の左下にある圧力計確認窓の圧力計(右図)の針の位置で、下記①②の状態それぞれの暖房回路内の圧力を確認してください。

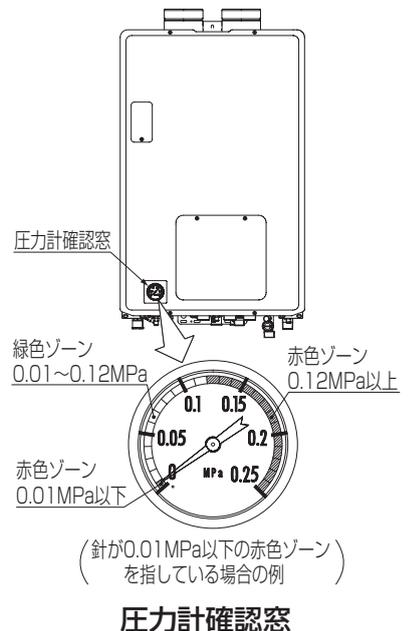
- ①暖房運転する前など暖房回路が冷めている時
- ②暖房運転中の暖房回路が暖められている時

圧力計の針の位置	判定
緑色ゾーン(0.01~0.12MPa)の場合	正常
赤色ゾーン(0.01MPa以下, 0.12MPa以上)の場合	異常

①または②の状態で、「異常」の判定のある場合は、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へ連絡し、点検または修理を依頼してください。(有料)

### ●膨張タンクガス封入圧力の点検

膨張タンクのガス封入圧力は、定期的な点検が必要です。点検のめやすは約2年に1回です。お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所に依頼してください。不凍液の交換と併せての点検をお勧めします。  
※点検を行わずに使用し続けた場合、ガス封入圧の低下により機器が使用できなくなることがあります。



## ■お手入れ方法は

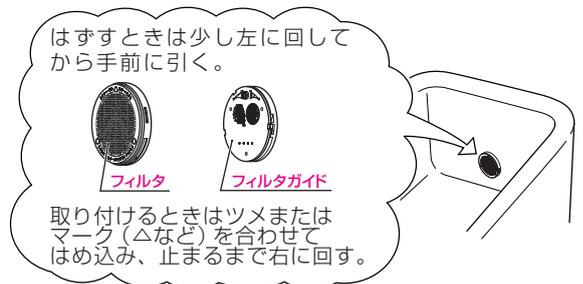
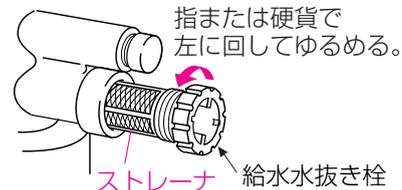
- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

- 機器の給気口(フロントカバーや給排気筒トップの外周の穴)がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
- 浴槽の循環アダプターのフィルタのお手入れは…  
フィルタをはずし、こまめに掃除してください。また、このとき浴槽のフィルタガイドの小さな穴も掃除してください。ゴミなどが詰まっているとお湯の循環が悪くなり、おいだき不良の原因となります。  
フィルタは手ではずせません。掃除後は必ずフィルタをもと通りに取り付けて使用してください。フィルタを取りはずしたまま使用すると、機器の故障の原因となります。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。



※循環アダプターはイラストと異なる場合があります。

## <RUFH-KMシリーズの場合は、下記のこと必ず行ってください。>

- 逃し弁の手動レバーを月1回程度操作し、不凍液が吹き出すことを確認してください。操作する際は、下図のように据置台の化粧ねじ(2本)をはずしてフロントカバーをはずし、逃し弁の手動レバーを一瞬(1秒以内)押し、確実に不凍液がオーバーフローチューブから吹き出したことを確認し、手動レバーを元の位置に戻してください。手動レバーを長い間押し続けたり、1回に何度も操作を行うと、暖房回路内の圧力が低下し、機器が正常に作動しなくなるなど異常の原因となります。確認後は、手動レバーを必ず元の位置に戻してください。その後、57ページの「●暖房回路内の圧力確認」に従い、圧力計確認窓の圧力を確認し、針が緑色ゾーンにあることを確認してください。万が一、赤色ゾーンまで低下してしまった場合は、加圧が必要ですので、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。(有料)

※手動レバーは引き立てて操作しないでください。多量の不凍液が吹き出し、暖房回路内の圧力が低下します。

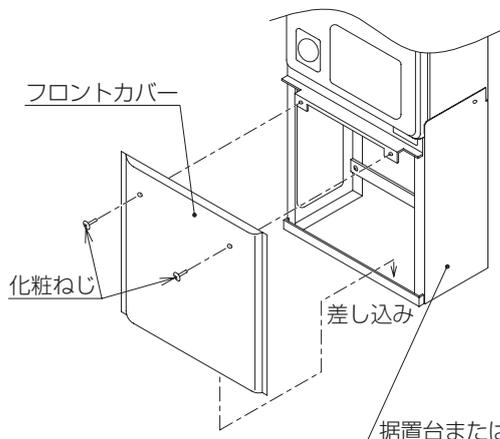
※逃し弁によっては、手動レバーが押せない、引くだけのタイプもございます。この場合、多量の不凍液が吹き出し、暖房回路内の圧力が低下しないよう、注意して操作してください。

※据置台または配管カバーのフロントカバーを必ず元通りに取り付け、化粧ねじ(2本)で確実に固定してください。フロントカバー下部の差し込みがはずれていないか、十分に注意してください。

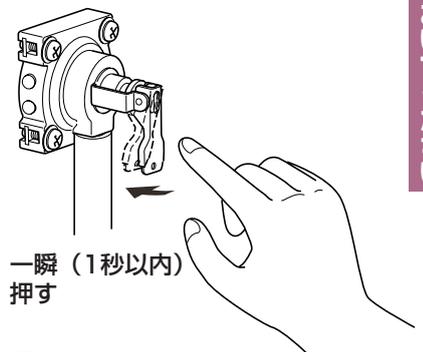
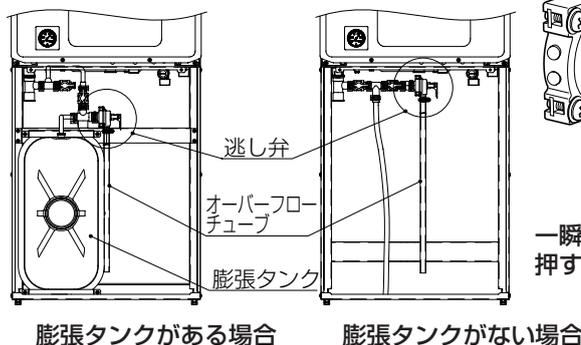
<①フロントカバーのはずしかた・取り付けかた>

<②逃し弁の位置の例>

<③逃し弁の操作方法>



※据置台または配管カバーのフロントカバーをはずした状態



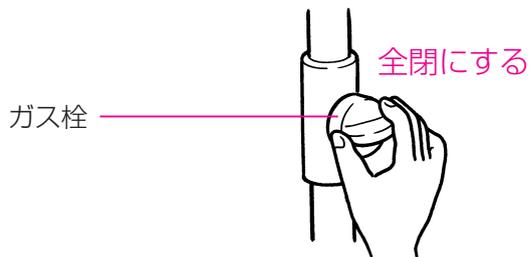
知っておくと便利です

# 長期間使用しない場合は

長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

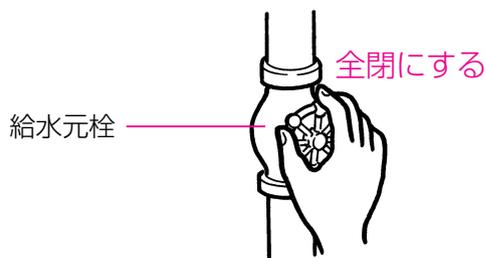
## 1 ガス栓を閉める。

ガス栓は機器の下部にあります。



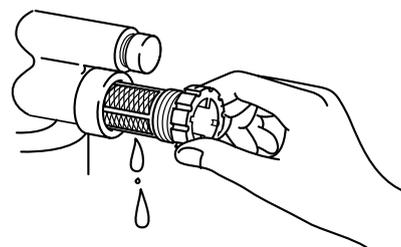
## 2 給水元栓を閉める。

給水元栓は機器の下部にあります。



## 3 機器の水抜きをする。

(52～56ページ参照)

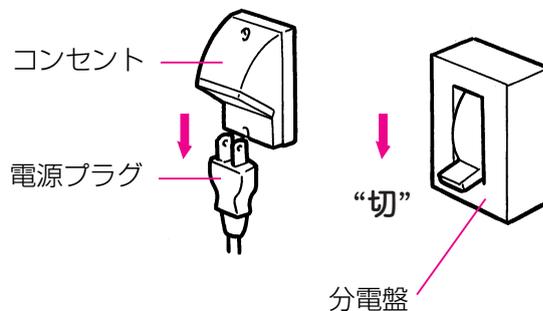


## 4 電源プラグを抜く。

コンセントは機器付近の壁などにあります。  
分電盤の専用スイッチを『切』にしてください。



ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。  
感電のおそれがあります。



故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。  
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

## 「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
給湯栓を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 断水していませんか？ 給湯栓は十分に開いていますか？ ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？ LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？ 水抜き栓のストレーナにゴミなどが詰まっていますか？ 凍結していませんか？ 運転スイッチは「切」になっていませんか？	(58ページ)
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水栓が全開になっていますか？ 給湯温度設定は適切ですか？ お湯の量を絞っていませんか？ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが、異常ではありません。 別売のソーラー対応ユニットを使って太陽熱温水器（ソーラーシステム）と接続している場合、太陽熱温水器で機器への給水温が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	(21ページ)
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 給湯温度設定は適切ですか？ 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。 混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。 自動運転の湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままでもふる設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後も一旦お湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためふる設定温度のお湯が出ます。	(21ページ)
給湯栓を絞ると水になった	湯量を絞り過ぎると機器が消火してお湯にならなくなります。給湯栓をもっと開いて湯量を増やせばお湯になりますが、給水圧が低いために湯量が出ない場合は給水事業者の指定工事店にご相談ください。	
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプ又は優先表示は点灯していますか？	(23ページ)
ふる設定温度どおりに沸き上がらない	ふろ温度設定は適切ですか？ 浴槽の循環アダプターのフィルタにゴミや毛髪が詰まっていますか？ お湯はり中にふる温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	(31ページ) (58ページ)
暖房運転中、放熱器が止まったり温度が下がったりする	おいだし中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。 放熱器の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。	
ゆらぎのシャワーができない ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。	
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか？ 運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。	(45ページ)



## 「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
給湯栓から出るお湯の量が変わる	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変わるものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない	浴槽の循環アダプターのフィルタにゴミや毛髪が詰まっていませんか？ (58ページ) 湯はり量の設定は適切ですか？ (27ページ) 浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。 おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか？ おふろの自動運転が完了しないうちに自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。 〈全自動タイプの場合〉 上記を確認しても、設定した湯量にならない場合、65ページの手順で記憶している浴槽のデータを消去後、自動運転を行い、再度記憶させてください。	
オーバーフロー口から水またはお湯が出る	高効率タイプの機器はお湯を使っているときや湯はり・たし湯などのときにオーバーフロー口から常にドレン水が出ますが、これは異常ではありません。また、どの機種も断水の後や機器の水抜きをした後に再度ご使用の場合、少しの間お湯が出ることがありますが異常ではありません。ただし、連続して出続ける場合は、機器の故障が考えられますので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。	
自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる	おふろの自動運転中にお湯を使うと、お湯はりに時間がかかります。 なお、夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量(水位)まで水はり後おいだき運転を行うことがあるため、沸き上げるのに時間がかかることがあります。また、冬期など気温が低い場合には、ふろ設定温度で沸き上げるのに時間がかかることがあります。	

## 「音」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がある	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
浴槽の循環アダプターから「ポコ、ポコ」と空気の出る音がある	おいだき配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
ポンプの回転音(ウーン)がある	おいだき終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。 おふろの予約時、予約時刻の約30分前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。 気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴槽の水を循環させます。 長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときには支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。 機器によって、機器内部で発生した結露水を排水する際にポンプが回ります。	
リモコンの運転スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がある	再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。	
浴室で水が排出される音がある	機器によって、機器内部で発生した結露水を浴室まで導いた配管から排水します。その際に、発生する音で異常ではありません。	
暖房運転中や停止後およびふろのおいだきのあと、しばらくするとモーターが動く音(ブーン)がある	再使用時に備えて機器が作動している音です。異常ではありません。	



## 「リモコン」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
運転ランプが点灯しない	停電していませんか？ 電源プラグが差し込まれていますか？ 機器内の漏電安全装置が作動していませんか？一旦分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	
リモコンの時刻表示が「 <sup>AM</sup> -:- -」になっている	停電後、再通電すると台所リモコンの表示画面の時刻が「 <sup>AM</sup> -:- -」になります。 再度設定しなおしてください。	(20ページ)
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	セーブモードの設定にしてある場合、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えます。 再使用したりいずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。 (暖房・浴室暖房・静音スイッチを押した場合は点灯しません)	(42ページ)
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない	表示の節電(セーブモード)がはたらいているときに    スwitchを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう一度押すとそのスイッチの動作をします。 運転スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチのランプ(黄緑)の点灯・消灯で確認してください。	(42ページ)



知っておいてください

## その他

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 断水していませんか？ 給湯栓は十分に開いていますか？ ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？ LPGガスの場合、ガスがなくなっていますか？	
排気口・排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。特に高効率タイプの機器ではこの現象が多く起こります。また、お湯を使っていなくても、暖房回路の凍結予防時には白い湯気が出ます。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
おいだきができない おいだき中に消火した	浴槽の循環アダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ 浴槽の循環アダプターのフィルタにゴミや毛髪が詰まっていますか？	(58ページ)
浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。	
お風呂を使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯が出る	浴槽のお湯(水)を排水したあと、おいだき配管洗浄がはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。(全自動タイプ)	
おいだき配管洗浄がはたらかない(全自動タイプのみ)	次の場合はおいだき配管洗浄ははたらきません。 ・運転スイッチ「切」の場合 ・ふろ自動スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環アダプター上部より下にある場合 ・おいだき運転で水からお風呂を沸かし上げたあと ・洗濯注水ユニットの使用または使用したあと (注水のモードによっては、はたらく場合もあります) ・おいだき配管洗浄をしない設定になっている場合	
逃し弁(52・53・55ページの図中の⑦)からお湯(水)が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	
暖房中に機器がときどき停止する	長時間連続で暖房運転すると、機器がセンサーを自動調整するためやマイコンメーター誤作動防止のために数分間運転を停止することがあります。故障ではありません。	

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

# 故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

**1** ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるか確認します。

全開にする  
ガス栓 給水元栓  
機器の下部

**2** お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。

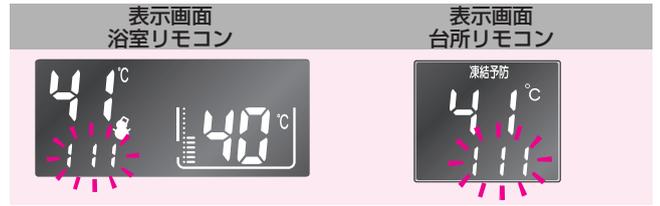
全閉にする

**3** 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

運転 入/切

**4** 再び使用してみてください。

●上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。



故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態
032	自動おいだき たし湯 ぬる湯	163	自動おいだき 暖房	331	給湯自動 たし湯	610	給湯自動おいだき たし湯 暖房	710	給湯自動おいだき たし湯 暖房
043	おいだき 暖房	170	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯	380	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯	611	給湯自動おいだき たし湯 暖房	721	給湯自動 (おいだき) たし湯 暖房
101	給湯自動	173	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯	390	給湯・自動 おいだき たし湯 暖房	613	給湯自動おいだき たし湯 暖房	723	(給湯・たし湯) 自動おいだき 暖房
103	自動おいだき 暖房	190	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯	393	自動暖房 おいだき	632	自動おいだき	888	リモコン 運転時
111	給湯自動 たし湯	252	自動	430	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯	633	暖房	901	給湯自動
113	自動おいだき 暖房	290	給湯・自動 おいだき たし湯 暖房	432	自動	640	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯	990	給湯・自動 おいだき たし湯 暖房
121	給湯自動 たし湯	310	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯	433	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯	642	自動おいだき 暖房	991	給湯自動
123	自動おいだき 暖房	312	自動おいだき 暖房	502	自動たし湯 ぬる湯	643	自動おいだき 暖房	920	給湯・自動 おいだき たし湯 暖房
130	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯	313	自動おいだき 暖房	520	給湯自動おいだき たし湯 暖房	651	給湯自動たし湯 ぬる湯	930	給湯・自動 おいだき たし湯 暖房
140	給湯自動おいだき たし湯 暖房	321	給湯自動(おいだき) たし湯	521	給湯自動 たし湯	661	給湯自動 たし湯	903	自動おいだき 暖房
161	給湯自動(おいだき) たし湯	322	自動おいだき 暖房	523	自動おいだき 暖房	662	自動たし湯 ぬる湯 暖房	993	自動おいだき 暖房
162	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯	323	自動おいだき 暖房	543	給湯・暖房 自動おいだき たし湯 ぬる湯				

130を表示しているときは、すぐにお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。  
101・103を表示しているときは、お湯や暖房を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となります。また380・888・920を表示している場合についても、しばらくの間はお湯や暖房を使用できますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

84・85ページに記載されている機種のうち「屋内壁掛設置」のタイプには、安全性を高めるためCOセンサー(一酸化炭素濃度検出装置)が内蔵されており、このセンサーの耐用期限が近付いてくると380が点滅し始めます。COセンサーが排気中に一酸化炭素を検出し、130が表示されると機器は使用できなくなります。これらの表示に気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。なお、COセンサーは定期交換部品で、交換は有料となります。

043を表示しているときは暖房水が不足しています。機器本体下部の手動用補給水栓を操作して、暖房水を補給してください。操作方法については、別売の暖房水手動補給セットに付属の「取扱説明書(補足)暖房水の補給のしかた」を参照してください。

知っておくと便利です

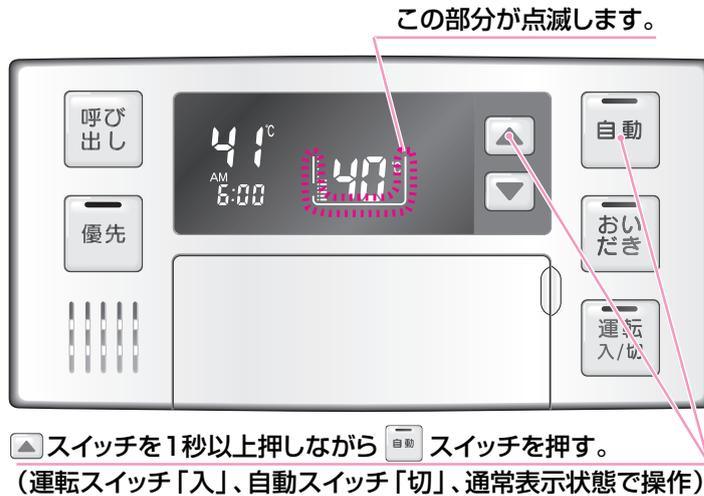
# 機器移設の再設定

全自動タイプをお使いのお客様で増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

## 1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

浴室リモコンの運転スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下図の▲スイッチを1秒以上押しながら、■スイッチを押し続けてください。

記憶内容が消去され、スイッチを押ししている間は下図のように表示画面の浴槽のマークが点滅します。



## 2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。

浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くなったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

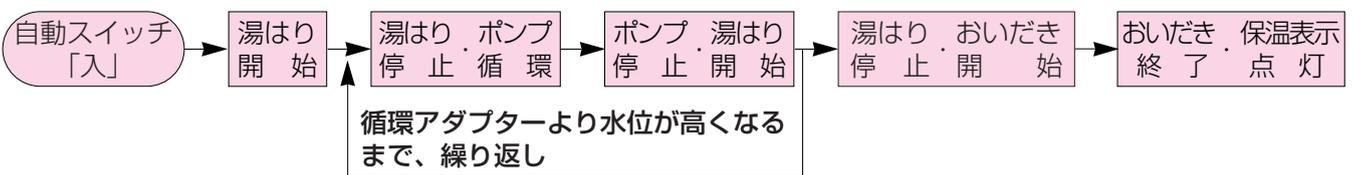
## 3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

## 4. 自動スイッチを押す（「入」にする）と自動湯はりが開始されます。

運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。

運転中何回か停止しますが異常ではありません。

### 自動運転のはたらき(例)



試運転の終了まで20～30分かかります。

## 5. 表示画面に保温表示が点灯すれば試運転完了です。これで浴槽サイズと水位が記憶されました。そのまま保温運転を続ける必要がない場合は、もう一度自動スイッチを押して、自動スイッチのランプ(赤)を消灯させてください。

知っておいてください

# 主な仕様・能力表

品名	全自動タイプ	HT-4204ARS-AW <sub>6</sub> Q	HT-4204ARS <sub>2</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-4204ARS <sub>4</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-4204ARS <sub>8</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-4204ARS <sub>9</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-4204AFS <sub>1</sub> -AW <sub>6</sub> Q
		HT-4204ARS-AW <sub>3</sub> Q	HT-4204ARS <sub>2</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-4204ARS <sub>4</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-4204ARS <sub>8</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-4204ARS <sub>9</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-4204AFS <sub>1</sub> -AW <sub>3</sub> Q
		RUFH-W2403AW2-6	RUFH-W2403AA2-6	RUFH-W2403AT2-6	RUFH-W2403AB2-6	RUFH-W2403AU2-6	RUFH-W2403AFF2-6
	自動湯はりタイプ	HT-4204ARS-SW <sub>6</sub> Q	HT-4204ARS <sub>2</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-4204ARS <sub>4</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-4204ARS <sub>8</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-4204ARS <sub>9</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-4204AFS <sub>1</sub> -SW <sub>6</sub> Q
		HT-4204ARS-SW <sub>3</sub> Q	HT-4204ARS <sub>2</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-4204ARS <sub>4</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-4204ARS <sub>8</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-4204ARS <sub>9</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-4204AFS <sub>1</sub> -SW <sub>3</sub> Q
		RUFH-W2403SAW2-6	RUFH-W2403SAA2-6	RUFH-W2403SAT2-6	RUFH-W2403SAB2-6	RUFH-W2403SAU2-6	RUFH-W2403SAFF2-6
型式名	RUFH-W2403AW (SAW)	RUFH-W2403AA (SAA)	RUFH-W2403AT (SAT)	RUFH-W2403AB (SAB)	RUFH-W2403AU (SAU)	RUFH-W2403AFF (SAFF)	
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置 側方排気型	屋外壁掛設置またはパイプシャフト (扉内) 設置 前方排気型	パイプシャフト (扉内) 設置 後方排気型	屋外壁掛設置またはパイプシャフト扉内設置 上方排気型	屋内壁掛設置 強制給排気型	
外形寸法 (mm)	幅480×奥行250×高さ750						
質量 (kg)	42						
温度調節	給湯	温度設定可変型 (約35℃、約37℃～約48℃、約50℃、約60℃)					
	ふろ	温度設定可変型 (約37℃～約48℃)					
点火方式	暖房	2温度タイプ (約80℃および約60℃)					
	電気	AC100V連続放電式 (ダイレクト点火)					
接続	ガス	20A (R3/4) オネジ					
	給水・給湯	20A (R3/4) オネジ					
継続	暖房 (行き・戻り)	低温往:CHジョイント用継手、左記以外:CCHジョイント用継手、					
	ふろ (行き・戻り)	CCHジョイント用継手					
電気関係	電源	AC100V					
	リモコン側	DC24V以下					
	消費電力 (50/60Hz)	待機時	3.8				
		同時使用	240/260	275/295			168
電源ケーブル/リモコンケーブル	VCT (2心) 1.8m/VCTまたはVCTF (2心)						
安全装置	立消え安全装置	空だき安全装置	空だき防止装置	沸騰防止装置			
	過熱防止装置	過電流安全装置	過圧防止安全装置	ファン回転検出装置			
	漏電安全装置	凍結予防装置	停電安全装置	誘導雷保護装置			
	暖房ポンプ回転検出装置						

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

品名	全自動タイプ	HT-4204ARS-AWQ	HT-4204ARS <sub>2</sub> -AWQ	HT-4204ARS <sub>4</sub> -AWQ	HT-4204ARS <sub>8</sub> -AWQ	HT-4204ARS <sub>9</sub> -AWQ	HT-4204AFS <sub>1</sub> -AWQ	
		RUFH-W2403AW2-1	RUFH-W2403AA2-1	RUFH-W2403AT2-1	RUFH-W2403AB2-1	RUFH-W2403AU2-1	RUFH-W2403AFF2-1	
		HT-4204ARS-SWQ	HT-4204ARS <sub>2</sub> -SWQ	HT-4204ARS <sub>4</sub> -SWQ	HT-4204ARS <sub>8</sub> -SWQ	HT-4204ARS <sub>9</sub> -SWQ	HT-4204AFS <sub>1</sub> -SWQ	
	自動湯はりタイプ	RUFH-W2403SAW2-1	RUFH-W2403SAA2-1	RUFH-W2403SAT2-1	RUFH-W2403SAB2-1	RUFH-W2403SAU2-1	RUFH-W2403SAFF2-1	
		型式名	RUFH-W2403AW (SAW)	RUFH-W2403AA (SAA)	RUFH-W2403AT (SAT)	RUFH-W2403AB (SAB)	RUFH-W2403AU (SAU)	RUFH-W2403AFF (SAFF)
		設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置 側方排気型	屋外壁掛設置またはパイプシャフト (扉内) 設置 前方排気型	パイプシャフト (扉内) 設置 後方排気型	屋外壁掛設置またはパイプシャフト扉内設置 上方排気型	屋内壁掛設置 強制給排気型
外形寸法 (mm)	幅480×奥行250×高さ750							
質量 (kg)	42							
温度調節	給湯	温度設定可変型 (約35℃、約37℃～約48℃、約50℃、約60℃)						
	ふろ	温度設定可変型 (約37℃～約48℃)						
点火方式	暖房	2温度タイプ (約80℃および約60℃)						
	電気	AC100V連続放電式 (ダイレクト点火)						
接続	ガス	20A (R3/4) オネジ						
	給水・給湯	20A (R3/4) オネジ						
継続	暖房 (行き・戻り)	CCHジョイント用継手						
	ふろ (行き・戻り)	CCHジョイント用継手						
電気関係	電源	AC100V						
	リモコン側	DC24V以下						
	消費電力 (50/60Hz)	待機時	3.8					
		同時使用	240/260	275/295			168	
電源ケーブル/リモコンケーブル	VCT (2心) 1.8m/VCTまたはVCTF (2心)							
安全装置	立消え安全装置	空だき安全装置	空だき防止装置	沸騰防止装置				
	過熱防止装置	過電流安全装置	過圧防止安全装置	ファン回転検出装置				
	漏電安全装置	凍結予防装置	停電安全装置	誘導雷保護装置				
	暖房ポンプ回転検出装置							

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。



知っておいてください

# 主な仕様・能力表

品名	全自動タイプ	HT-4204ARS-AQ	HT-4204ARS <sub>2</sub> -AQ	HT-4204ARS <sub>4</sub> -AQ	HT-4204ARS <sub>6</sub> -AQ	HT-4204ARS <sub>9</sub> -AQ	HT-4204AFS <sub>1</sub> -AQ
	自動湯はりタイプ	RUFH-W2403AW	RUFH-W2403AA	RUFH-W2403AT	RUFH-W2403AB	RUFH-W2403AU	RUFH-W2403AFF
型式名		HT-4204ARS-SQ	HT-4204ARS <sub>2</sub> -SQ	HT-4204ARS <sub>4</sub> -SQ	HT-4204ARS <sub>6</sub> -SQ	HT-4204ARS <sub>9</sub> -SQ	HT-4204AFS <sub>1</sub> -SQ
		RUFH-W2403SAW	RUFH-W2403SAA	RUFH-W2403SAT	RUFH-W2403SAB	RUFH-W2403SAU	RUFH-W2403SAFF
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置	パイプシャフト(扉内)設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト扉内設置	屋内壁掛設置
外形寸法(mm)		幅480×奥行250×高さ750					
質量(kg)		41					
温度調節	給湯	温度設定可変型(約35℃、約37℃~約48℃、約50℃、約60℃)					
	浴室リモコン	温度設定可変型(約35℃、約37℃~約48℃、約50℃、約60℃)					
点火方式	ふろ	温度設定可変型(約37℃~約48℃)					
	暖房	1温度タイプ(約80℃)					
接続	ガス	AC100V連続放電式(ダイレクト点火)					
連続	給水・給湯	20A(R3/4)オネジ					
	暖房(行き・戻り)	CCHジョイント用継手					
電気関係	電源	AC100V					
	リモコン側	DC24V以下					
係	消費電力	3.8					
	待機時	275/295					
係	同時使用	240/260					275/295
	凍結予防ヒータ	168					
安全装置	電源ケーブル/リモコンケーブル	VCT(2心)1.8m/VCTまたはVCTF(2心)					
		立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 暖房ポンプ回転検出装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置		

\*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ●型式名がRUFH-W2403AW (SAW) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス 使用ガスグループ	使用ガス	ガス消費量kW( )内はkcal/h			出湯能力(能力最大)	
		同時使用	給湯	暖房	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス用	6A	68.6(59,000)	52.3(45,000)	17.4(15,000)	24.0	15.0
	L1(6B,6C,7C)	68.6(59,000)	52.3(45,000)	17.4(15,000)	24.0	15.0
	5C	68.6(59,000)	52.3(45,000)	17.4(15,000)	24.0	15.0
	L2(5A,5AN,5B)	65.1(56,000)	48.8(42,000)	17.4(15,000)	22.4	14.0
	L3(4A,4B,4C)	60.5(52,000)	48.8(42,000)	17.4(15,000)	22.4	14.0

## ●型式名がRUFH-W2403AA (SAA),AT (SAT),AB (SAB) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス 使用ガスグループ	使用ガス	ガス消費量kW( )内はkcal/h			出湯能力(能力最大)	
		同時使用	給湯	暖房	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス用	6A	68.6(59,000)	52.3(45,000)	17.4(15,000)	24.0	15.0
	L1(6B,6C,7C)	68.6(59,000)	52.3(45,000)	17.4(15,000)	24.0	15.0
	5C	66.9(57,500)	50.6(43,500)	17.4(15,000)	23.2	14.5
	L2(5A,5AN,5B)	62.8(54,000)	46.5(40,000)	17.4(15,000)	21.3	13.3
	L3(4A,4B,4C)	59.3(51,000)	46.5(40,000)	16.9(14,500)	21.3	13.3

## ●型式名がRUFH-W2403AU (SAU) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス 使用ガスグループ	使用ガス	ガス消費量kW( )内はkcal/h			出湯能力(能力最大)	
		同時使用	給湯	暖房	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス用	6A	68.0(58,500)	51.2(44,000)	17.4(15,000)	23.5	14.7
	L1(6B,6C,7C)	66.9(57,500)	51.2(44,000)	17.4(15,000)	23.5	14.7
	5C	64.0(55,000)	50.0(43,000)	17.4(15,000)	22.9	14.3
	L2(5A,5AN,5B)	60.5(52,000)	47.1(40,500)	16.9(14,500)	21.6	13.5
	L3(4A,4B,4C)	57.0(49,000)	46.5(40,000)	16.9(14,500)	21.3	13.3

## ●型式名がRUFH-W2403AFF (SAFF) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス 使用ガスグループ	使用ガス	ガス消費量kW( )内はkcal/h			出湯能力(能力最大)	
		同時使用	給湯	暖房	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス用	6A	68.0(58,500)	51.2(44,000)	17.4(15,000)	23.5	14.7
	L1(6B,6C,7C)	66.9(57,500)	51.2(44,000)	17.4(15,000)	23.5	14.7
	5C	64.0(55,000)	50.0(43,000)	17.4(15,000)	22.9	14.3
	L2(5A,5AN,5B)	60.5(52,000)	47.1(40,500)	16.9(14,500)	21.6	13.5
	L3(4A,4B,4C)	57.0(49,000)	46.5(40,000)	16.9(14,500)	21.3	13.3

\*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	自動湯はりタイプ	HT-3504ARS-SW <sub>6</sub> Q	HT-3504ARS <sub>2</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-3504ARS <sub>4</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-3504ARS <sub>8</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-3504ARS <sub>9</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-3504AFS <sub>1</sub> -SW <sub>6</sub> Q	
		HT-3504ARS-SW <sub>3</sub> Q	HT-3504ARS <sub>2</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-3504ARS <sub>4</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-3504ARS <sub>8</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-3504ARS <sub>9</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-3504AFS <sub>1</sub> -SW <sub>3</sub> Q	
		RUFH-W2003SAW2-6	RUFH-W2003SAA2-6	RUFH-W2003SAT2-6	RUFH-W2003SAB2-6	RUFH-W2003SAU2-6	RUFH-W2003SAFF2-6	
		RUFH-W2003SAW2-3	RUFH-W2003SAA2-3	RUFH-W2003SAT2-3	RUFH-W2003SAB2-3	RUFH-W2003SAU2-3	RUFH-W2003SAFF2-3	
型式名		RUFH-W2003AW (SAW)	RUFH-W2003AA (SAA)	RUFH-W2003AT (SAT)	RUFH-W2003AB (SAB)	RUFH-W2003AU (SAU)	RUFH-W2003AFF (SAFF)	
設置方式		屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト (扉内) 設置	パイプシャフト (扉内) 設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置	屋内壁掛設置	
外形寸法 (mm)		幅480×奥行250×高さ750						
質量 (kg)		42						
温度調節	給湯	温度設定可変型 (約35℃、約37℃～約48℃、約50℃、約60℃)						
	ふろ	温度設定可変型 (約35℃、約37℃～約48℃、約50℃、約60℃)						
点火方式	暖房	温度設定可変型 (約37℃～約48℃)						
	暖房	2温度タイプ (約80℃および約60℃)						
接続	ガス	AC100V連続放電式 (ダイレクト点火)						
	給水・給湯	20A (R3/4) オネジ						
連続	暖房 (行き・戻り)	低温往:CHジョイント用継手、左記以外:CCHジョイント用継手						
	ふろ (行き・戻り)	CCHジョイント用継手						
電気関係	電源	AC100V						
	リモコン側	DC24V以下						
	消費電力 (50/60Hz)	待機時	3.8				同時使用	235/255
	凍結予防ヒータ	168						
電源ケーブル/リモコンケーブル	VCT (2心) 1.8m/VCTまたはVCTF (2心)							
安全装置		立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 暖房ポンプ回転検出装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

品名	自動湯はりタイプ	HT-3504ARS-SWQ	HT-3504ARS <sub>2</sub> -SWQ	HT-3504ARS <sub>4</sub> -SWQ	HT-3504ARS <sub>8</sub> -SWQ	HT-3504ARS <sub>9</sub> -SWQ	HT-3504AFS <sub>1</sub> -SWQ	
		RUFH-W2003SAW2-1	RUFH-W2003SAA2-1	RUFH-W2003SAT2-1	RUFH-W2003SAB2-1	RUFH-W2003SAU2-1	RUFH-W2003SAFF2-1	
		RUFH-W2003AW (SAW)	RUFH-W2003AA (SAA)	RUFH-W2003AT (SAT)	RUFH-W2003AB (SAB)	RUFH-W2003AU (SAU)	RUFH-W2003AFF (SAFF)	
		設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト (扉内) 設置	パイプシャフト (扉内) 設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置	屋内壁掛設置
外形寸法 (mm)		幅480×奥行250×高さ750						
質量 (kg)		42						
温度調節	給湯	温度設定可変型 (約35℃、約37℃～約48℃、約50℃、約60℃)						
	ふろ	温度設定可変型 (約35℃、約37℃～約48℃、約50℃、約60℃)						
点火方式	暖房	温度設定可変型 (約37℃～約48℃)						
	暖房	2温度タイプ (約80℃および約60℃)						
接続	ガス	AC100V連続放電式 (ダイレクト点火)						
	給水・給湯	20A (R3/4) オネジ						
連続	暖房 (行き・戻り)	CCHジョイント用継手						
	ふろ (行き・戻り)	CCHジョイント用継手						
電気関係	電源	AC100V						
	リモコン側	DC24V以下						
	消費電力 (50/60Hz)	待機時	3.8				同時使用	235/255
	凍結予防ヒータ	168						
電源ケーブル/リモコンケーブル	VCT (2心) 1.8m/VCTまたはVCTF (2心)							
安全装置		立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 暖房ポンプ回転検出装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。



知っておくと便利です



品名	全自動タイプ	HT-4205BRS-AW <sub>6</sub> C	HT-4205BRS <sub>2</sub> -AW <sub>6</sub> C	HT-4205BRS <sub>4</sub> -AW <sub>6</sub> C	HT-4205BRS <sub>8</sub> -AW <sub>6</sub> C	HT-4205BRS <sub>9</sub> -AW <sub>6</sub> C
		HT-4205BRS-AWC	HT-4205BRS <sub>2</sub> -AWC	HT-4205BRS <sub>4</sub> -AWC	HT-4205BRS <sub>8</sub> -AWC	HT-4205BRS <sub>9</sub> -AWC
		RUFH-K2400AW2-6(A)	RUFH-K2400AA2-6(A)	RUFH-K2400AT2-6(A)	RUFH-K2400AB2-6(A)	RUFH-K2400AU2-6(A)
		RUFH-K2400AW2-1(A)	RUFH-K2400AA2-1(A)	RUFH-K2400AT2-1(A)	RUFH-K2400AB2-1(A)	RUFH-K2400AU2-1(A)
	自動湯はりタイプ	HT-4205BRS-SW <sub>6</sub> C	HT-4205BRS <sub>2</sub> -SW <sub>6</sub> C	HT-4205BRS <sub>4</sub> -SW <sub>6</sub> C	HT-4205BRS <sub>8</sub> -SW <sub>6</sub> C	HT-4205BRS <sub>9</sub> -SW <sub>6</sub> C
		HT-4205BRS-SWC	HT-4205BRS <sub>2</sub> -SWC	HT-4205BRS <sub>4</sub> -SWC	HT-4205BRS <sub>8</sub> -SWC	HT-4205BRS <sub>9</sub> -SWC
		RUFH-K2400SAW2-6(A)	RUFH-K2400SAA2-6(A)	RUFH-K2400SAT2-6(A)	RUFH-K2400SAB2-6(A)	RUFH-K2400SAU2-6(A)
		RUFH-K2400SAW2-1(A)	RUFH-K2400SAA2-1(A)	RUFH-K2400SAT2-1(A)	RUFH-K2400SAB2-1(A)	RUFH-K2400SAU2-1(A)
型式名	RUFH-K2400AW(SAW)	RUFH-K2400AA(SAA)	RUFH-K2400AT(SAT)	RUFH-K2400AB(SAB)	RUFH-K2400AU(SAU)	
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置	パイプシャフト(扉内)設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置	
		側方排気型	前方排気型	後方排気型	上方排気型	
外形寸法(mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750					
質量(kg)	50					
温度湯	給浴室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)				
調節	ふろ	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)				
点	暖房	温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)				
火	方式	2温度タイプ (約 80℃ および約 60℃)				
接	ガス	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)				
続	給水・給湯	12A/13A : 20A(R3/4), LPG : 15A(R1/2)				
	暖房(往・戻)	20A(R3/4)				
	ふろ(往・戻)	AW <sub>6</sub> C・SW <sub>6</sub> C・の低温往 : CH ジョイント用継手、左記以外 : CCH ジョイント用継手				
	排水	CCH ジョイント用継手				
電	電源	15A(R1/2)				
気	リモコン側	AC100V				
	消費電力	待機時	DC24V 以下			
	W	同時使用	3.1			
	(50/60Hz)	凍結予防ヒータ	280/300			
	電源ケーブル	170				
係	リモコンケーブル	VCT(2心)1.8m				
安	全	VCTまたはVCTF(2心)				
装	置	立消え安全装置	空だき安全装置	空だき防止装置	沸騰防止装置	
		過熱防止装置	過電流安全装置	過圧防止安全装置	ファン回転検出装置	
		漏電安全装置	凍結予防装置	停電安全装置	誘導電保護装置	
		中和器詰まり検知装置	暖房ポンプ回転検出装置			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

### ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス 使用ガスグループ	ガス使用量 : kW ( ) 内は kcal/h			出湯能力 (能力最大) : L/min		
	同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇	
都市ガス用	13A	60.6 (52,100)	44.2 (38,000)	16.4(14,100)	24.0	15.0
	12A	56.5 (48,600)	41.2 (35,400)	15.3(13,200)	22.3	13.9
LPガス用		60.6kW(4.33 kg/h)	44.2kW(3.16 kg/h)	16.4kW(1.17 kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知ってほしいこと

# 主な仕様・能力表

品名	全自動タイプ	HT-4205CRS-AWC	HT-4205CRS <sub>2</sub> -AWC	HT-4205CRS <sub>4</sub> -AWC	HT-4205CRS <sub>5</sub> -AWC	HT-4205CRS <sub>5</sub> -AWC
	自動湯はりタイプ	RUFH-K2401AW2-1	RUFH-K2401AA2-1	RUFH-K2401AT2-1	RUFH-K2401AB2-1	RUFH-K2401AU2-1
型式名		HT-4205CRS-SWC	HT-4205CRS <sub>2</sub> -SWC	HT-4205CRS <sub>4</sub> -SWC	HT-4205CRS <sub>5</sub> -SWC	HT-4205CRS <sub>5</sub> -SWC
		RUFH-K2401SAW2-1	RUFH-K2401SAA2-1	RUFH-K2401SAT2-1	RUFH-K2401SAB2-1	RUFH-K2401SAU2-1
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置	パイプシャフト(扉内)設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト扉内設置
外形寸法(mm)		幅480×奥行250×高さ750				
質量(kg)		50				
温度調節点	給湯室	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
	浴室	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
火方式	暖房	温度設定可変型(約37℃～約48℃)				
	風呂	2温度タイプ(約80℃および約60℃)				
接続	ガス	AC100V連続放電式(ダイレクト点火)				
	給水・給湯	12A/13A:20A(R3/4), LPG:15A(R1/2)				
継続	暖房(往・戻)	20A(R3/4)				
	風呂(往・戻)	CCHジョイント用継手				
電源	排水	CCHジョイント用継手				
	電源	15A(R1/2)				
電気関係	リモコン側	AC100V				
	消費電力(W)	DC24V以下				
安全装置	待機時	3.1				
	同時使用	260/310				
安全装置	凍結予防ヒータ	170				
	電源ケーブル	VCT(2心)1.8m				
安全装置	リモコンケーブル	VCTまたはVCTF(2心)				
	安全装置	立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 中和器詰まり検知装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス 使用ガスグループ	ガス使用量: kW ( )内は kcal/h			出湯能力(能力最大): L/min		
	同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇	
都市ガス用	13A	60.6 (52,100)	44.2 (38,000)	16.4(14,100)	24.0	15.0
	12A	56.5 (48,600)	41.2 (35,400)	15.3(13,200)	22.3	13.9
LPガス用		60.6kW(4.33 kg/h)	44.2kW(3.16 kg/h)	16.4kW(1.17 kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



品名	全自動タイプ	HT-4205CFS <sub>i</sub> -AWC	HT-4205BFS <sub>i</sub> -AWC <sub>c</sub>	
		RUFH-K2401AFF2-1	RUFH-K2400AFF2-6(A) RUFH-K2400AFF2-1(A)	
		HT-4205CFS <sub>i</sub> -SWC	HT-4205BFS <sub>i</sub> -SWC <sub>c</sub> HT-4205BFS <sub>i</sub> -SWC	
	自動湯はりタイプ	RUFH-K2401SAFF2-1	RUFH-K2400SAFF2-6(A) RUFH-K2400SAFF2-1(A)	
		型式名	RUFH-K2401AFF(SAFF)	RUFH-K2400AFF(SAFF)
		設置方式	屋内壁掛設置 強制給排気型	
外形寸法(mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750			
質量(kg)	50			
温度調節	給湯室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)		
	給湯所	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)		
	ふろ	温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)		
	暖房	2 温度タイプ (約 80℃ および約 60℃)		
点火方式	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)			
接続	ガス	12A/13 A : 20A(R3/4), LPG : 15 A(R1/2)		
	給水・給湯	20A(R3/4)		
	暖房(往・戻)	AW <sub>c</sub> ・SW <sub>c</sub> の低温往 : CH ジョイント用継手、左記以外 : CCH ジョイント用継手		
	ふろ(往・戻)	CCH ジョイント用継手		
電気関係	排水	15A(R1/2)		
	電源	AC100V		
	リモコン側	DC24V 以下		
	消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.1	
同時使用		260/310	280/300	
凍結予防ヒータ		170		
電源ケーブル	VCT(2心)1.8m			
リモコンケーブル	VCTまたはVCTF(2心)			
安全装置	立消え安全装置      空だき安全装置      空だき防止装置      沸騰防止装置 過熱防止装置      過電流安全装置      過圧防止安全装置      ファン回転検出装置 漏電安全装置      凍結予防装置      停電安全装置      誘導雷保護装置 中和器詰まり検知装置      暖房ポンプ回転検出装置(注)			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

注) HT-4205BFS<sub>i</sub> シリーズ、RUFH-K2400 シリーズのみ

### ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス 使用ガスグループ		ガス使用量 : kW ( ) 内は kcal/h			出湯能力 (能力最大) : L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用	13A	60.6 (52,100)	44.2 (38,000)	16.4 (14,100)	24.0	15.0
	12A	56.5 (48,600)	41.2 (35,400)	15.3 (13,200)	22.3	13.9
LP ガス用		60.6kW(4.33 kg/h)	44.2kW(3.16 kg/h)	16.4kW(1.17 kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知ってあげてください

知っておいてください

# 主な仕様・能力表

品名	自動湯はりタイプ	HT-2805ARS-SW <sub>3</sub> C	HT-2805ARS <sub>2</sub> -SW <sub>3</sub> C	HT-2805ARS <sub>4</sub> -SW <sub>3</sub> C	HT-2805ARS <sub>9</sub> -SW <sub>3</sub> C
型式		RUFH-K1610SAW2-3(A)	RUFH-K1610SAA2-3(A)	RUFH-K1610SAT2-3(A)	RUFH-K1610SAU2-3(A)
設置方式		屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置
外形寸法(mm)		幅480×奥行250×高さ750			
質量(kg)		50			
温度調節点	給湯	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)			
	浴室	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)			
	ふろ	温度設定可変型(約37℃～約48℃)			
	暖房	2温度タイプ(約80℃および約60℃)			
点火方式		AC100V連続放電式(ダイレクト点火)			
接続	ガス	12A/13A:20A(R3/4)			
	給水・給湯	15A(R1/2)			
	暖房(往・戻)	低温往:CHジョイント用継手、左記以外:CCHジョイント用継手			
	ふろ(往・戻)	CCHジョイント用継手			
続	排水	15A(R1/2)			
電	電源	AC100V			
	リモコン側	DC24V以下			
気	消費電力	待機時	3.1		
	W	同時使用	245/270		
	(50/60Hz)	凍結予防ヒータ	170		
係	電源ケーブル	VCT(2心)1.8m			
	リモコンケーブル	VCTまたはVCTF(2心)			
安全装置		立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 中和器詰まり検知装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置 暖房ポンプ回転検出装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス 使用ガスグループ		ガス消費量: kW ( )内は kcal/h			出湯能力(能力最大): L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	46.2(39,700)	29.8(25,600)	16.4(14,100)	16.0	10.0
	12A	43.1(37,100)	27.8(23,900)	15.3(13,100)	15.0	9.4

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知っておいてください

品名	全自動	HT4207KRSAW <sub>3</sub> Q	HT4207KRS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4207KRS <sub>4</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4207KRS <sub>6</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4207KRS <sub>8</sub> AW <sub>3</sub> Q	
		HT4207KRSAWQ	HT4207KRS <sub>2</sub> AWQ	HT4207KRS <sub>4</sub> AWQ	HT4207KRS <sub>6</sub> AWQ	HT4207KRS <sub>8</sub> AWQ	
		HT4207KRSAQ	HT4207KRS <sub>2</sub> AQ	HT4207KRS <sub>4</sub> AQ	HT4207KRS <sub>6</sub> AQ	HT4207KRS <sub>8</sub> AQ	
		RVD-A2400AW2-3(A)	RVD-A2400AA2-3(A)	RVD-A2400AT2-3(A)	RVD-A2400AB2-3(A)	RVD-A2400AU2-3(A)	
		RVD-A2400AW2-1(A)	RVD-A2400AA2-1(A)	RVD-A2400AT2-1(A)	RVD-A2400AB2-1(A)	RVD-A2400AU2-1(A)	
		RVD-A2400AW(A)	RVD-A2400AA(A)	RVD-A2400AT(A)	RVD-A2400AB(A)	RVD-A2400AU(A)	
		HT4206KRSAW <sub>3</sub> Q	HT4206KRS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4206KRS <sub>4</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4206KRS <sub>6</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4206KRS <sub>8</sub> AW <sub>3</sub> Q	
		HT4206KRSAWQ	HT4206KRS <sub>2</sub> AWQ	HT4206KRS <sub>4</sub> AWQ	HT4206KRS <sub>6</sub> AWQ	HT4206KRS <sub>8</sub> AWQ	
		HT4205KRSAW <sub>3</sub> Q	HT4205KRS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4205KRS <sub>4</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4205KRS <sub>6</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4205KRS <sub>8</sub> AW <sub>3</sub> Q	
		HT4205KRSAWQ	HT4205KRS <sub>2</sub> AWQ	HT4205KRS <sub>4</sub> AWQ	HT4205KRS <sub>6</sub> AWQ	HT4205KRS <sub>8</sub> AWQ	
		RVD-A2400AW2-3	RVD-A2400AA2-3	RVD-A2400AT2-3	RVD-A2400AB2-3	RVD-A2400AU2-3	
		RVD-A2400AW2-1	RVD-A2400AA2-1	RVD-A2400AT2-1	RVD-A2400AB2-1	RVD-A2400AU2-1	
		YRVD-A2400AW2-3	YRVD-A2400AA2-3	YRVD-A2400AT2-3	————	YRVD-A2400AU2-3	
		HWVD-2450A	————	————	————	————	
		HT4206KRSAQ	HT4206KRS <sub>2</sub> AQ	HT4206KRS <sub>4</sub> AQ	HT4206KRS <sub>6</sub> AQ	HT4206KRS <sub>8</sub> AQ	
		HT4205KRSAQ	HT4205KRS <sub>2</sub> AQ	HT4205KRS <sub>4</sub> AQ	HT4205KRS <sub>6</sub> AQ	HT4205KRS <sub>8</sub> AQ	
	RVD-A2400AW	RVD-A2400AA	RVD-A2400AT	RVD-A2400AB	RVD-A2400AU		
	自動湯はり	タイプ	HT4207KRSSW <sub>3</sub> Q	HT4207KRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4207KRS <sub>4</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4207KRS <sub>6</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4207KRS <sub>8</sub> SW <sub>3</sub> Q
			HT4207KRSSWQ	HT4207KRS <sub>2</sub> SWQ	HT4207KRS <sub>4</sub> SWQ	HT4207KRS <sub>6</sub> SWQ	HT4207KRS <sub>8</sub> SWQ
			HT4207KRSSQ	HT4207KRS <sub>2</sub> SQ	HT4207KRS <sub>4</sub> SQ	HT4207KRS <sub>6</sub> SQ	HT4207KRS <sub>8</sub> SQ
			RVD-A2400SAW2-3(A)	RVD-A2400SAA2-3(A)	RVD-A2400SAT2-3(A)	RVD-A2400SAB2-3(A)	RVD-A2400SAU2-3(A)
			RVD-A2400SAW2-1(A)	RVD-A2400SAA2-1(A)	RVD-A2400SAT2-1(A)	RVD-A2400SAB2-1(A)	RVD-A2400SAU2-1(A)
			RVD-A2400SAW(A)	RVD-A2400SAA(A)	RVD-A2400SAT(A)	RVD-A2400SAB(A)	RVD-A2400SAU(A)
			HT4206KRSSW <sub>3</sub> Q	HT4206KRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4206KRS <sub>4</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4206KRS <sub>6</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4206KRS <sub>8</sub> SW <sub>3</sub> Q
			HT4206KRSSWQ	HT4206KRS <sub>2</sub> SWQ	HT4206KRS <sub>4</sub> SWQ	HT4206KRS <sub>6</sub> SWQ	HT4206KRS <sub>8</sub> SWQ
			HT4205KRSSW <sub>3</sub> Q	HT4205KRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4205KRS <sub>4</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4205KRS <sub>6</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4205KRS <sub>8</sub> SW <sub>3</sub> Q
			HT4205KRSSWQ	HT4205KRS <sub>2</sub> SWQ	HT4205KRS <sub>4</sub> SWQ	HT4205KRS <sub>6</sub> SWQ	HT4205KRS <sub>8</sub> SWQ
			RVD-A2400SAW2-3	RVD-A2400SAA2-3	RVD-A2400SAT2-3	RVD-A2400SAB2-3	RVD-A2400SAU2-3
			RVD-A2400SAW2-1	RVD-A2400SAA2-1	RVD-A2400SAT2-1	RVD-A2400SAB2-1	RVD-A2400SAU2-1
			YRVD-A2400SAW2-3	YRVD-A2400SAA2-3	YRVD-A2400SAT2-3	————	YRVD-A2400SAU2-3
			HWVD-2450SA	————	————	————	————
			HT4206KRSSQ	HT4206KRS <sub>2</sub> SQ	HT4206KRS <sub>4</sub> SQ	HT4206KRS <sub>6</sub> SQ	HT4206KRS <sub>8</sub> SQ
HT4205KRSSQ			HT4205KRS <sub>2</sub> SQ	HT4205KRS <sub>4</sub> SQ	HT4205KRS <sub>6</sub> SQ	HT4205KRS <sub>8</sub> SQ	
RVD-A2400SAW	RVD-A2400SAA	RVD-A2400SAT	RVD-A2400SAB	RVD-A2400SAU			
型式名	RVD-A2400AW(SAW)	RVD-A2400AA(SAA)	RVD-A2400AT(SAT)	RVD-A2400AB(SAB)	RVD-A2400AU(SAU)		
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置 側方排気型	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	パイプシャフト(扉内)設置 後方排気型	屋外壁掛設置またはパイプシャフト扉内設置 上方排気型		
外形寸法(mm)	幅 470 × 奥行 240 × 高さ 600						
質量(kg)	33.5						
温度調節	給湯	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)					
ふろ	浴室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)					
節電	暖房	温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)					
火方式	点	1 温度タイプ (約 80℃)、2 温度タイプ (約 80℃ および約 60℃)					
ガス	接続	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)					
電気関係	ガス	12A/13A : 20A(R3/4)、LPG : 15A(R1/2)					
	給湯	20A(R3/4)					
	暖房(往・戻)	AW <sub>3</sub> Q・SW <sub>3</sub> Qの低温往 : CH ジョイント用継手、左記以外 : CCH ジョイント用継手					
	ふろ(往・戻)	CCH ジョイント用継手					
電源	リモコン側	AC100V					
関係	消費電力	待機時	DC24V 以下				
	W (50/60Hz)	同時使用	1.8				
		凍結予防ヒータ	240/290	270/320			
電源ケーブル/リモコンケーブル	220						
安全装置	VCT(2心)1.8m / VCTまたはVCTF(2心)						
安全装置	立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス 使用ガスグループ	ガス使用量 : kW ( ) 内は kcal/h			出湯能力 (能力最大) : L/min	
	同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用	13A	63.7(54,800)	50.0(43,000)	13.7(11,800)	24.0
	12A	59.4(51,100)	46.6(40,100)	12.8(11,000)	22.3
LPガス用		63.7(4.55kg/h)	50.0(3.57kg/h)	13.7(0.98kg/h)	24.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知ってほしいこと

知っておいてください

# 主な仕様・能力表

品名	全自動 タイブ	HT3507KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q		
		HT3507KRSAWQ	HT3507KRSAWQ	HT3507KRSAWQ	HT3507KRSAWQ	HT3507KRSAWQ	HT3507KRSAWQ	HT3507KRSAWQ	
		HT3507KRSAQ	HT3507KRSAQ	HT3507KRSAQ	HT3507KRSAQ	HT3507KRSAQ	HT3507KRSAQ	HT3507KRSAQ	
		RVD-A2000AW2-3(A)	RVD-A2000AA2-3(A)	RVD-A2000AT2-3(A)	RVD-A2000AB2-3(A)	RVD-A2000AU2-3(A)	RVD-A2000AU2-3(A)	RVD-A2000AU2-3(A)	RVD-A2000AU2-3(A)
		RVD-A2000AW2-1(A)	—	—	—	—	—	—	—
		RVD-A2000AW(A)	RVD-A2000AA(A)	RVD-A2000AT(A)	RVD-A2000AB(A)	RVD-A2000AU(A)	RVD-A2000AU(A)	RVD-A2000AU(A)	RVD-A2000AU(A)
		HT3506KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q
		HT3506KRSAWQ	HT3506KRSAWQ	HT3506KRSAWQ	HT3506KRSAWQ	HT3506KRSAWQ	HT3506KRSAWQ	HT3506KRSAWQ	HT3506KRSAWQ
		HT3505KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSAW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSAW <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q
		HT3505KRSAWQ	—	—	—	—	—	—	—
		RVD-A2000AW2-3	RVD-A2000AA2-3	RVD-A2000AT2-3	RVD-A2000AB2-3	RVD-A2000AU2-3	RVD-A2000AU2-3	RVD-A2000AU2-3	RVD-A2000AU2-3
		RVD-A2000AW2-1	—	—	—	—	—	—	—
		HWVD-2050A	—	—	—	—	—	—	—
		HT3506KRSAQ	HT3506KRSAQ	HT3506KRSAQ	HT3506KRSAQ	HT3506KRSAQ	HT3506KRSAQ	HT3506KRSAQ	HT3506KRSAQ
	HT3505KRSAQ	HT3505KRSAQ	HT3505KRSAQ	HT3505KRSAQ	HT3505KRSAQ	HT3505KRSAQ	HT3505KRSAQ	HT3505KRSAQ	
	RVD-A2000AW	RVD-A2000AA	RVD-A2000AT	RVD-A2000AB	RVD-A2000AU	RVD-A2000AU	RVD-A2000AU	RVD-A2000AU	
	自動湯はり タイブ	HT3507KRSSW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSSW <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSSW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSSW <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSSW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSSW <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT3507KRSSW <sub>3</sub> Q	
		HT3507KRSSWQ	HT3507KRSSWQ	HT3507KRSSWQ	HT3507KRSSWQ	HT3507KRSSWQ	HT3507KRSSWQ	HT3507KRSSWQ	
		HT3507KRSSQ	HT3507KRSSQ	HT3507KRSSQ	HT3507KRSSQ	HT3507KRSSQ	HT3507KRSSQ	HT3507KRSSQ	
		RVD-A2000SAW2-3(A)	RVD-A2000SAA2-3(A)	RVD-A2000SAT2-3(A)	RVD-A2000SAB2-3(A)	RVD-A2000SAU2-3(A)	RVD-A2000SAU2-3(A)	RVD-A2000SAU2-3(A)	
		RVD-A2000SAW2-1(A)	—	—	—	—	—	—	
		RVD-A2000SAW(A)	RVD-A2000SAA(A)	RVD-A2000SAT(A)	RVD-A2000SAB(A)	RVD-A2000SAU(A)	RVD-A2000SAU(A)	RVD-A2000SAU(A)	
		HT3506KRSSW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSSW <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSSW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSSW <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSSW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSSW <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT3506KRSSW <sub>3</sub> Q	
		HT3506KRSSWQ	HT3506KRSSWQ	HT3506KRSSWQ	HT3506KRSSWQ	HT3506KRSSWQ	HT3506KRSSWQ	HT3506KRSSWQ	
		HT3505KRSSW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSSW <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSSW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSSW <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSSW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSSW <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT3505KRSSW <sub>3</sub> Q	
		HT3505KRSSWQ	—	—	—	—	—	—	
		RVD-A2000SAW2-3	RVD-A2000SAA2-3	RVD-A2000SAT2-3	RVD-A2000SAB2-3	RVD-A2000SAU2-3	RVD-A2000SAU2-3	RVD-A2000SAU2-3	
		RVD-A2000SAW2-1	—	—	—	—	—	—	
YRVD-A2000SAW2-3		YRVD-A2000SAA2-3	YRVD-A2000SAT2-3	—	YRVD-A2000SAU2-3	YRVD-A2000SAU2-3	YRVD-A2000SAU2-3		
HWVD-2050SA		—	—	—	—	—	—		
HT3506KRSSQ	HT3506KRSSQ	HT3506KRSSQ	HT3506KRSSQ	HT3506KRSSQ	HT3506KRSSQ	HT3506KRSSQ			
HT3505KRSSQ	HT3505KRSSQ	HT3505KRSSQ	HT3505KRSSQ	HT3505KRSSQ	HT3505KRSSQ	HT3505KRSSQ			
RVD-A2000SAW	RVD-A2000SAA	RVD-A2000SAT	RVD-A2000SAB	RVD-A2000SAU	RVD-A2000SAU	RVD-A2000SAU			
型式名	RVD-A2000AW(SAW)	RVD-A2000AA(SAA)	RVD-A2000AT(SAT)	RVD-A2000AB(SAB)	RVD-A2000AU(SAU)	RVD-A2000AU(SAU)	RVD-A2000AU(SAU)		
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PS アルコーブ設置 側方排気型	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	パイプシャフト(扉内)設置 後方排気型	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置 上方排気型	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置 上方排気型	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置 上方排気型		
外形寸法(m)	幅 470 × 奥行 240 × 高さ 600								
質量(kg)	33.5								
温度調節	給湯	浴室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)						
節電	給湯	浴室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)						
節電	給湯	浴室	温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)						
節電	給湯	浴室	1 温度タイプ (約 80℃)、2 温度タイプ (約 80℃ および約 60℃)						
点火方式	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)								
接続	ガス	給湯	12A/13A : 20A(R3/4)、LPG : 15A(R1/2)						
接続	給湯	給湯	20A(R3/4)						
接続	暖房(往・戻)	暖房(往・戻)	AW <sub>3</sub> Q・SW <sub>3</sub> Qの低温往 : CH ジョイント用継手、左記以外 : CCH ジョイント用継手						
接続	暖房(往・戻)	暖房(往・戻)	CCH ジョイント用継手						
電源	AC100V								
電源	リモコン側 DC24V 以下								
消費電力	待機時	同時使用	230/280				250/300		
消費電力	凍結予防ヒータ	220							
電源ケーブル	VCT(2心)1.8m								
リモコンケーブル	VCT または VCTF(2心)								
安全装置	立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置					

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス 使用ガスグループ	13A 12A	ガス使用量 : kW ( ) 内は kcal/h			出湯能力 (能力最大) : L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用		55.6(47,800)	41.9(36,000)	13.7(11,800)	20.0	12.5
		51.8(44,500)	39.0(33,500)	12.8(11,000)	18.0	11.7
LP ガス用		55.6kW(3.97kg/h)	41.9kW(2.99kg/h)	13.7kW(0.98kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	全自動 タイプ	HT2807KRSAW <sub>3</sub> Q	HT2807KRS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT2807KRS <sub>3</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT2807KRS <sub>9</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT2807KRS <sub>9</sub> AW <sub>3</sub> Q
		HT2807KRSAWQ	HT2807KRS <sub>2</sub> AWQ	HT2807KRS <sub>3</sub> AWQ	HT2807KRS <sub>9</sub> AWQ	HT2807KRS <sub>9</sub> AWQ
		HT2806KRSAW <sub>3</sub> Q	HT2806KRS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT2806KRS <sub>3</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT2806KRS <sub>9</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT2806KRS <sub>9</sub> AW <sub>3</sub> Q
	自動湯はり タイプ	HT2806KRSAWQ	HT2806KRS <sub>2</sub> AWQ	HT2806KRS <sub>3</sub> AWQ	HT2806KRS <sub>9</sub> AWQ	HT2806KRS <sub>9</sub> AWQ
		HT2807KRSSW <sub>3</sub> Q	HT2807KRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2807KRS <sub>3</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2807KRS <sub>9</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2807KRS <sub>9</sub> SW <sub>3</sub> Q
		HT2807KRSSWQ	HT2807KRS <sub>2</sub> SWQ	HT2807KRS <sub>3</sub> SWQ	HT2807KRS <sub>9</sub> SWQ	HT2807KRS <sub>9</sub> SWQ
		HT2806KRSSW <sub>3</sub> Q	HT2806KRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2806KRS <sub>3</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2806KRS <sub>9</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2806KRS <sub>9</sub> SW <sub>3</sub> Q
型式名	RVD-A1610AW(SAW)	RVD-A1610AA(SAA)	RVD-A1610AT(SAT)	RVD-A1610AB(SAB)	RVD-A1610AU(SAU)	
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置 側方排気型	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	パイプシャフト(扉内)設置 後方排気型	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置 上方排気型	
外形寸法(mm)	幅 470 × 奥行 240 × 高さ 600					
質量(kg)	33.5					
温度調節	給湯台	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)				
	ふろ	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)				
点火方式	暖房	温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)				
	ふろ	2 温度タイプ (約 80℃ および約 60℃)				
接続	ガス	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)				
	給水・給湯	12A/13A : 20A(R3/4)、LPG : 15A(R1/2)				
連続	暖房(往・戻)	15A(R1/2)				
	ふろ(往・戻)	AW <sub>3</sub> Q・SW <sub>3</sub> Qの低温往 : CH ジョイント用継手、左記以外 : CCH ジョイント用継手				
電気関係	電源	CCH ジョイント用継手				
	リモコン側	AC100V				
関係	消費電力 W (50/60Hz)	DC24V 以下				
	待機時	1.8				
	同時使用	230/280	250/300			
係	凍結予防ヒータ	220				
	電源ケーブル	VCT(2心)1.8m				
安全装置	リモコンケーブル	VCT または VCTF(2心)				
	安全装置	立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

### ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A 共通)		ガス使用量 : kW ( ) 内は kcal/h			出湯能力 (能力最大) : L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用	13A	47.0(40,400)	33.3(28,600)	13.7(11,800)	16.0	10.0
	12A	43.8(37,700)	31.0(26,700)	12.8(11,000)	15.0	9.4
LP ガス用		47.0(3,36kg/h)	33.3(2,38kg/h)	13.7(0.98kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知ってあげてください

知っておいてください

# 主な仕様・能力表

品名	全自動	HT-4203BRS-AQ	HT-4203BRS <sub>2</sub> -AQ	HT-4203BRS <sub>3</sub> -AQ	HT-4203BRS <sub>4</sub> -AQ	HT-4203BRS <sub>5</sub> -AQ	HT-4203BRS <sub>6</sub> -AQ	HT-4203BRS <sub>7</sub> -AQ	
		HT-4203BRS-AWQ	HT-4203BRS <sub>2</sub> -AWQ	HT-4203BRS <sub>3</sub> -AWQ	HT-4203BRS <sub>4</sub> -AWQ	HT-4203BRS <sub>5</sub> -AWQ	HT-4203BRS <sub>6</sub> -AWQ	HT-4203BRS <sub>7</sub> -AWQ	
		HT-4203BRS-AW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>2</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>3</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>4</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>5</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>6</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>7</sub> -AW <sub>3</sub> Q	
		HT-4203BRS-AW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>2</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>3</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>4</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>5</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>6</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>7</sub> -AW <sub>6</sub> Q	
		RUFH-V2403AW(A)	RUFH-V2403AA(A)	RUFH-V2403AT(A)	RUFH-V2403AB(A)	RUFH-V2403AU(A)	RUFH-V2403AFF(A)	RUFH-V2403AFF(A)	
		RUFH-V2403AW2-1(A)	RUFH-V2403AA2-1(A)	RUFH-V2403AT2-1(A)	RUFH-V2403AB2-1(A)	RUFH-V2403AU2-1(A)	RUFH-V2403AFF2-1(A)	RUFH-V2403AFF2-1(A)	
		RUFH-V2403AW2-3(A)	RUFH-V2403AA2-3(A)	RUFH-V2403AT2-3(A)	RUFH-V2403AB2-3(A)	RUFH-V2403AU2-3(A)	RUFH-V2403AFF2-3(A)	RUFH-V2403AFF2-3(A)	
		RUFH-V2403AW2-6(A)	RUFH-V2403AA2-6(A)	RUFH-V2403AT2-6(A)	RUFH-V2403AB2-6(A)	RUFH-V2403AU2-6(A)	RUFH-V2403AFF2-6(A)	RUFH-V2403AFF2-6(A)	
	YRUFH-V2403AW2-3(A)	YRUFH-V2403AA2-3(A)	YRUFH-V2403AT2-3(A)	YRUFH-V2403AB2-3(A)	YRUFH-V2403AU2-3(A)	—————	—————		
	自動湯はり	タイプ	HT-4203BRS-SQ	HT-4203BRS <sub>2</sub> -SQ	HT-4203BRS <sub>3</sub> -SQ	HT-4203BRS <sub>4</sub> -SQ	HT-4203BRS <sub>5</sub> -SQ	HT-4203BRS <sub>6</sub> -SQ	HT-4203BRS <sub>7</sub> -SQ
			HT-4203BRS-SWQ	HT-4203BRS <sub>2</sub> -SWQ	HT-4203BRS <sub>3</sub> -SWQ	HT-4203BRS <sub>4</sub> -SWQ	HT-4203BRS <sub>5</sub> -SWQ	HT-4203BRS <sub>6</sub> -SWQ	HT-4203BRS <sub>7</sub> -SWQ
			HT-4203BRS-SW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>2</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>3</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>4</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>5</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>6</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-4203BRS <sub>7</sub> -SW <sub>3</sub> Q
			HT-4203BRS-SW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>2</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>3</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>4</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>5</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>6</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-4203BRS <sub>7</sub> -SW <sub>6</sub> Q
			RUFH-V2403SAW(A)	RUFH-V2403SAA(A)	RUFH-V2403SAT(A)	RUFH-V2403SAB(A)	RUFH-V2403SAU(A)	RUFH-V2403SAFF(A)	RUFH-V2403SAFF(A)
			RUFH-V2403SAW-470(A)	—————	—————	RUFH-V2403SAB-470(A)	—————	—————	—————
			RUFH-V2403SAW2-1(A)	RUFH-V2403SAA2-1(A)	RUFH-V2403SAT2-1(A)	RUFH-V2403SAB2-1(A)	RUFH-V2403SAU2-1(A)	RUFH-V2403SAFF2-1(A)	RUFH-V2403SAFF2-1(A)
RUFH-V2403SAW2-3(A)			RUFH-V2403SAA2-3(A)	RUFH-V2403SAT2-3(A)	RUFH-V2403SAB2-3(A)	RUFH-V2403SAU2-3(A)	RUFH-V2403SAFF2-3(A)	RUFH-V2403SAFF2-3(A)	
RUFH-V2403SAW2-6(A)	RUFH-V2403SAA2-6(A)	RUFH-V2403SAT2-6(A)	RUFH-V2403SAB2-6(A)	RUFH-V2403SAU2-6(A)	RUFH-V2403SAFF2-6(A)	RUFH-V2403SAFF2-6(A)			
型式名	RUFH-V2403AW(SAW)A	RUFH-V2403AA(SAA)A	RUFH-V2403AT(SAT)A	RUFH-V2403AB(SAB)A	RUFH-V2403AU(SAU)A	RUFH-V2403AFF(SAFF)A	RUFH-V2403AFF(SAFF)A		
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPS(扉内)アルコーブ設置 側方排気型	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	パイプシャフト(扉内)設置 後方排気型	屋外壁掛設置またはパイプシャフト扉内設置 上方排気型	屋内壁掛設置			
外形寸法(mm)	幅 480 (470 注) × 奥行 250 × 高さ 750								
質量(kg)	40								
温度調節	給湯	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃ ~ 約 48℃・約 50℃・約 60℃)							
調節	ふろ	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃ ~ 約 48℃・約 50℃・約 60℃)							
調節	暖房	温度設定可変型 (約 37℃ ~ 約 48℃)							
点火方式	1 温度型: AQ・SQ 2 温度型 (約 80℃ および 約 60℃): 左記以外 AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)								
接続	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)							
給湯	給水・給湯	20A(R3/4)							
暖房	(往・戻)	AW <sub>6</sub> Q・SW <sub>6</sub> Q・AW <sub>3</sub> Q・SW <sub>3</sub> Qの低温往: CH ジョイント用継手、左記以外: CCH ジョイント用継手							
ふろ	(往・戻)	CCH ジョイント用継手							
電源	電	AC100V							
リモコン	側	DC24V 以下							
消費電力	待機時	3.1							
消費電力	同時使用	245/265	275/295						
消費電力	凍結予防ヒータ	174							
電源ケーブル	電	VCT(2心)1.8m							
リモコンケーブル	電	VCTまたはVCTF(2心)							
安全装置	立消え安全装置	空だき安全装置	空だき防止装置	沸騰防止装置					
安全装置	過熱防止装置	過電流安全装置	過圧防止安全装置	ファン回転検出装置					
安全装置	漏電安全装置	凍結予防装置	停電安全装置	誘導電保護装置					
安全装置	暖房ポンプ回転検出装置								

注) 外形寸法の幅 470 は、RUFH-V2403SAW-470(A)・SAB-470(A)のみ。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス使用量: kW ( ) 内は kcal/h			出湯能力 (能力最大): L/min		
	同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇	
都市ガス用	13A	65.2(56,000)	50.0(43,000)	17.4(15,000)	24.0	15.0
	12A	60.8(52,300)	46.6(40,100)	16.3(14,000)	22.3	13.9
LPガス用		65.2kW(4.67kg/h)	50.0kW(3.57kg/h)	17.4kW(1.25kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

知ってほしいポイント

品名	全自動 タイブ	HT-2803BRS-AQ	HT-2803BRS <sub>2</sub> -AQ	HT-2803BRS <sub>4</sub> -AQ	HT-2803BRS <sub>8</sub> -AQ	HT-2803BRS <sub>9</sub> -AQ	HT-2803BFS <sub>1</sub> -AQ
		HT-2803BRS-AWQ	HT-2803BRS <sub>2</sub> -AWQ	HT-2803BRS <sub>4</sub> -AWQ	HT-2803BRS <sub>8</sub> -AWQ	HT-2803BRS <sub>9</sub> -AWQ	HT-2803BFS <sub>1</sub> -AWQ
		HT-2803BRS-AW <sub>3</sub> Q	HT-2803BRS <sub>2</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-2803BRS <sub>4</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-2803BRS <sub>8</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-2803BRS <sub>9</sub> -AW <sub>3</sub> Q	HT-2803BFS <sub>1</sub> -AW <sub>3</sub> Q
		HT-2803BRS-AW <sub>6</sub> Q	HT-2803BRS <sub>2</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-2803BRS <sub>4</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-2803BRS <sub>8</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-2803BRS <sub>9</sub> -AW <sub>6</sub> Q	HT-2803BFS <sub>1</sub> -AW <sub>6</sub> Q
		RUFH-V1613AW(A)	RUFH-V1613AA(A)	RUFH-V1613AT(A)	RUFH-V1613AB(A)	RUFH-V1613AU(A)	RUFH-V1613AFF(A)
		RUFH-V1613AW2-1(A)	RUFH-V1613AA2-1(A)	RUFH-V1613AT2-1(A)	RUFH-V1613AB2-1(A)	RUFH-V1613AU2-1(A)	RUFH-V1613AFF2-1(A)
		RUFH-V1613AW2-3(A)	RUFH-V1613AA2-3(A)	RUFH-V1613AT2-3(A)	RUFH-V1613AB2-3(A)	RUFH-V1613AU2-3(A)	RUFH-V1613AFF2-3(A)
	RUFH-V1613AW2-6(A)	RUFH-V1613AA2-6(A)	RUFH-V1613AT2-6(A)	RUFH-V1613AB2-6(A)	RUFH-V1613AU2-6(A)	RUFH-V1613AFF2-6(A)	
	自動湯はり タイブ	HT-2803BRS-SQ	HT-2803BRS <sub>2</sub> -SQ	HT-2803BRS <sub>4</sub> -SQ	HT-2803BRS <sub>8</sub> -SQ	HT-2803BRS <sub>9</sub> -SQ	HT-2803BFS <sub>1</sub> -SQ
		HT-2803BRS-SWQ	HT-2803BRS <sub>2</sub> -SWQ	HT-2803BRS <sub>4</sub> -SWQ	HT-2803BRS <sub>8</sub> -SWQ	HT-2803BRS <sub>9</sub> -SWQ	HT-2803BFS <sub>1</sub> -SWQ
		HT-2803BRS-SW <sub>3</sub> Q	HT-2803BRS <sub>2</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-2803BRS <sub>4</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-2803BRS <sub>8</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-2803BRS <sub>9</sub> -SW <sub>3</sub> Q	HT-2803BFS <sub>1</sub> -SW <sub>3</sub> Q
		HT-2803BRS-SW <sub>6</sub> Q	HT-2803BRS <sub>2</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-2803BRS <sub>4</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-2803BRS <sub>8</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-2803BRS <sub>9</sub> -SW <sub>6</sub> Q	HT-2803BFS <sub>1</sub> -SW <sub>6</sub> Q
		RUFH-V1613SAW(A)	RUFH-V1613SAA(A)	RUFH-V1613SAT(A)	RUFH-V1613SAB(A)	RUFH-V1613SAU(A)	RUFH-V1613SAFF(A)
		RUFH-V1613SAW2-1(A)	RUFH-V1613SAA2-1(A)	RUFH-V1613SAT2-1(A)	RUFH-V1613SAB2-1(A)	RUFH-V1613SAU2-1(A)	RUFH-V1613SAFF2-1(A)
RUFH-V1613SAW2-3(A)		RUFH-V1613SAA2-3(A)	RUFH-V1613SAT2-3(A)	RUFH-V1613SAB2-3(A)	RUFH-V1613SAU2-3(A)	RUFH-V1613SAFF2-3(A)	
RUFH-V1613SAW2-6(A)	RUFH-V1613SAA2-6(A)	RUFH-V1613SAT2-6(A)	RUFH-V1613SAB2-6(A)	RUFH-V1613SAU2-6(A)	RUFH-V1613SAFF2-6(A)		
型式名	RUFH-V1613AW(SAW)A	RUFH-V1613AA(SAA)A	RUFH-V1613AT(SAT)A	RUFH-V1613AB(SAB)A	RUFH-V1613AU(SAU)A	RUFH-V1613AFF(SAFF)A	
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PS(扉内)アルコーブ設置 側方排気型	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	パイプシャフト(扉内)設置 後方排気型	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置 上方排気型	屋内壁掛設置	
外形寸法(mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750						
質量(kg)	38						
温度調節	給湯	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)					
節電	浴室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)					
方式	暖房	温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)					
点火	方式	1 温度型 : AQ・SQ タイプ 2 温度型 (約 80℃ および約 60℃) : 左記以外					
接続	ガス	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)					
連続	給水・給湯	13A・12A は 20A(R3/4)、LPG は 15A(R1/2)					
	暖房(往・戻)	15A(R1/2)					
	ふろ(往・戻)	AW <sub>6</sub> Q・SW <sub>6</sub> Q・AW <sub>3</sub> Q・SW <sub>3</sub> Qの低温往 : CH ジョイント用継手、左記以外 : CCH ジョイント用継手					
電気関係	電源	CCH ジョイント用継手					
	リモコン側	AC100V					
	消費電力W (50/60Hz)	待機時	DC24V 以下				
		同時使用 凍結予防ヒータ	240/260	3.1			
電源ケーブル	270/290						
リモコンケーブル	158						
安全装置	VCT(2心)1.8m		VCTまたはVCTF(2心)				
	立消え安全装置	空だき安全装置	空だき防止装置	沸騰防止装置			
	過熱防止装置	過電流安全装置	過圧防止安全装置	ファン回転検出装置			
	漏電安全装置	凍結予防装置	停電安全装置	誘導雷保護装置			
暖房ポンプ回転検出装置							

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

### ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス使用量 : kW ( ) 内は kcal/h	出湯能力 (能力最大) : L/min				
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	51.4(44,200)	34.0(29,200)	17.4(15,000)	16.0	10.0
	12A	47.9(41,200)	31.6(27,200)	16.3(14,000)	15.0	9.4
LPガス用		51.4kW(3.68kg/h)	34.0kW(2.43kg/h)	17.4kW(1.25kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知ってほしいこと

知っておいてください

# 主な仕様・能力表

品名	全自動タイプ	ドレンアップ機能あり	HT4206BRSAW <sub>3</sub> PM	HT4206BRS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> PM	HT4206BRS <sub>4</sub> AW <sub>3</sub> PM	HT4206BRS <sub>3</sub> AW <sub>3</sub> PM	HT4206BRS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> PM		
			RUFH-KP2403AW2-3(A)	RUFH-KP2403AA2-3(A)	RUFH-KP2403AT2-3(A)	RUFH-KP2403AB2-3(A)	RUFH-KP2403AU2-3(A)	HT4206ARSAW <sub>3</sub> PM	HT4206ARS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> PM
自動湯はりタイプ	ドレンアップ機能なし	ドレンアップ機能あり	HT4206BRSSW <sub>3</sub> PM	HT4206BRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> PM	HT4206BRS <sub>4</sub> SW <sub>3</sub> PM	HT4206BRS <sub>3</sub> SW <sub>3</sub> PM	HT4206BRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> PM		
		ドレンアップ機能なし	HT4206ARSSW <sub>3</sub> PM	HT4206ARS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> PM	HT4206ARS <sub>4</sub> SW <sub>3</sub> PM	HT4206ARS <sub>3</sub> SW <sub>3</sub> PM	HT4206ARS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> PM		
		ERUFH-K2403AW2-3	—	—	—	—	—		
		HWFH-K2403AW	—	—	—	—	—		
		ERUFH-K2403SAW2-3	—	—	—	—	—		
		HWFH-K2403SAW	—	—	—	—	—		
		型式名	RUFH-K2403AW(SAW)	RUFH-K2403AA(SAA)	RUFH-K2403AT(SAT)	RUFH-K2403AB(SAB)	RUFH-K2403AU(SAU)		
		設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置	パイプシャフト(扉内)設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト扉内設置		
	外形寸法(mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750							
	質量(kg)	ドレンアップ機能なし: 45、ドレンアップ機能あり: 46							
	温度調節点	給湯室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)						
	火方式	浴室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)						
	接続	暖房(往・戻)	温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)						
	連続	ふろ(往・戻)	2 温度タイプ (約 80℃ および約 60℃)						
	電気関係	オーバーフロー(ドレン排出)	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)						
	安全装置	ドレン排出(ドレンアップ機能ありのみ)	12A / 13A : 20A(R3 / 4), LPG : 15A(R1 / 2)						
電源		20A (R3 / 4)							
リモコン側		AW <sub>3</sub> CM・AW <sub>3</sub> PM・SW <sub>3</sub> CM・SW <sub>3</sub> PMの低温往: CH ジョイント継手、左記以外: CCH ジョイント用継手							
消費電力 W (50/60Hz)		待機時	CCH ジョイント用継手						
安全装置	同時使用	240 / 290	250 / 300	240 / 290	250 / 300				
	凍結予防ヒータ	265							
安全装置	電源ケーブル	VCT(2心)1.8m							
	リモコンケーブル	VCTまたはVCTF(2心)							
安全装置	立消え安全装置	空だき安全装置	空だき防止装置	沸騰防止装置					
	過熱防止装置	過電流安全装置	過圧防止安全装置	ファン回転検出装置					
安全装置	漏電安全装置	凍結予防装置	停電安全装置	誘導電保護装置					
	中和器詰まり検知装置								

\*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	最大同時使用時	ガス使用量: kW ( ) 内は kcal/h			出湯能力 (能力最大): L/min		
		給湯	暖房・ふろ同時使用時	暖房	25℃上昇	40℃上昇	
都市ガス用	13A	57.8(49,700)	44.2(38,000)	15.0(12,900)	13.7(11,800)	24.0	15.0
	12A	53.9(46,400)	41.2(35,400)	14.0(12,000)	12.8(11,000)	22.3	13.9
LPガス用		57.8kW(4.13kg/h)	44.2kW(3.16kg/h)	15.0kW(1.07kg/h)	13.7kW(0.979kg/h)	24.0	15.0

\*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

知っておいてください

品名	自動湯はりタイプ	ドレンアップ機能なし	HT2806BRSSW <sub>3</sub> CM	HT2806BRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> CM	HT2806BRS <sub>4</sub> SW <sub>3</sub> CM	HT2806BRS <sub>5</sub> SW <sub>3</sub> CM
			RUFH-K1613SAW2-3(A)	RUFH-K1613SAA2-3(A)	RUFH-K1613SAT2-3(A)	RUFH-K1613SAU2-3(A)
型式名			RUFH-K1613AW(SAW)	RUFH-K1613AA(SAA)	RUFH-K1613AT(SAT)	RUFH-K1613AU(SAU)
設置方式			屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PS アルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置
外形寸法(mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750					
質量(kg)	45					
温度調節	給湯室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)				
	浴室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)				
	ふろ	温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)				
	暖房	2 温度タイプ (約 80℃ および約 60℃)				
点火方式	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)					
接続	ガス	12A / 13A : 20A(R3 / 4), LPG : 15A(R1 / 2)				
	給水・給湯	15A (R1 / 2)				
	暖房(往・戻)	低温往 : CH ジョイント継手、左記以外 : CCH ジョイント用継手				
	ふろ(往・戻)	CCH ジョイント用継手				
電気関係	電源	AC100V				
	リモコン側	DC24V 以下				
	消費電力 W (50/60Hz)	待機時	1.8			
		同時使用	245 / 295	260 / 310	255 / 305	260 / 310
凍結予防ヒータ	265					
電源ケーブル	VCT(2心)1.8m					
リモコンケーブル	VCT または VCTF(2心)					
安全装置			立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 中和器詰まり検知装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

### ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A 共通)		ガス使用量 : kW ( ) 内は kcal/h				出湯能力 (能力最大) : L/min	
		同時使用時	給湯	暖房・ふろ同時使用時	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用	13A	43.5(37,400)	29.8(25,600)	15.0(12,900)	13.7(11,800)	16.0	10.0
	12A	40.6(34,900)	27.8(23,900)	14.0(12,000)	12.8(11,000)	15.0	9.4
LP ガス用		43.5kW(3.12kg/h)	29.8kW(2.13kg/h)	15.0kW(1.07kg/h)	13.7kW(0.979kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知っておくください

# 主な仕様・能力表

品名	全自動タイプ	ドレンアップ機能なし	HT3506BRSWCM
	自動湯はりタイプ	ドレンアップ機能なし	HT3506ARSSWCM
型式名	RUFH-K2003AW2-1(A)		
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置		
外形寸法 (mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750		
質量 (kg)	45		
温度調節	給湯	浴室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)
	ふろ	所	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)
点火方式	暖房	ろ	温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)
	暖房	房	2 温度タイプ (約 80℃ および約 60℃)
接続	ガス	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)	
	給水・給湯	12A / 13A : 20A (R3 / 4), LP : 15A (R1 / 2)	
連続	暖房 (往・戻)	20A (R3 / 4)	
	ふろ (往・戻)	CCH ジョイント用継手	
電源	ドレン排出	CCH ジョイント用継手	
	電源	15A (R1 / 2)	
気関	リモコン側	AC100V	
	消費電力 W (50/60Hz)	待機時	DC24V 以下
係	電源ケーブル	同時使用	1.8
	リモコンケーブル	凍結予防ヒータ	255 / 305
安全装置	VCT(2心)1.8m		
	VCT または VCTF(2心)		
立消え安全装置      空だき安全装置      空だき防止装置      沸騰防止装置 過熱防止装置      過電流安全装置      過圧防止安全装置      ファン回転検出装置 漏電安全装置      凍結予防装置      停電安全装置      誘導雷保護装置 中和器詰まり検知装置			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	最大同時使用時	ガス使用量 : kW ( ) 内は kcal/h				出湯能力 (能力最大) : L/min	
		給湯	暖房・ふろ同時使用時	暖房	25℃上昇	40℃上昇	
都市ガス用	13A	50.4(43,300)	36.7(31,600)	15.0(12,900)	13.7(11,800)	20.0	12.5
	12A	46.9(40,300)	34.2(29,400)	14.0(12,000)	12.8(11,000)	18.0	11.7
LPガス用		50.4kW (3.60kg/h)	36.7kW (2.62kg/h)	15.0kW (1.07kg/h)	13.7kW (0.979kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	全自動タイプ	ドレンアップ機能あり	HT4206BRSAW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402AW2-6(A) HT4206ARS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> P	HT4206BRS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402AA2-6(A) HT4206ARS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> P	HT4206BRS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402AT2-6(A) HT4206ARS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> P	HT4206BRS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402AB2-6(A) HT4206ARS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> P	HT4206BRS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402AU2-6(A) HT4206ARS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> P	HT4206BFSAW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402AFF2-6(A) HT4206AFSAW <sub>s</sub> P	—	—			
		ドレンアップ機能なし	HT4206BRS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> C RUFH-K2402AW2-1(A) RUFH-K2402AW2-6(A) RUFH-K2402AW2-1 RUFH-K2402AW2-6	HT4206BRS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> C RUFH-K2402AA2-1(A) RUFH-K2402AA2-6(A) RUFH-K2402AA2-1 RUFH-K2402AA2-6	HT4206BRS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> C RUFH-K2402AT2-1(A) RUFH-K2402AT2-6(A) RUFH-K2402AT2-1 RUFH-K2402AT2-6	HT4206BRS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> C RUFH-K2402AB2-1(A) RUFH-K2402AB2-6(A) RUFH-K2402AB2-1 RUFH-K2402AB2-6	HT4206BRS <sub>s</sub> AW <sub>s</sub> C RUFH-K2402AU2-1(A) RUFH-K2402AU2-6(A) RUFH-K2402AU2-1 RUFH-K2402AU2-6	HT4206BFSAW <sub>s</sub> C RUFH-K2402AFF2-1(A) RUFH-K2402AFF2-6(A) RUFH-K2402AFF2-1 RUFH-K2402AFF2-6	HT4206BFSAW <sub>s</sub> C RUFH-K2402AFF2-6(AH) RUFH-K2402AFF2-6(AKT)	—	—		
品名	自動湯はりタイプ	ドレンアップ機能あり	HT4206BRSSAW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402SAW2-6(A) HT4206ARSSAW <sub>s</sub> P	HT4206BRS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402SAA2-6(A) HT4206ARS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> P	HT4206BRS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402SAT2-6(A) HT4206ARS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> P	HT4206BRS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402SAB2-6(A) HT4206ARS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> P	HT4206BRS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402SAU2-6(A) HT4206ARS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> P	HT4206BFSAW <sub>s</sub> P RUFH-KP2402SAFF2-6(A) HT4206AFSSAW <sub>s</sub> P	—	—			
		ドレンアップ機能なし	HT4206BRSSAW <sub>s</sub> C RUFH-K2402SAW2-1(A) RUFH-K2402SAW2-6(A) RUFH-K2402SAW2-1 RUFH-K2402SAW2-6	HT4206BRS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> C RUFH-K2402SAA2-1(A) RUFH-K2402SAA2-6(A) RUFH-K2402SAA2-1 RUFH-K2402SAA2-6	HT4206BRS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> C RUFH-K2402SAT2-1(A) RUFH-K2402SAT2-6(A) RUFH-K2402SAT2-1 RUFH-K2402SAT2-6	HT4206BRS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> C RUFH-K2402SAB2-1(A) RUFH-K2402SAB2-6(A) RUFH-K2402SAB2-1 RUFH-K2402SAB2-6	HT4206BRS <sub>s</sub> SW <sub>s</sub> C RUFH-K2402SAU2-1(A) RUFH-K2402SAU2-6(A) RUFH-K2402SAU2-1 RUFH-K2402SAU2-6	HT4206BFSAW <sub>s</sub> C RUFH-K2402SAFF2-1(A) RUFH-K2402SAFF2-6(A) RUFH-K2402SAFF2-1 RUFH-K2402SAFF2-6	HT4206AFSSAW <sub>s</sub> C RUFH-K2402SAFF2-6(AH)	—	—		
型式名			RUFH-K2402AW(SAW)	RUFH-K2402AA(SAA)	RUFH-K2402AT(SAT)	RUFH-K2402AB(SAB)	RUFH-K2402AU(SAU)	RUFH-K2402AFF(SAFF)	RUFH-K2402AFF(SAFF)H				
設置方式			屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPS(扉内)アルコブ設置 側方排気型	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	パイプシャフト(扉内)設置 後方排気型	パイプシャフト扉内設置 上方排気型	屋内壁掛設置					
外形寸法(mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750												
質量(kg)	ドレンアップ機能なし：48、ドレンアップ機能あり：49												
温度調節	給湯	浴室	温度設定可変型(約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)										
点火方式	風呂	節暖	温度設定可変型(約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)										
接続	ガス	給湯	AC100V 連続放電式(ダイレクト点火)										
継続	給水	給湯	12A / 13A : 20A(R3 / 4)、LPG : 15A(R1 / 2)										
	暖房(往)	戻	20A (R3 / 4)										
	ふろ(往)	戻	KT・AW <sub>s</sub> C・AW <sub>s</sub> P・SW <sub>s</sub> C・SW <sub>s</sub> P の低温往 : CH ジョイント用継手、左記以外 : CCH ジョイント用継手										
	オーバーフロー(ドレン排出)	ドレン排出(ドレンアップ機能ありのみ)	CCH ジョイント用継手										
電気関係	電源	リモコン側	15A(R1 / 2) 注. ドレンアップ機能なしの場合はドレン排出										
	消費電力W(50/60Hz)	待機時同時使用	CH ジョイント継手										
	電源ケーブル	リモコンケーブル	AC100V										
			DC24V 以下										
安全装置	消費電力W(50/60Hz)	待機時同時使用	260 / 280	2.0									
	消費電力W(50/60Hz)	凍結予防ヒータ		285 / 310									
安全装置	電源ケーブル	リモコンケーブル	200										
			VCT(2心)1.8m							VCTF(3心)1.5m			
安全装置	電源ケーブル	リモコンケーブル	VCT または VCTF(2心)										
	立消え安全装置	過熱防止装置	漏電安全装置	中和器詰まり検知装置	空だき安全装置	過電流安全装置	凍結予防装置	暖房ポンプ回転検出装置	空だき防止装置	過圧防止安全装置	停電安全装置	沸騰防止装置	ファン回転検出装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス使用量 : kW ( ) 内は kcal/h			出湯能力(能力最大) : L/min		
	同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇	
都市ガス用	13A 64.8(55,700)	12A 60.4(51,900)	44.2(38,000)	20.6(17,700)	24.0	15.0
LPガス用	64.8k W (4.63kg/h)	44.2k W (3.16kg/h)	20.6k W (1.47kg/h)	22.3	13.9	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知ってあげてください

知っておいてください

# 主な仕様・能力表

品名	全自動タイプ	HT4207LRSAW <sub>6</sub> C	HT4207LRS <sub>4</sub> AW <sub>6</sub> C	
		RUFH-SK2400AW2-6(A)	RUFH-SK2400AT2-6(A)	
		HT4206LRSAW <sub>6</sub> C	HT4206LRS <sub>4</sub> AW <sub>6</sub> C	
		RUFH-SK2400AW2-6	RUFH-SK2400AT2-6	
	自動湯はりタイプ	HT4207LRSSW <sub>6</sub> C	HT4207LRS <sub>4</sub> SW <sub>6</sub> C	
		RUFH-SK2400SAW2-6(A)	RUFH-SK2400SAT2-6(A)	
		HT4206LRSSW <sub>6</sub> C	HT4206LRS <sub>4</sub> SW <sub>6</sub> C	
		RUFH-SK2400SAW2-6	RUFH-SK2400SAT2-6	
型式名	RUFH-SK2400AW(SAW)		RUFH-SK2400AT(SAT)	
設置方式	屋外据置設置または パイプシャフト設置		パイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	
外形寸法(mm)	幅 250 × 奥行 450 × 高さ 900			
質量(kg)	53			
温度調節	給湯室	温度設定可変型 (約 35℃・約 37～約 48℃・約 50℃・約 60℃)		
	湯台所	温度設定可変型 (約 35℃・約 37～約 48℃・約 50℃・約 60℃)		
ふろ	ろ	温度設定可変型 (約 37～約 48℃)		
	暖房	2 温度型 (約 80℃ および約 60℃)		
点火方式	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)			
接続	ガス	12A / 13A : 20A(R3 / 4)、LPG : 15A(R1 / 2)		
	給水・給湯	20A(R3 / 4)		
	暖房(往・戻)	低温往 : CH ジョイント用継手、その他 : CCH ジョイント用継手		
	ふろ(往・戻)	CCH ジョイント用継手		
連続	ドレン排出	15A(R1 / 2)		
	電源	AC100V		
電気関係	リモコン側	DC24V 以下		
	消費電力 W (50/60Hz)	待機時	2.0	
		同時使用	12A / 13A : 275 / 300、LPG : 285 / 310	
	凍結予防ヒータ	199		
電源ケーブル	電源ケーブル	VCT (2心) 1.8m		
	リモコンケーブル	VCT または VCTF (2心)		
安全装置	立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 中和器詰まり検知装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置 暖房ポンプ回転検知装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A 共通)		ガス消費量 : kW ( ) 内は kcal/h			出湯能力 (能力最大) : L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	61.6 (53,000)	44.2 (38,000)	20.6(17,700)	24.0	15.0
	12A	57.4 (49,400)	41.2 (35,400)	19.2(16,500)	22.3	13.9
LPガス用		61.6kW(4.40 kg/h)	44.2kW(3.16 kg/h)	20.6kW(1.47 kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

知っておいてください

品名	全自動 タイプ	HT4203 CRS <sub>1</sub> AQ	HT4203 CRS <sub>2</sub> AQ	HT4203 CRS <sub>3</sub> AQ	HT4203 CRS <sub>4</sub> AQ	HT4203 CRS <sub>5</sub> AQ	HT4203 CRS <sub>6</sub> AQ	HT4203 CRS <sub>7</sub> AQ	HT4203 CFS <sub>1</sub> AQ					
		HT4203 CRS <sub>1</sub> AWQ	HT4203 CRS <sub>2</sub> AWQ	HT4203 CRS <sub>3</sub> AWQ	HT4203 CRS <sub>4</sub> AWQ	HT4203 CRS <sub>5</sub> AWQ	HT4203 CRS <sub>6</sub> AWQ	HT4203 CRS <sub>7</sub> AWQ	HT4203 CFS <sub>1</sub> AWQ					
		HT4203 CRS <sub>1</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>3</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>4</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>5</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>6</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>7</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT4203 CFS <sub>1</sub> AW <sub>3</sub> Q					
		HT4203 CRS <sub>1</sub> AW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>2</sub> AW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>3</sub> AW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>4</sub> AW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>5</sub> AW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>6</sub> AW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>7</sub> AW <sub>6</sub> Q	HT4203 CFS <sub>1</sub> AW <sub>6</sub> Q					
		RUFH-V2403 AW(B)	RUFH-V2403 AA(B)	RUFH-V2403 AT(B)	RUFH-V2403 AB(B)	RUFH-V2403 AU(B)	RUFH-V2403 AF(B)	RUFH-V2403 AFF(B)	RUFH-V2403 AFF(B)					
		RUFH-V2403 AW2-1(B)	RUFH-V2403 AA2-1(B)	RUFH-V2403 AT2-1(B)	RUFH-V2403 AB2-1(B)	RUFH-V2403 AU2-1(B)	RUFH-V2403 AF2-1(B)	RUFH-V2403 AFF2-1(B)	RUFH-V2403 AFF2-1(B)					
		RUFH-V2403 AW2-3(B)	RUFH-V2403 AA2-3(B)	RUFH-V2403 AT2-3(B)	RUFH-V2403 AB2-3(B)	RUFH-V2403 AU2-3(B)	RUFH-V2403 AF2-3(B)	RUFH-V2403 AFF2-3(B)	RUFH-V2403 AFF2-3(B)					
		RUFH-V2403 AW2-6(B)	RUFH-V2403 AA2-6(B)	RUFH-V2403 AT2-6(B)	RUFH-V2403 AB2-6(B)	RUFH-V2403 AU2-6(B)	RUFH-V2403 AF2-6(B)	RUFH-V2403 AFF2-6(B)	RUFH-V2403 AFF2-6(B)					
		HT4203 CRSSQ	HT4203 CRS <sub>2</sub> SQ	HT4203 CRS <sub>3</sub> SQ	HT4203 CRS <sub>4</sub> SQ	HT4203 CRS <sub>5</sub> SQ	HT4203 CRS <sub>6</sub> SQ	HT4203 CRS <sub>7</sub> SQ	HT4203 CFS <sub>1</sub> SQ					
	HT4203 CRSSWQ	HT4203 CRS <sub>2</sub> SWQ	HT4203 CRS <sub>3</sub> SWQ	HT4203 CRS <sub>4</sub> SWQ	HT4203 CRS <sub>5</sub> SWQ	HT4203 CRS <sub>6</sub> SWQ	HT4203 CRS <sub>7</sub> SWQ	HT4203 CFS <sub>1</sub> SWQ						
	HT4203 CRSSW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>3</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>4</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>5</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>6</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4203 CRS <sub>7</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT4203 CFS <sub>1</sub> SW <sub>3</sub> Q						
	HT4203 CRSSW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>2</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>3</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>4</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>5</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>6</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT4203 CRS <sub>7</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT4203 CFS <sub>1</sub> SW <sub>6</sub> Q						
	RUFH-V2403 SAW(B)	RUFH-V2403 SAA(B)	RUFH-V2403 SAT(B)	RUFH-V2403 SAB(B)	RUFH-V2403 SAU(B)	RUFH-V2403 SAF(B)	RUFH-V2403 SAFF(B)	RUFH-V2403 SAFF(B)						
	RUFH-V2403 SAW-470(B)	—	—	RUFH-V2403 SAB-470(B)	—	—	—	—						
	RUFH-V2403 SAW2-1(B)	RUFH-V2403 SAA2-1(B)	RUFH-V2403 SAT2-1(B)	RUFH-V2403 SAB2-1(B)	RUFH-V2403 SAU2-1(B)	RUFH-V2403 SAF2-1(B)	RUFH-V2403 SAFF2-1(B)	RUFH-V2403 SAFF2-1(B)						
	RUFH-V2403 SAW2-3(B)	RUFH-V2403 SAA2-3(B)	RUFH-V2403 SAT2-3(B)	RUFH-V2403 SAB2-3(B)	RUFH-V2403 SAU2-3(B)	RUFH-V2403 SAF2-3(B)	RUFH-V2403 SAFF2-3(B)	RUFH-V2403 SAFF2-3(B)						
	RUFH-V2403 SAW2-6(B)	RUFH-V2403 SAA2-6(B)	RUFH-V2403 SAT2-6(B)	RUFH-V2403 SAB2-6(B)	RUFH-V2403 SAU2-6(B)	RUFH-V2403 SAF2-6(B)	RUFH-V2403 SAFF2-6(B)	RUFH-V2403 SAFF2-6(B)						
	型式名	RUFH-V2403 AW(SAW)B	RUFH-V2403 AA(SAA)B	RUFH-V2403 AT(SAT)B	RUFH-V2403 AB(SAB)B	RUFH-V2403 AU(SAU)B	RUFH-V2403 AF(SAF)B	RUFH-V2403 AFF(SAFF)B						
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置		屋外壁掛設置またはPS(扉内)アルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置	パイプシャフト(扉内)設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト扉内設置	パイプシャフト扉内設置	屋内壁掛設置						
外形寸法(m)	幅480(470注1)×奥行250×高さ750													
質量(kg)	40													
温度調節	給湯	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)												
節電	浴室	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)												
方式	風呂	温度設定可変型(約37℃～約48℃)												
点火	方式	1 温度型: AQ・SQ 2 温度型(約80℃および約60℃): 左記以外												
接続	ガス	AC100V 連続放電式(ダイレクト点火)												
継続電	給湯	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)												
	給湯	20A(R3/4)												
	暖房(往・戻)	AW <sub>3</sub> Q・SW <sub>3</sub> Q・AW <sub>6</sub> Q・SW <sub>6</sub> Qの低温往: CHジョイント用継手、左記以外: CCHジョイント用継手												
電	暖房(往・戻)	CCHジョイント用継手												
関係	電源	AC100V												
	リモコン側	DC24V以下												
	消費電力	待機時	3.1					3.6(3.1)注2)						
	W	同時使用	245/265	275/295										
係	(50/60Hz)	凍結予防ヒータ	184											
	電源ケーブル	VCT(2心)1.8m												
安全装置	リモコンケーブル	VCTまたはVCTF(2心)												
	安全装置	立消え安全装置	空だき安全装置	空だき防止装置	沸騰防止装置	過熱防止装置	過電流安全装置	過圧防止安全装置	ファン回転検出装置	漏電安全装置	凍結予防装置	停電安全装置	誘導電保護装置	暖房ポンプ回転検出装置

注1) 外形寸法の幅470は、RUFH-V2403SAW-470(B)・SAB-470(B)のみ。

注2) [ ]内の数字は一酸化炭素濃度検出装置分を除いた数値です。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

### ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス使用量: kW ( )内は kcal/h			出湯能力(能力最大): L/min		
	同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇	
都市ガス用	13A	65.2(56,000)	50.0(43,000)	17.4(15,000)	24.0	15.0
	12A	60.8(52,300)	46.6(40,100)	16.3(14,000)	22.3	13.9
LPガス用		65.2kW(4.67kg/h)	50.0kW(3.57kg/h)	17.4kW(1.25kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知ってほしいこと

知っておいてください

# 主な仕様・能力表

品名	全自動タイプ	HT2803 CRS <sub>2</sub> AQ	HT2803 CFS <sub>2</sub> AQ	—	—					
		HT2803 CRS <sub>2</sub> AWQ	HT2803 CFS <sub>2</sub> AWQ	—	—					
		HT2803 CRS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT2803 CFS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	HT2809 AFS <sub>2</sub> AW <sub>3</sub> Q	—					
		HT2803 CRS <sub>2</sub> AW <sub>6</sub> Q	HT2803 CFS <sub>2</sub> AW <sub>6</sub> Q	—	—					
		RUFH-V1613 AW(B)	RUFH-V1613 AA(B)	RUFH-V1613 AT(B)	RUFH-V1613 AB(B)	RUFH-V1613 AU(B)	RUFH-V1613 AF(B)	RUFH-V1613 AFF(B)	—	—
		RUFH-V1613 AW2-1(B)	RUFH-V1613 AA2-1(B)	RUFH-V1613 AT2-1(B)	RUFH-V1613 AB2-1(B)	RUFH-V1613 AU2-1(B)	RUFH-V1613 AF2-1(B)	RUFH-V1613 AFF2-1(B)	—	—
		RUFH-V1613 AW2-3(B)	RUFH-V1613 AA2-3(B)	RUFH-V1613 AT2-3(B)	RUFH-V1613 AB2-3(B)	RUFH-V1613 AU2-3(B)	RUFH-V1613 AF2-3(B)	RUFH-V1613 AFF2-3(B)	RUFH-V1613 AFF2-3BH	RUFH-V1613 AFF2-3BKT
	自動湯はりタイプ	HT2803 CRSSQ	HT2803 CRS <sub>2</sub> SQ	HT2803 CFS <sub>2</sub> SQ	—	—				
		HT2803 CRSSWQ	HT2803 CRS <sub>2</sub> SWQ	HT2803 CFS <sub>2</sub> SWQ	—	—				
		HT2803 CRSSW <sub>3</sub> Q	HT2803 CRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2803 CRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2803 CRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2803 CRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2803 CRS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2803 CFS <sub>2</sub> SW <sub>3</sub> Q	HT2809 AFSSW <sub>3</sub> Q	—
		HT2803 CRSSW <sub>6</sub> Q	HT2803 CRS <sub>2</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT2803 CRS <sub>2</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT2803 CRS <sub>2</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT2803 CRS <sub>2</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT2803 CRS <sub>2</sub> SW <sub>6</sub> Q	HT2803 CFS <sub>2</sub> SW <sub>6</sub> Q	—	—
		RUFH-V1613 SAW(B)	RUFH-V1613 SAA(B)	RUFH-V1613 SAT(B)	RUFH-V1613 SAB(B)	RUFH-V1613 SAU(B)	RUFH-V1613 SAF(B)	RUFH-V1613 SAFF(B)	—	—
		RUFH-V1613 SAW2-1(B)	RUFH-V1613 SAA2-1(B)	RUFH-V1613 SAT2-1(B)	RUFH-V1613 SAB2-1(B)	RUFH-V1613 SAU2-1(B)	RUFH-V1613 SAF2-1(B)	RUFH-V1613 SAFF2-1(B)	—	—
		RUFH-V1613 SAW2-3(B)	RUFH-V1613 SAA2-3(B)	RUFH-V1613 SAT2-3(B)	RUFH-V1613 SAB2-3(B)	RUFH-V1613 SAU2-3(B)	RUFH-V1613 SAF2-3(B)	RUFH-V1613 SAFF2-3(B)	RUFH-V1613 SAFF2-3BH	RUFH-V1613 SAFF2-3BKT
型式名	RUFH-V1613 AW(SAW)B	RUFH-V1613 AA(SAA)B	RUFH-V1613 AT(SAT)B	RUFH-V1613 AB(SAB)B	RUFH-V1613 AU(SAU)B	RUFH-V1613 AF(SAF)B	RUFH-V1613 AFF(SAFF)B	RUFH-V1613 AFS(SAFF)B	RUFH-V1613 AFS(SAFF)BKT	
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置 PS(室内)アルコーブ設置 側方排気型						屋外壁掛設置またはパイプシャフト(室内)設置 上方排気型		屋内壁掛設置	
外形寸法(mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750									
質量(kg)	38									
温度調節点	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃ ~ 約 48℃・約 50℃・約 60℃)									
給湯	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃ ~ 約 48℃・約 50℃・約 60℃)									
暖房	温度設定可変型 (約 37℃ ~ 約 48℃)									
方式	1 温度型 : AQ・SQ タイプ    2 温度型 (約 80℃ および 約 60℃) : 左記以外									
接続	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)									
ガス	13A・12A は 20A(R3/4)、LPG は 15A(R1/2)									
給水・給湯	15A(R1/2)									
暖房(往・戻)	KT・AW <sub>6</sub> Q・SW <sub>6</sub> Q・AW <sub>3</sub> Q・SW <sub>3</sub> Q の低温往 : CH ジョイント用継手、左記以外 : CCH ジョイント用継手									
給湯(往・戻)	CCH ジョイント用継手									
電源	AC100V									
リモコン側	DC24V 以下									
消費電力(W)	3.1					3.6 (3.1) 注)				
待機時	240/260									
同時使用	270/290									
凍結予防ヒータ	168									
電源ケーブル	VCT(2心)1.8m								VCTF(3心)1.8m	
リモコンケーブル	VCT または VCTF(2心)									
安全装置	立消え安全装置		空だき安全装置		空だき防止装置		沸騰防止装置			
	過熱防止装置		過電流安全装置		過圧防止安全装置		ファン回転検出装置			
	漏電安全装置		凍結予防装置		停電安全装置		誘導雷保護装置			
	暖房ポンプ回転検出装置		一酸化炭素濃度検出装置 (屋内壁掛設置のみ)							

注) [ ] 内の数字は一酸化炭素濃度検出装置分を除いた数値です。

\*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A 共通)	ガス使用量 : kW ( ) 内は kcal/h			出湯能力 (能力最大) : L/min		
	同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇	
都市ガス用	13A	51.4(44,200)	34.0(29,200)	17.4(15,000)	16.0	10.0
	12A	47.9(41,200)	31.6(27,200)	16.3(14,000)	15.0	9.4
LP ガス用		51.4kW(3.68kg/h)	34.0kW(2.43kg/h)	17.4kW(1.25kg/h)	16.0	10.0

\*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

知ってほしいこと

品名	全自動タイプ	RUFH-KM2402AFF2-1
	自動湯はりタイプ	RUFH-KM2402SAFF2-1
型式名		RUFH-KM2402AFF(SAFF)
設置方式		屋内壁掛設置
外形寸法(mm)		幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750
質量(kg)		48
温度調節	給湯室	温度設定可変型(約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)
	浴台所	温度設定可変型(約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)
	ふろ	温度設定可変型(約 37℃～約 48℃)
	暖房	2 温度型(約 80℃ および約 60℃)
点火方式		AC100V 連続放電式(ダイレクト点火)
接続	ガス	12A/13 A : 20A(R3/4), LPG : 15 A(R1/2)
	給水・給湯	20A(R3/4)
	暖房(往・戻)	CCH ジョイント用継手
	ふろ(往・戻)	CCH ジョイント用継手
続	ドレン排出(オーバーフロー)	15A(R1/2)
電気関係	電源	AC100V
	リモコン側	DC24V 以下
	消費電力	待機時 2.0
	W (50/60Hz)	同時使用 285/310
係	凍結予防ヒータ	186
	電源ケーブル	VCT(2心)1.8 m
安全装置	リモコンケーブル	VCT または VCTF(2心)
	安全装置	立消え安全装置      空だき安全装置      空だき防止装置      沸騰防止装置 過熱防止装置      過電流安全装置      過圧防止安全装置      ファン回転検出装置 漏電安全装置      凍結予防装置      停電安全装置      誘導雷保護装置 中和器詰まり検知装置      暖房ポンプ回転検出装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

### ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A 共通)	ガス使用量: kW ( ) 内はkcal/h			出湯能力(能力最大): L/min		
	同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇	
都市ガス用	13A	64.8(55,700)	44.2(38,000)	20.6(17,700)	24.0	15.0
	12A	60.4(51,900)	41.2(35,400)	19.2(16,500)	22.3	13.9
LPガス用		64.8k W (4.63kg/h)	44.2k W (3.16kg/h)	20.6k W (1.47kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知っておくください



品名	全自動タイプ	RVD-E2000AW2-1	
	自動湯はりタイプ	HT3509KRSAWCM	
型式名		RVD-E2000SAW2-1	
設置方式		HT3509KRSSWCM	
外形寸法 (mm)		RVD-E2000AW (SAW)	
質量 (kg)		屋外壁掛設置	
給湯室		幅 470 × 奥行 265 × 高さ 600	
湯台所		34	
ふろ		温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)	
暖房		温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)	
点火方式		温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)	
接続		2 温度タイプ (約 80℃ および約 60℃)	
続	ガス	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)	
	給水・給湯	12A / 13A : 20A (R3 / 4), LP : 15A (R1 / 2)	
	暖房 (往・戻)	20A (R3 / 4)	
	ふろ (往・戻)	CCH ジョイント用継手	
電	電源	CCH ジョイント用継手	
	リモコン側	ドレン排出 (往オーバーフロー)	
	消費電力 W (50-60Hz)	待機時	15A (R1 / 2)
		同時使用	AC100V
凍結予防ヒータ		DC24V 以下	
係	電源ケーブル	2.1	
	リモコンケーブル	170	
安全装置		215	
		VCT (2 心) 2.0m	
		VCT または VCTF (2 心)	
		流水検知装置 (水量センサー) 空焚安全装置 (水位電極)	
		送風検知装置 (回転数検知方式) 凍結予防装置 (電気ヒータ+ふろポンプ運転+暖房燃焼運転)	
		炎検知装置 (フレームロッド方式) 漏電安全装置 (漏電遮断器)	
		過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 誘導雷保護装置 (サージアブソーバ)	
		過圧防止安全装置 (スプリング式) 中和器詰まり検知装置	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

### ●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A 共通)	最大同時使用時	ガス使用量: kW ( ) 内は kcal/h				出湯能力 (能力最大): L/min	
		給湯	暖房・ふろ同時使用時	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇	
都市ガス用	13A	52.3(45,000)	36.7(31,600)	15.0(12,900)	13.7(11,800)	20.0	12.5
	12A	48.7(41,900)	34.2(29,400)	14.0(12,000)	12.8(11,000)	18.0	11.7
LP ガス用		52.3kW (3.75kg/h)	36.7kW (2.62kg/h)	15.0kW (1.07kg/h)	13.7kW (0.979kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。



知っておくください

## ■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 60～64ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをご知らせください。
  - ①製品名(給湯暖房用熱源機)・ガスの種類(銘板表示のもの…12ページ参照)
  - ②品名(銘板表示のもの…12ページ参照)
  - ③故障または異常の内容(故障表示の数字など…64ページ参照)
  - ④ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
  - ⑤訪問ご希望日

## ■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

## ■保証について

- この機器には保証書がついています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に 응ずることを約束いたします。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害(虫や小動物・雑草などの侵入など)による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。

## ■補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間はBL認定品は製造打切後10年、BL認定品以外の機器は製造打切後7年です。BL認定品には、機器の前面に右のうちのいずれかの表示があります。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。



## ■アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- 別添の「連絡先一覧表」を参照してください。

## ■お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はおお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の覆行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。



060 00012 58521 6

H111-900×16 (06)  
191130

